別紙　2

現　　行　　体　　系

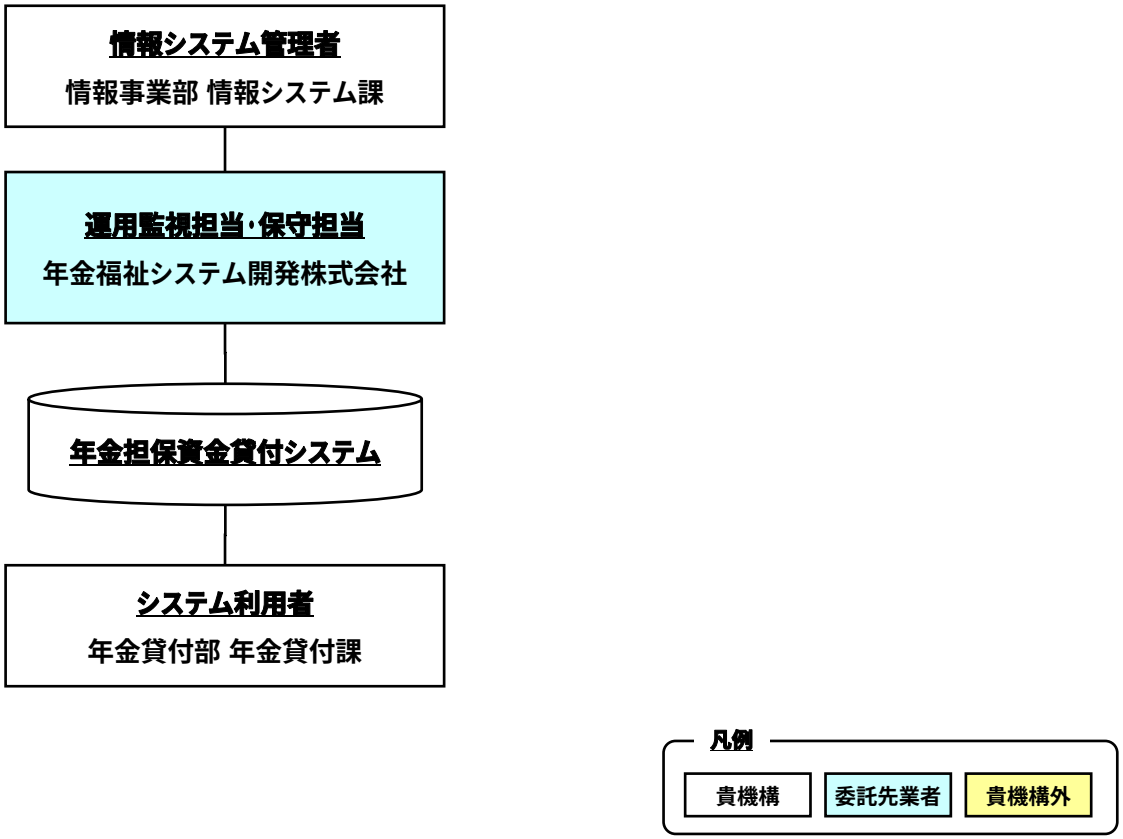
(年金担保貸付事業･労災年金担保貸付事業)

1.　政策･業務体系
　(1)　業務説明書
　(2)　機能構成図(DMM)
　(3)　機能情報関連図(DFD)
　(4)　業務流れ図(WFA)
　(5)　情報体系整理図(UML)
2.　データ体系
　(1)　データ定義表
3.　適用処理体系
　(1)　情報システム関連図
　(2)　情報資産評価表
　(3)　情報システム機能構成図
4.　技術体系
　(1)　ネットワーク構成図
　(2)　ソフトウェア構成図
　(3)　ハードウェア構成図

①目的・機能

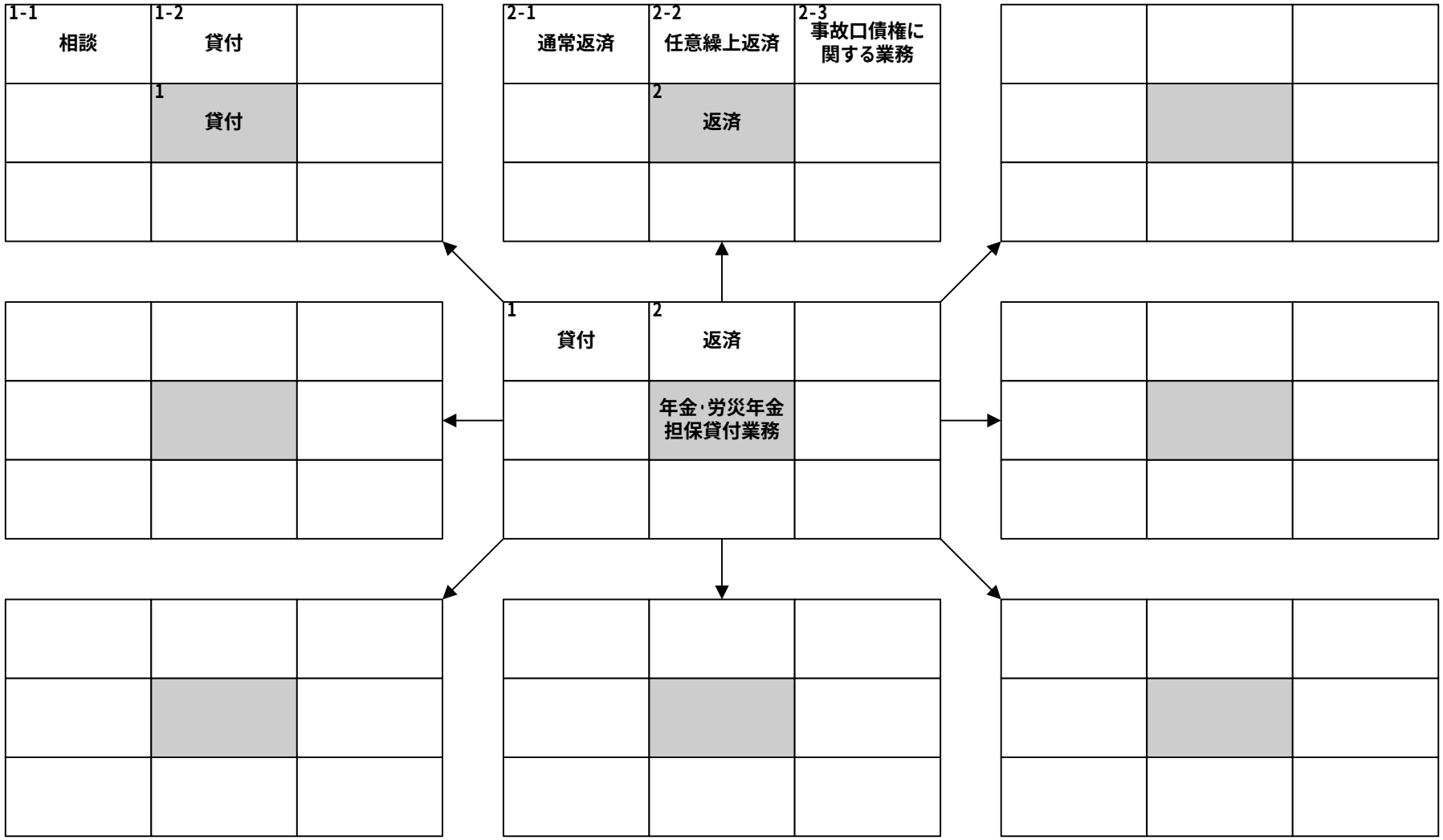
年金・労災年金担保貸付事業は、厚生年金保険、船員保険又は国民年金の支給を受けている者に対して、その年金受給権を担保として生業、住居、冠婚葬祭、医療などに必要な資金の貸付を行う業務であり、年金担保資金貸付システムにより、一連の業務を処理している。

②管理・運用体制図



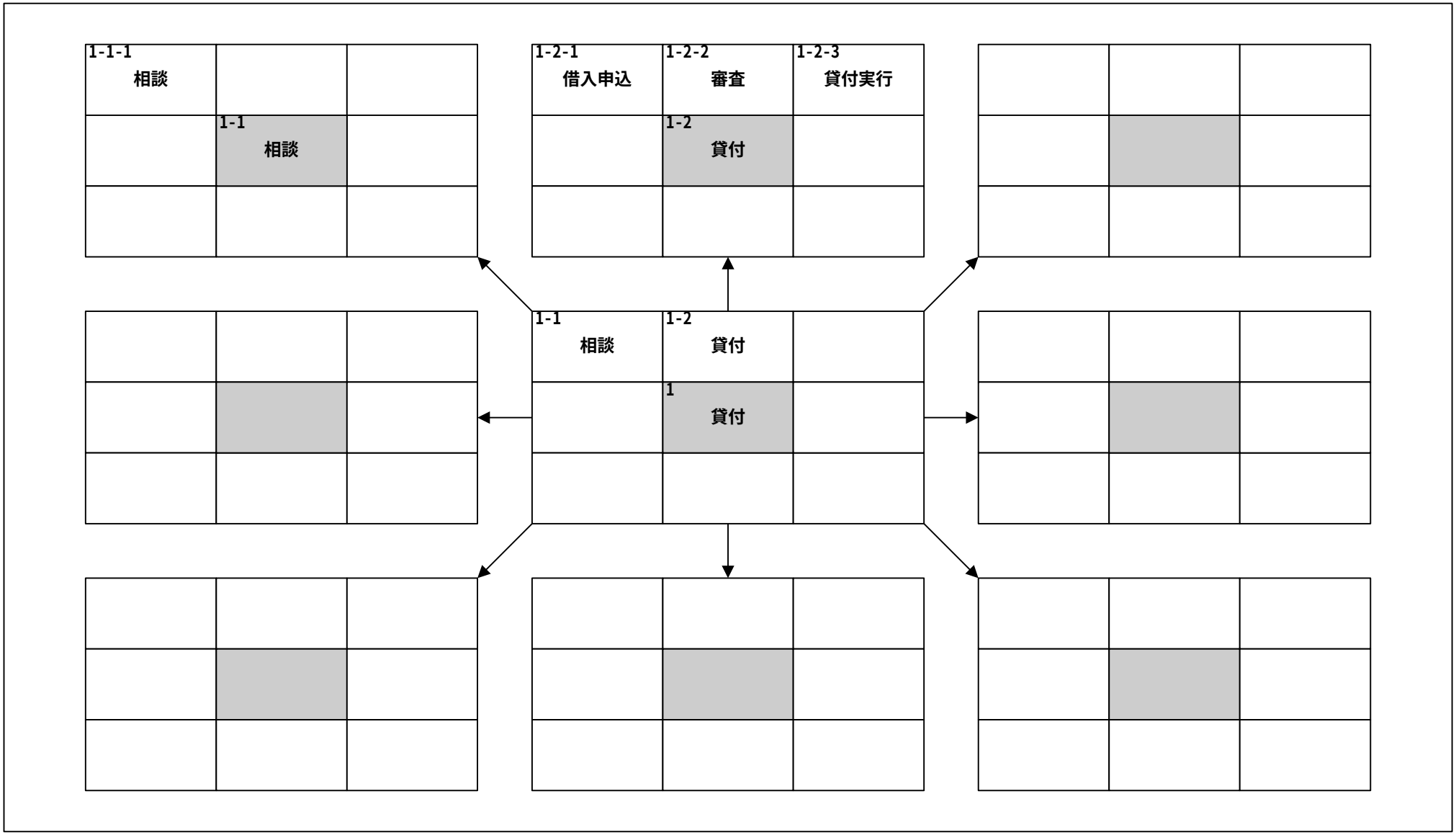
機能構成図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金･労災年金担保貸付業務	ー	初版	2007.3.26		1/3
				改訂			

Lv1	ー	Lv2	ー	Lv3	ー	Lv4	ー	Lv5	ー



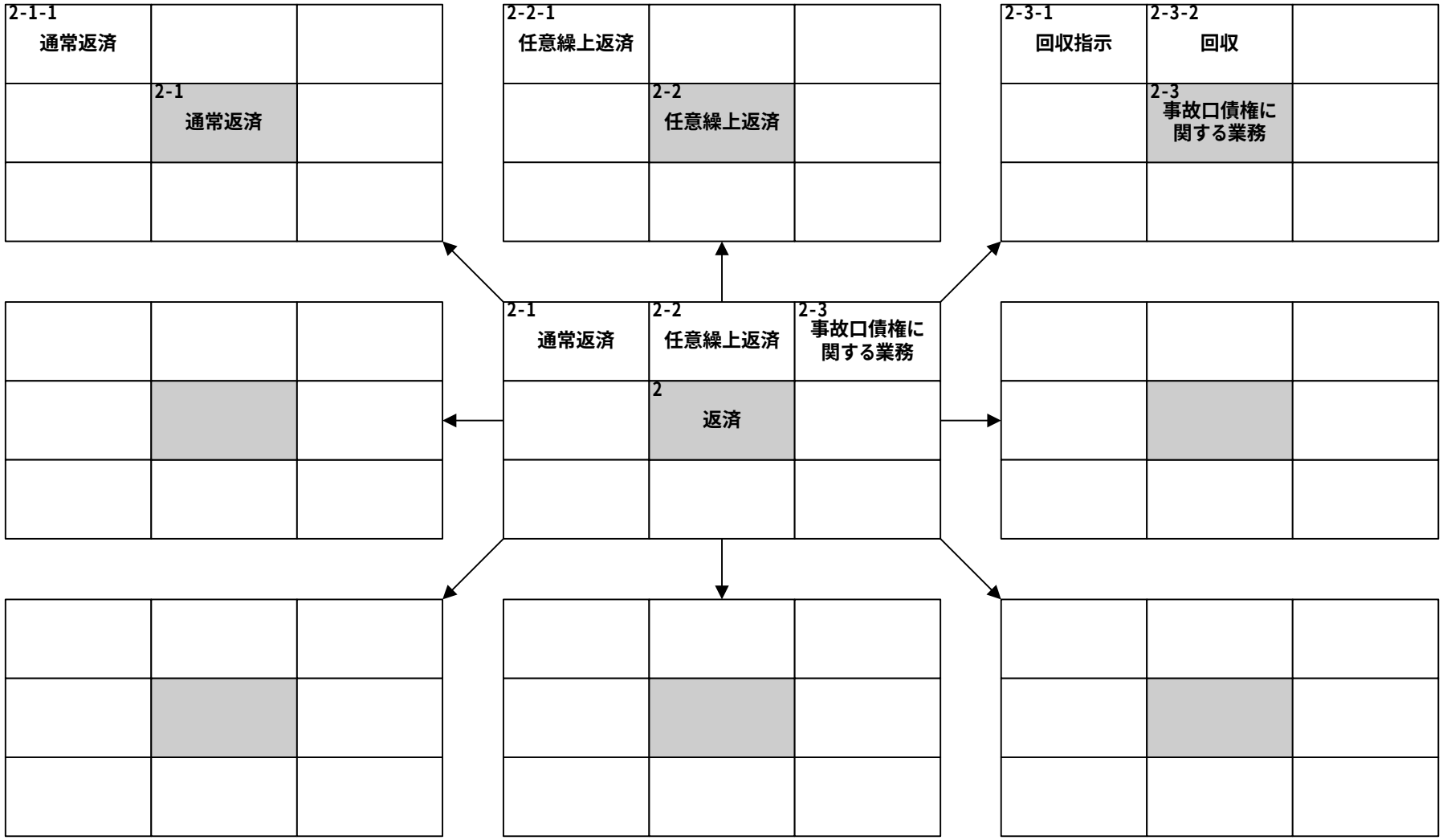
機能構成図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	ー	初版	2007.3.26		2/3
				改訂			

Lv1	貸付	Lv2	ー	Lv3	ー	Lv4	ー	Lv5	ー



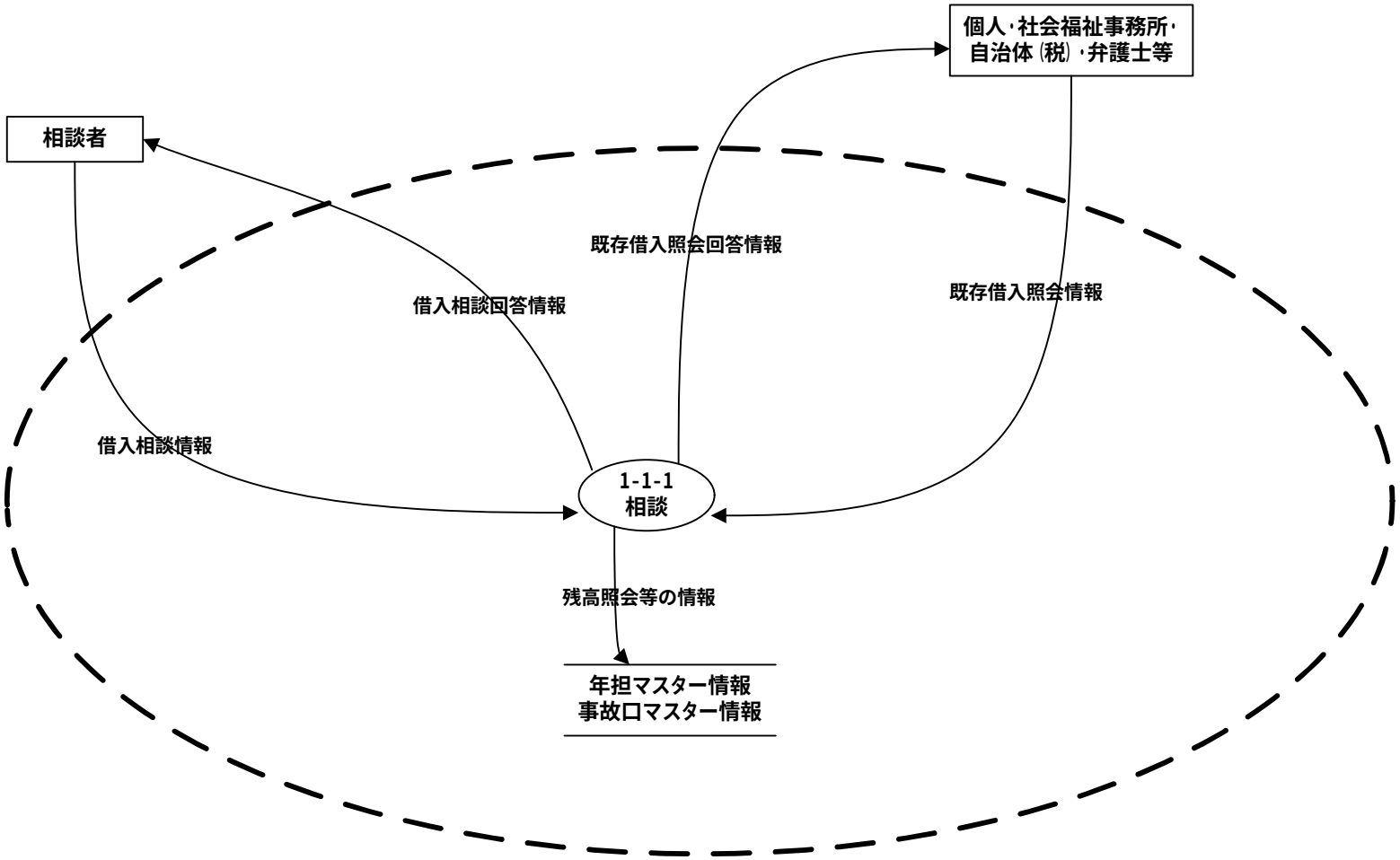
機能構成図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	ー	初版	2007.3.26		3/3
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	ー	Lv3	ー	Lv4	ー	Lv5	ー



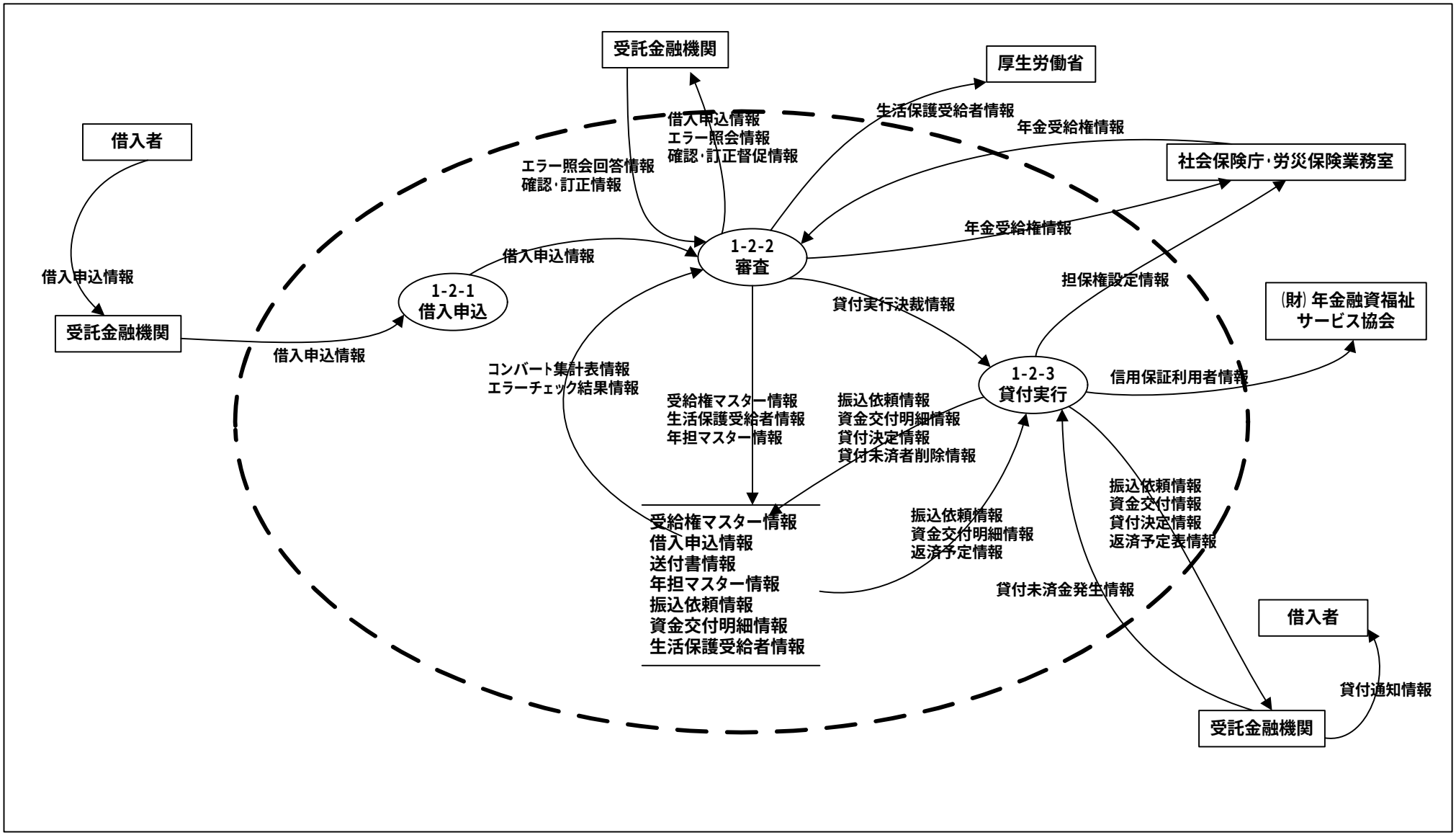
機能情報関連図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-1	初版	2007.3.26		1/5
				改訂			

Lv1	貸付	Lv2	相談	Lv3	ー	Lv4	ー	Lv5	ー



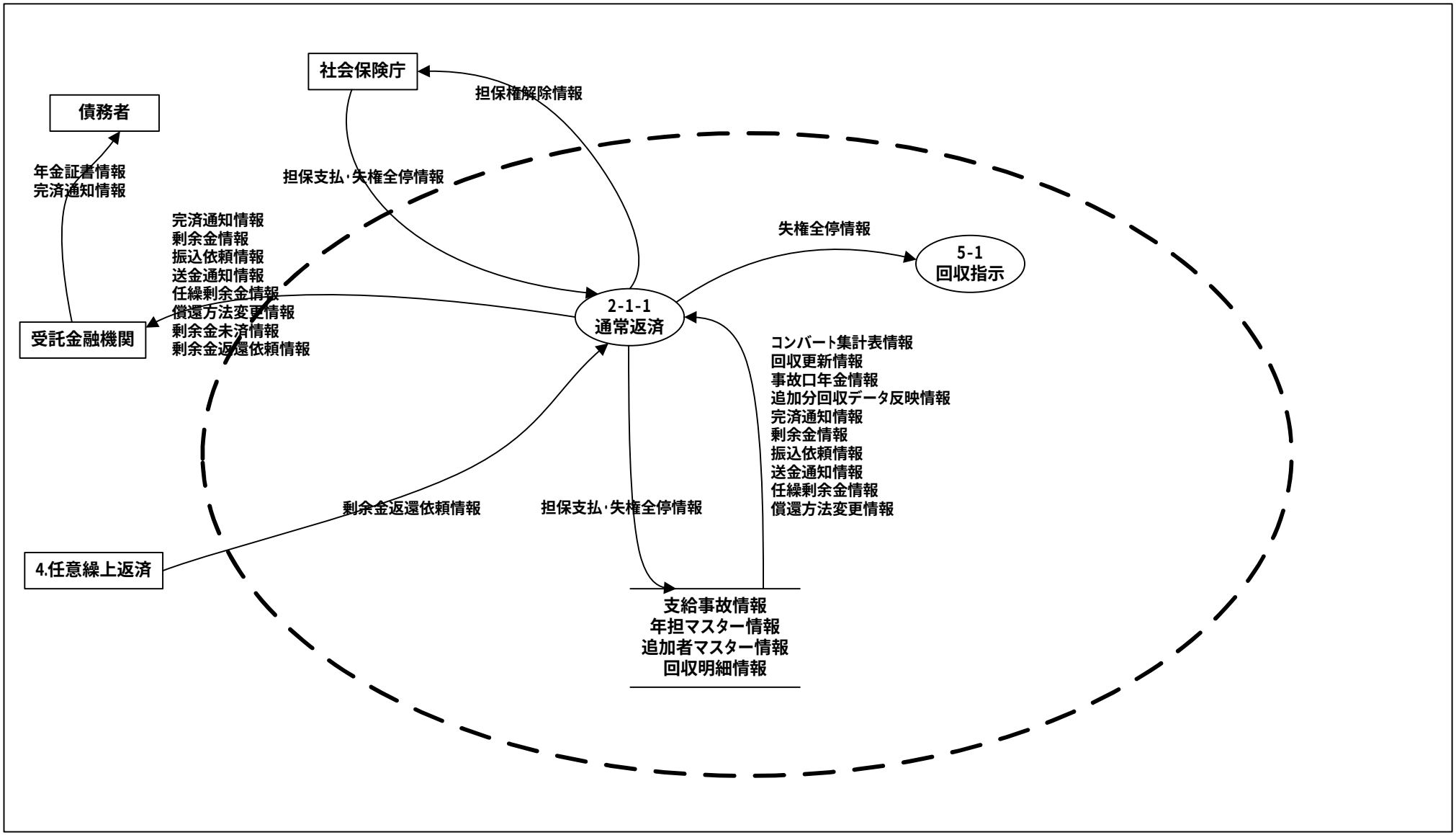
機能情報関連図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2	初版	2007.3.26		2/5
				改訂			

Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	ー	Lv4	ー	Lv5	ー



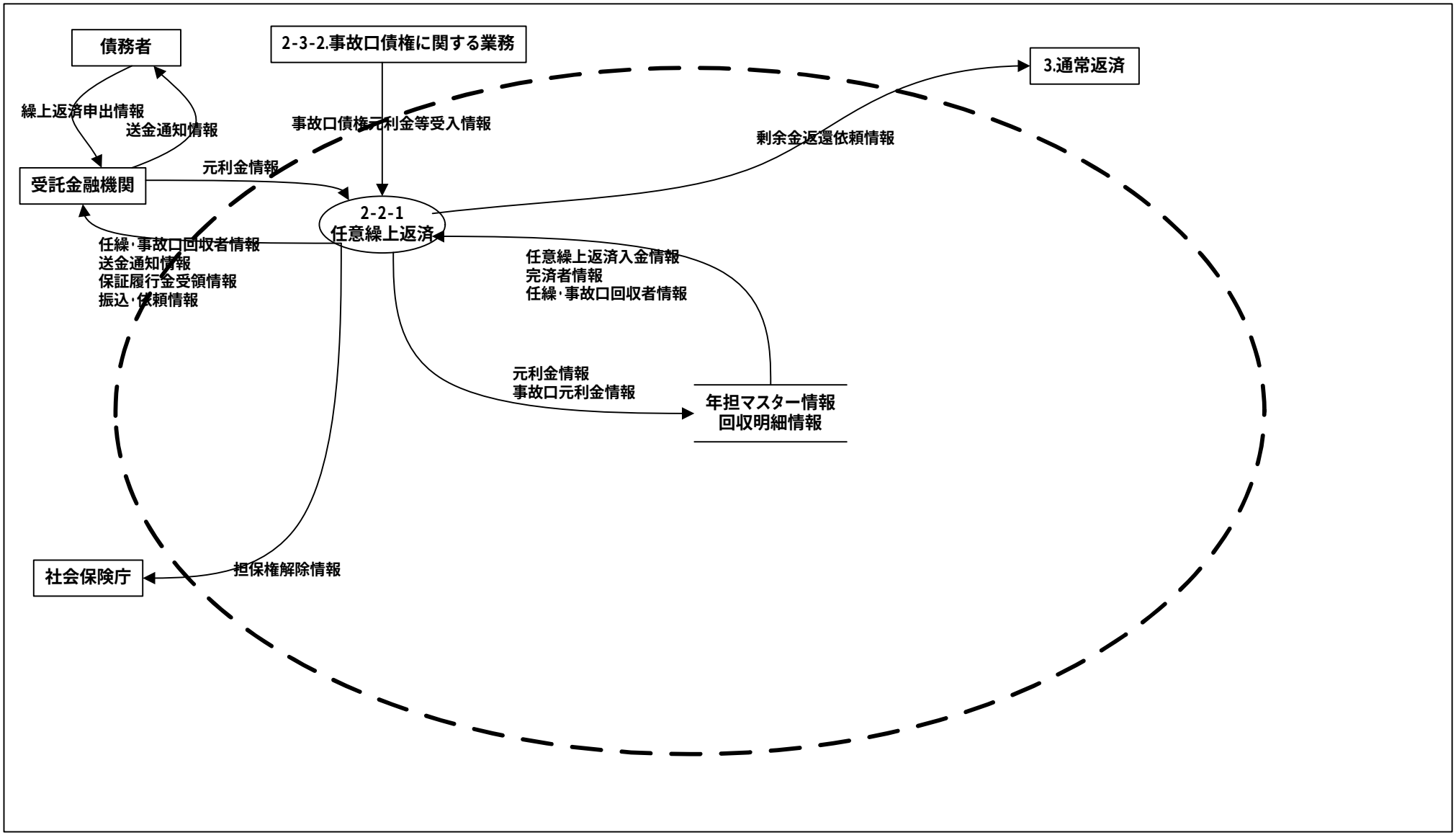
機能情報関連図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-1	初版	2007.3.26		3/5
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	通常返済	Lv3	ー	Lv4	ー	Lv5	ー



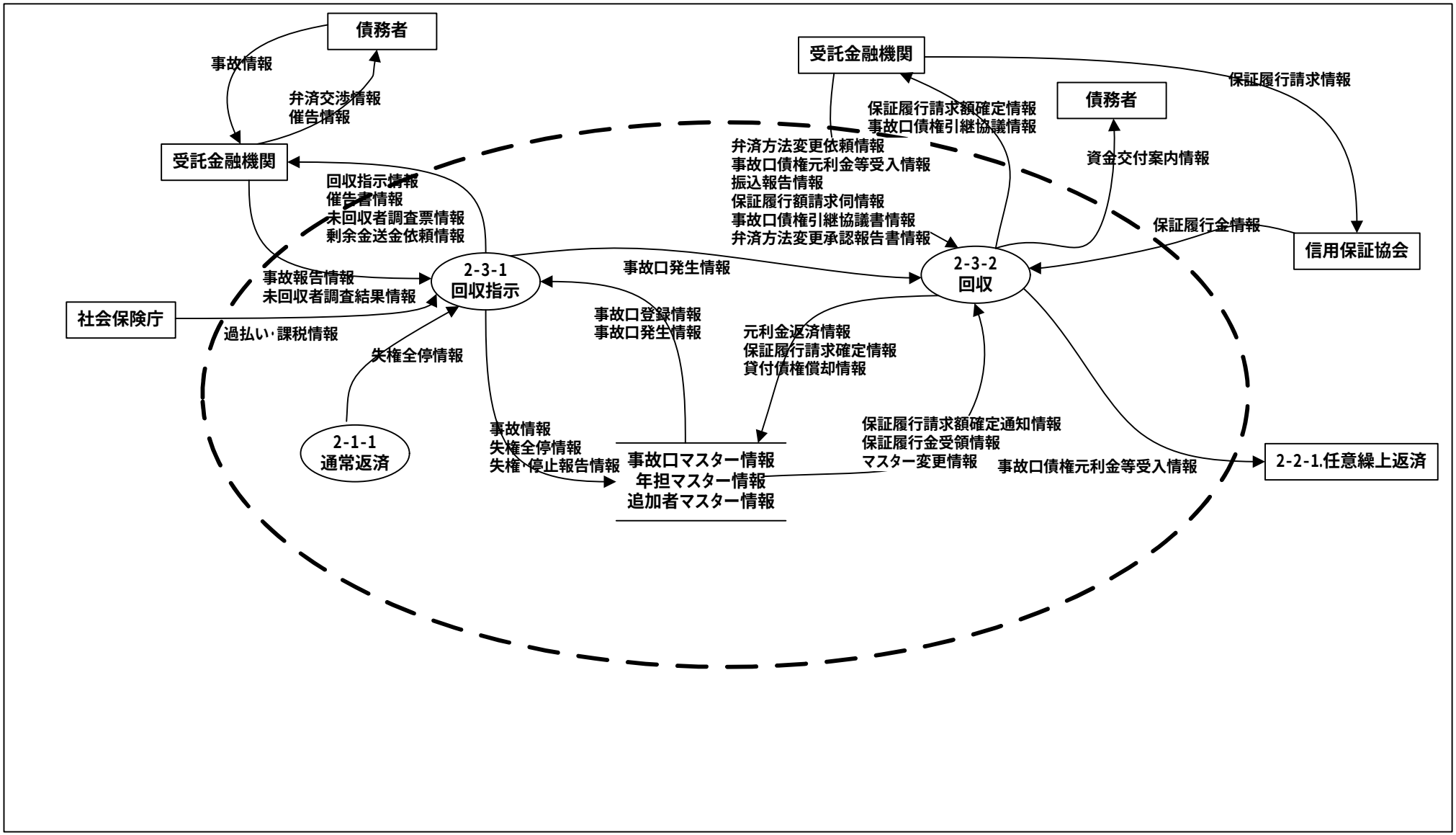
機能情報関連図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-2	初版	2007.3.26		4/5
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	任意繰上返済	Lv3	ー	Lv4	ー	Lv5	ー



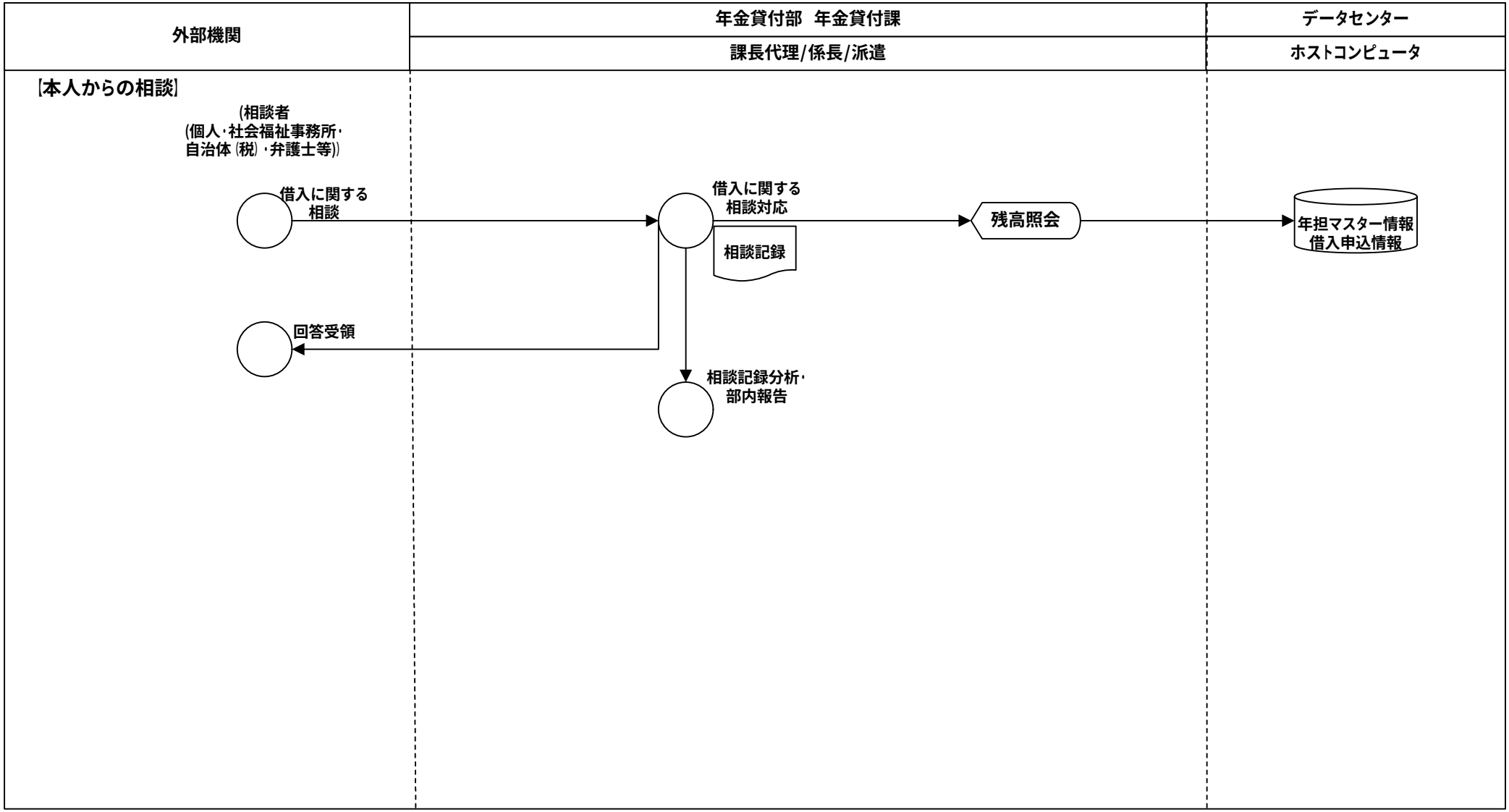
機能情報関連図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-3	初版	2007.3.26		5/5
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	事故口債権に関する業務	Lv3	ー	Lv4	ー	Lv5	ー



業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-1-1(1)	初版	2007.3.26		1/30
				改訂			

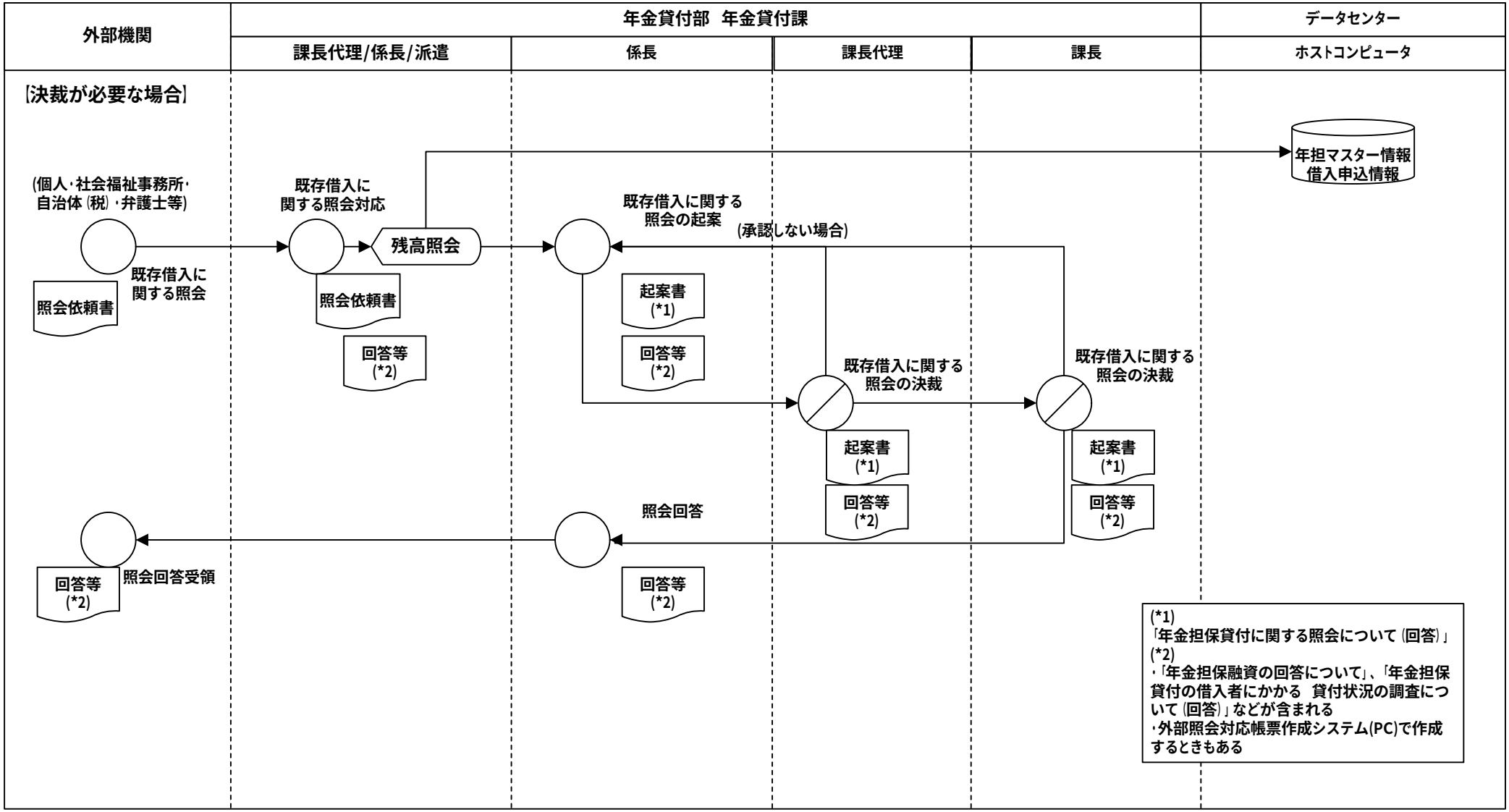
Lv1	貸付	Lv2	相談	Lv3	ー	Lv4	ー	Lv5	ー



手作業　確認　保管　コンピュータ処理　コンピュータ画面　帳票　コンピュータファイル　端子

業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-1-1(2)	初版	2007.3.26		2/30
				改訂			

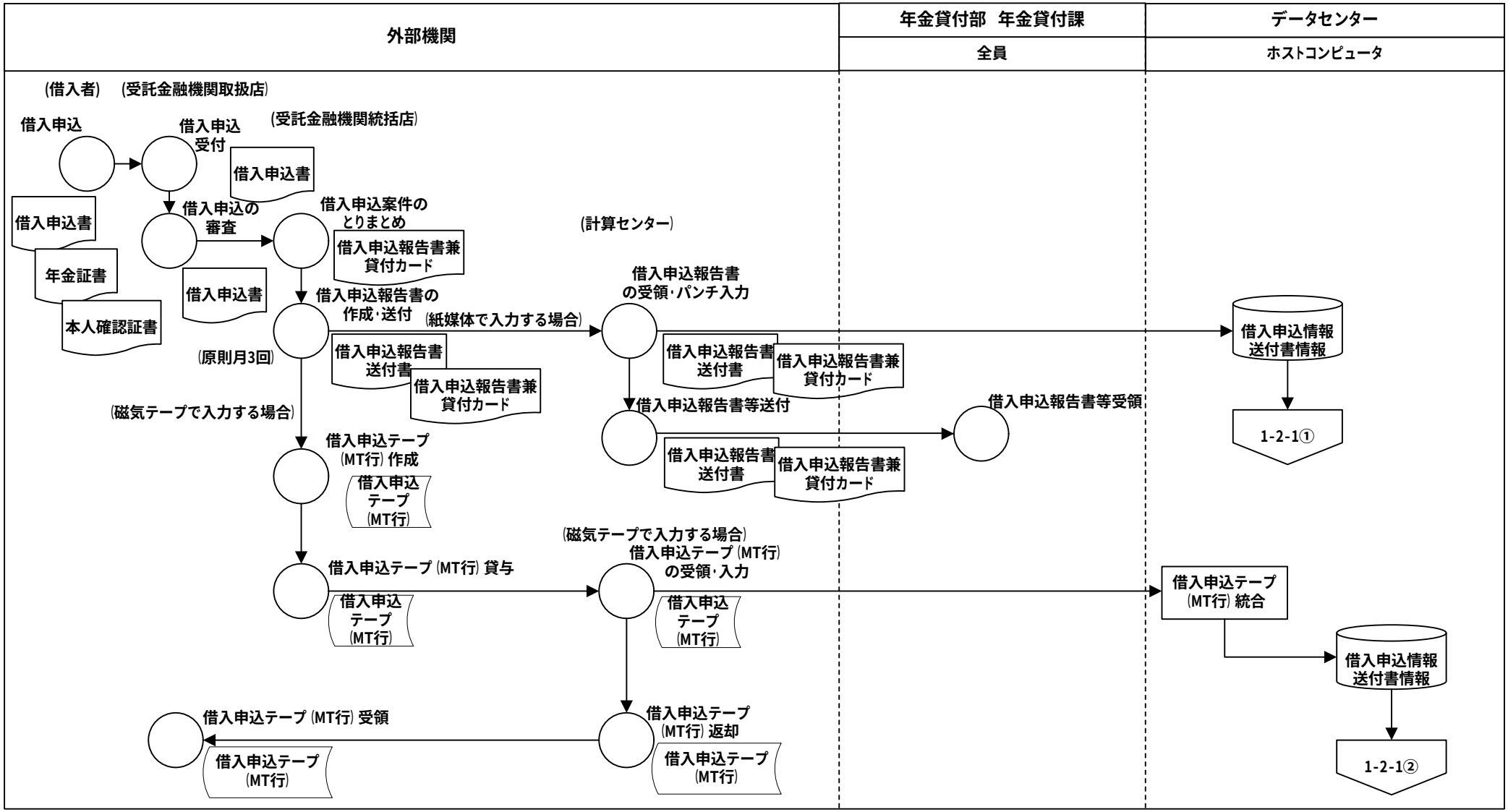
Lv1	相談	Lv2	相談	Lv3	ー	Lv4	ー	Lv5	ー



手作業　確認　保管　コンピュータ処理　コンピュータ画面　帳票　コンピュータファイル　端子

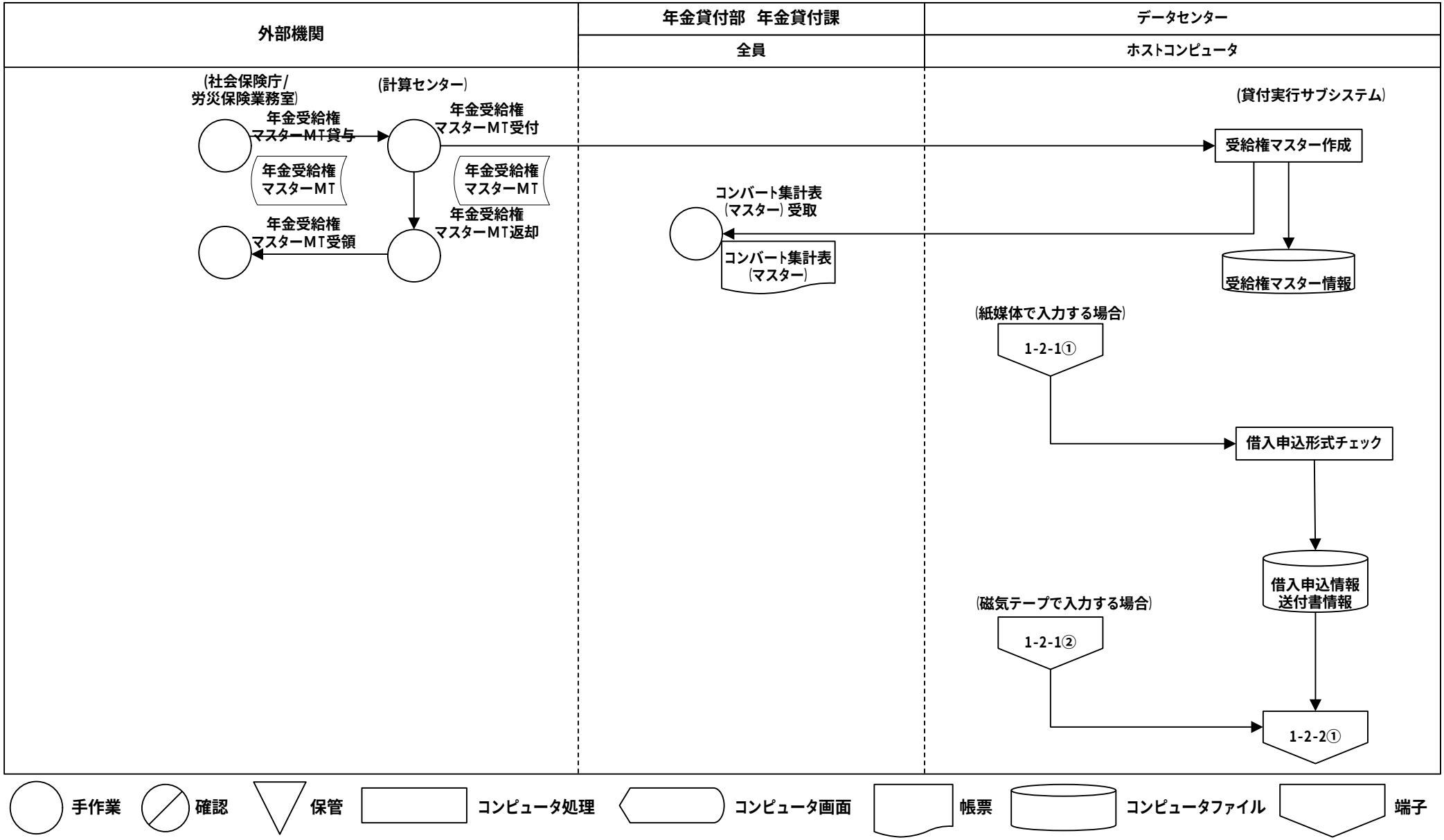
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2-1	初版	2007.3.26		3/30
				改訂			

Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	借入申込	Lv4	ー	Lv5	ー



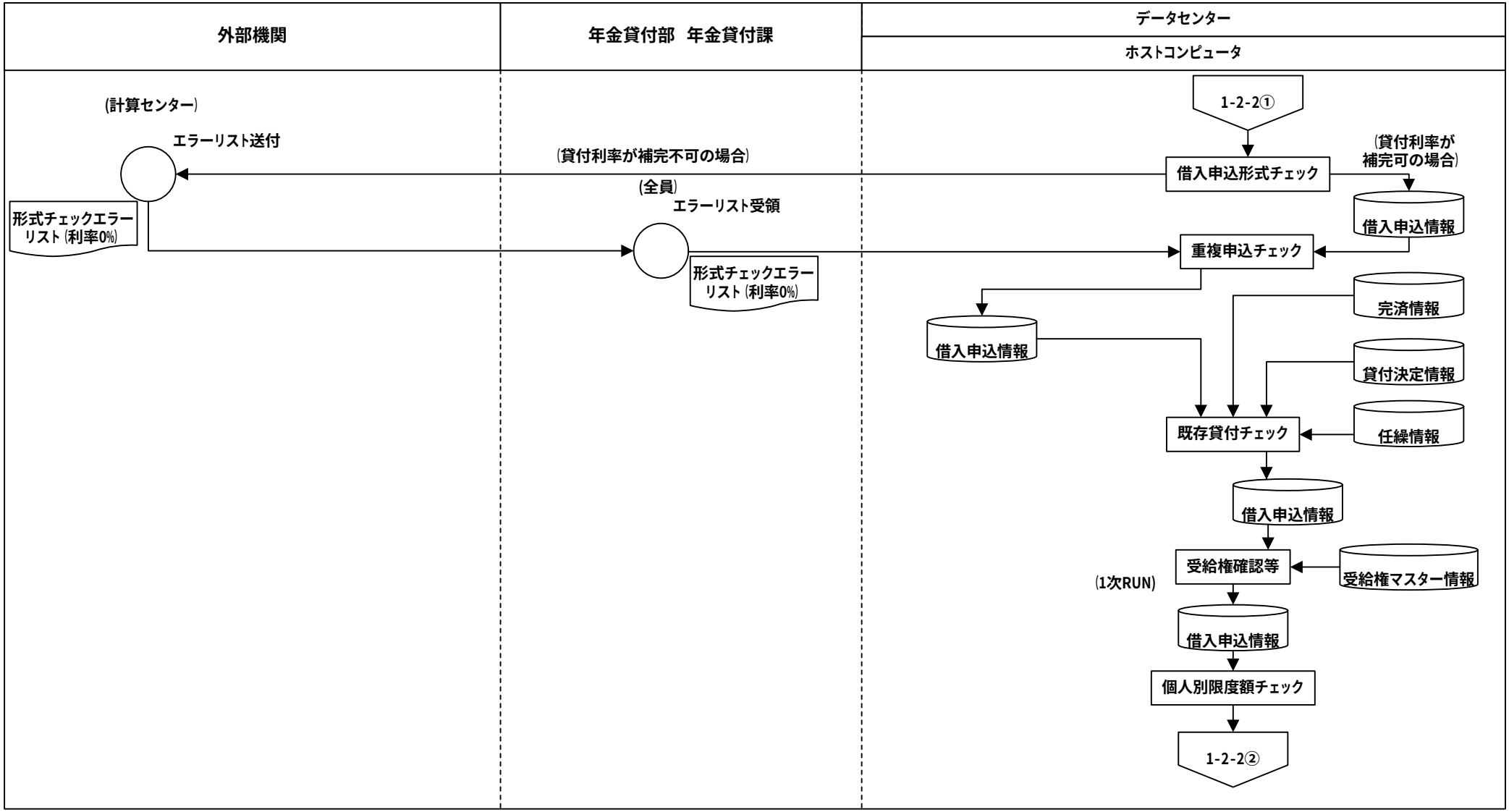
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2-2(1)	初版	2007.3.26		4/30
				改訂			

Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	審査	Lv4	ー	Lv5	ー



業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2-2(2)	初版	2007.3.26		5/30
				改訂			

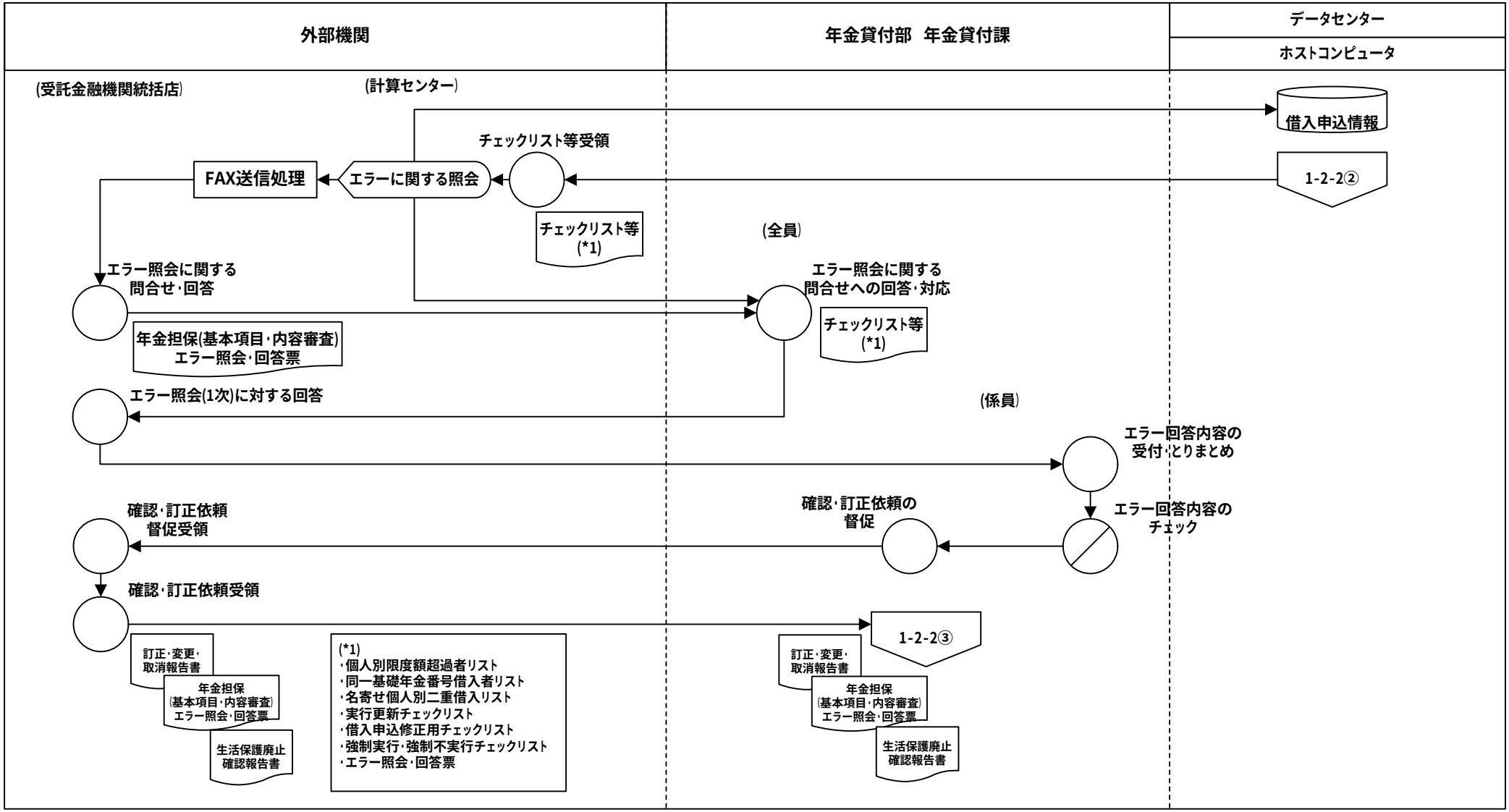
Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	審査	Lv4	ー	Lv5	ー



手作業　確認　保管　コンピュータ処理　コンピュータ画面　帳票　コンピュータファイル　端子

業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2-2（3）	初版	2007.3.26		6/30
				改訂			

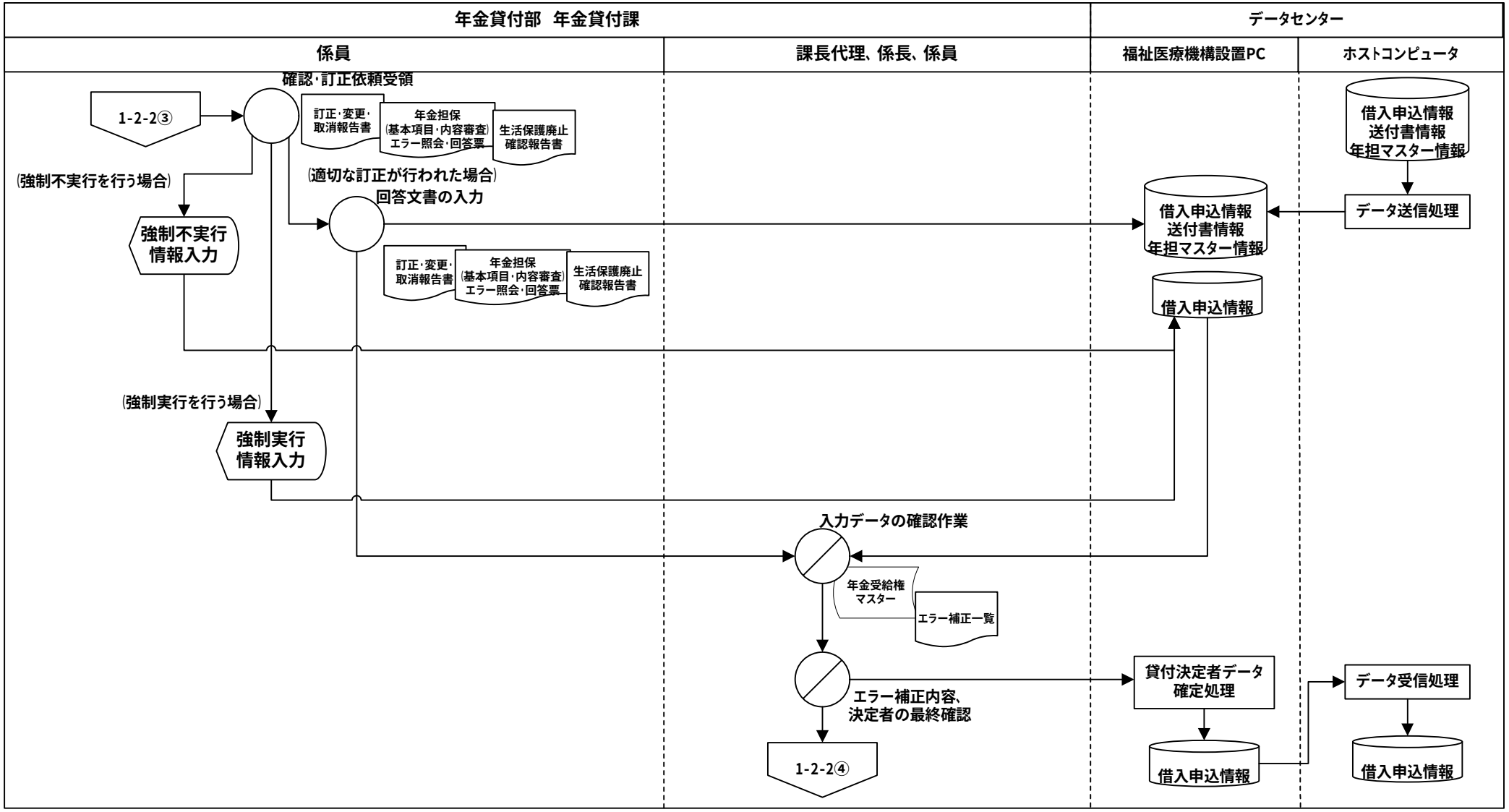
Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	審査	Lv4	ー	Lv5	ー



手作業　確認　保管　コンピュータ処理　コンピュータ画面　帳票　コンピュータファイル　端子

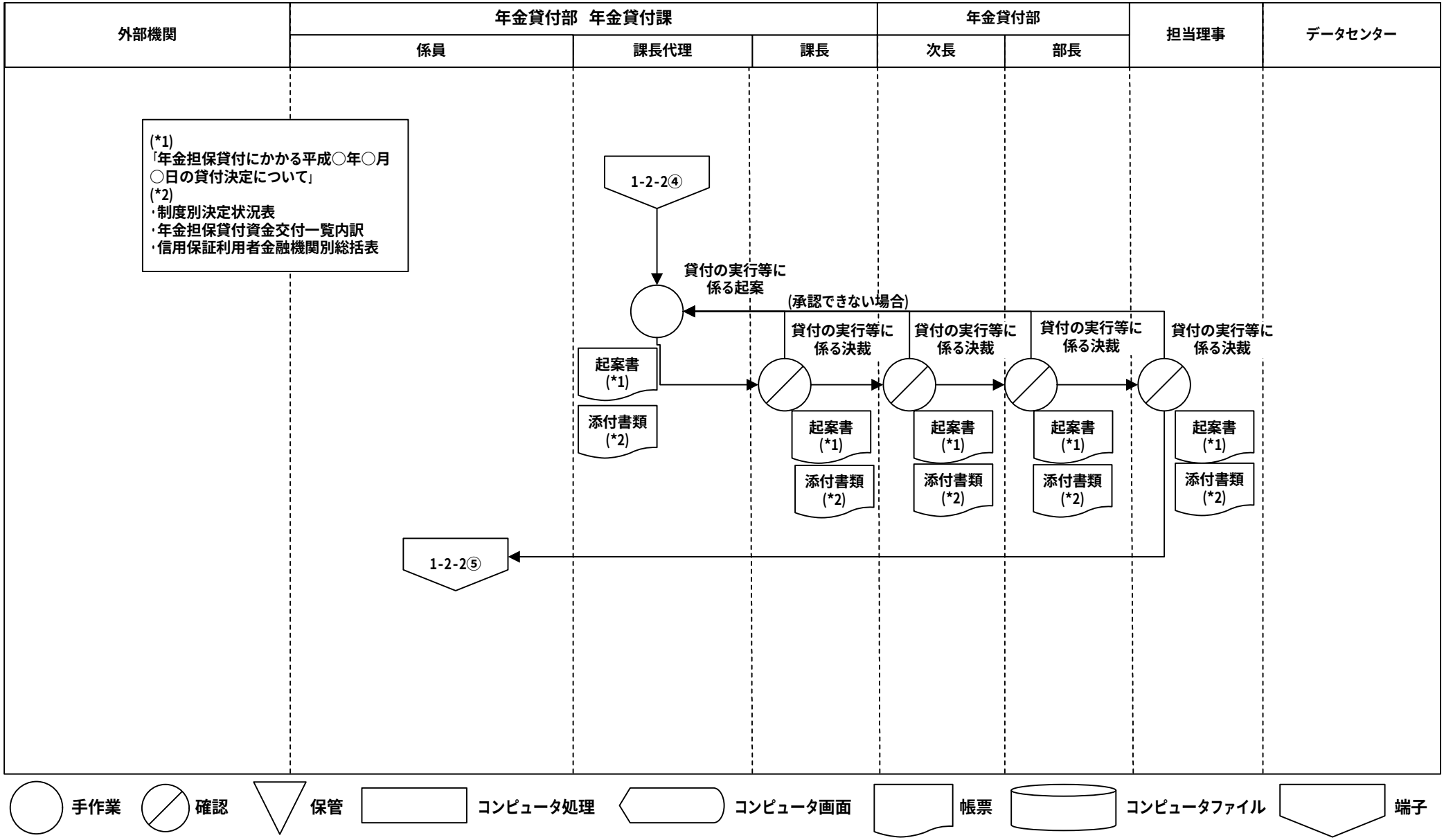
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2-2（4）	初版	2007.3.26		7/30
				改訂			

Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	審査	Lv4	ー	Lv5	ー



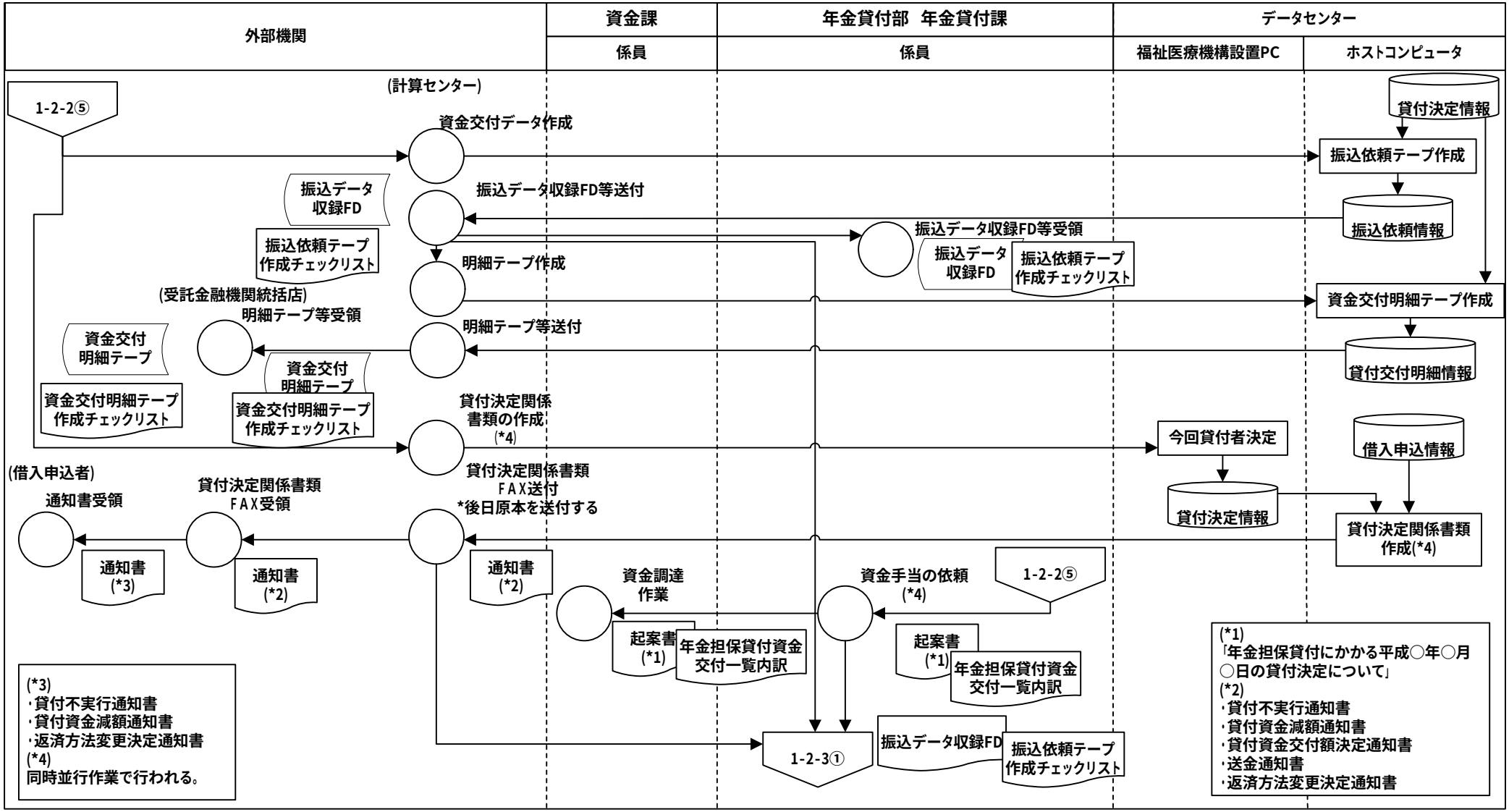
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2-2(5)	初版	2007.3.26		8/30
				改訂			

Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	審査	Lv4	ー	Lv5	ー



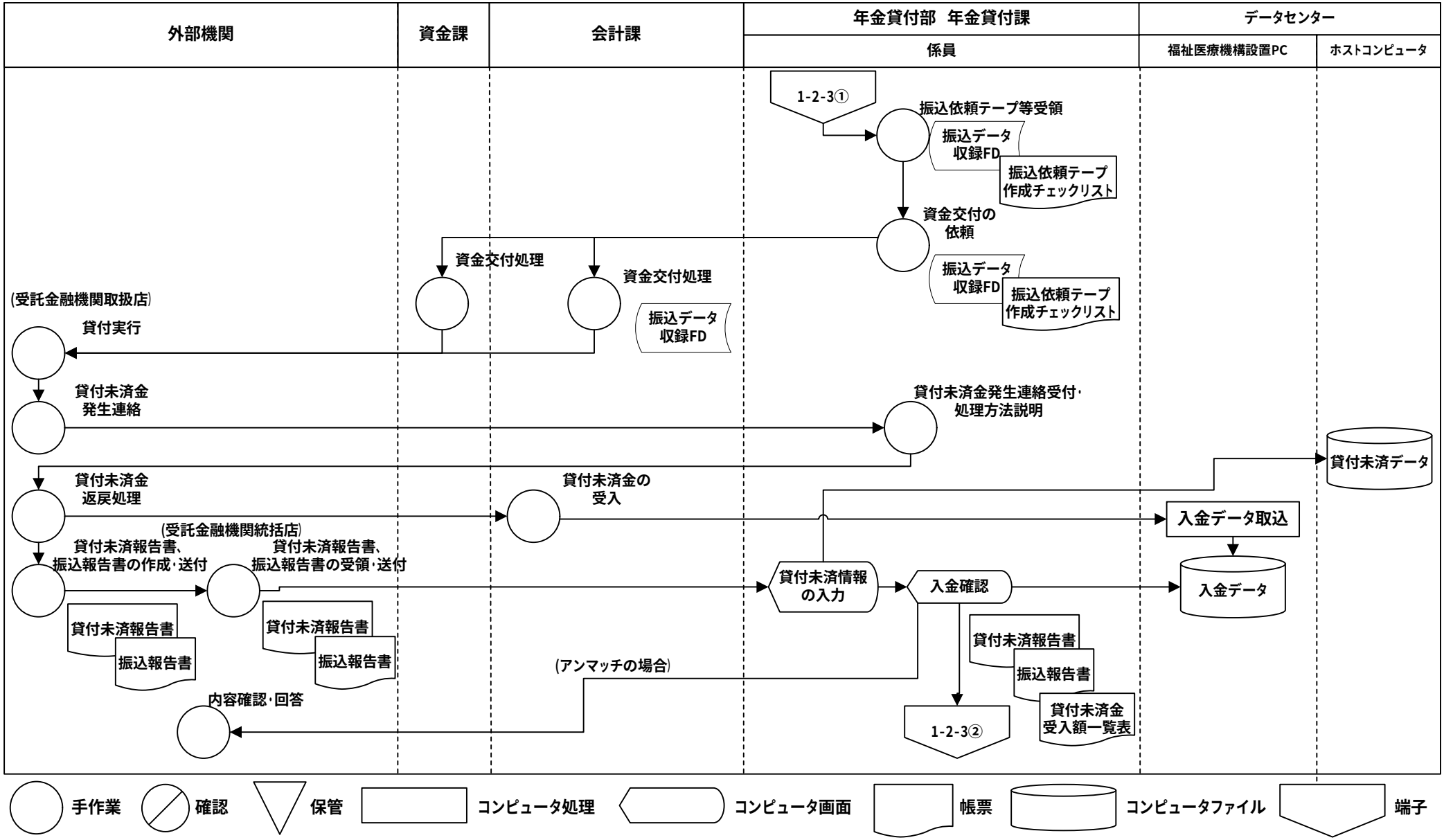
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2-3(1)	初版	2007.3.26		9/30
				改訂			

Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	貸付実行	Lv4	ー	Lv5	ー



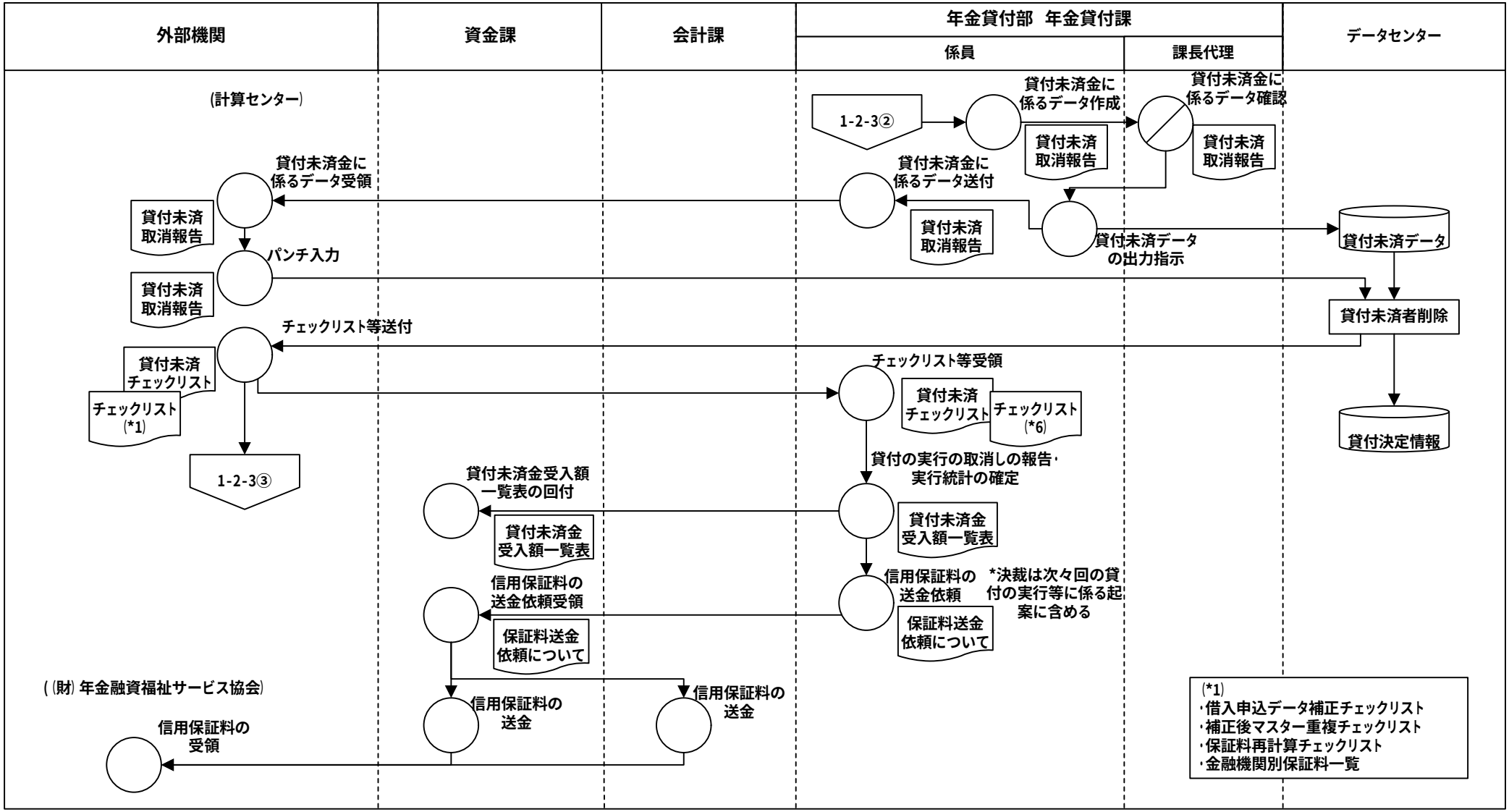
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2-3(2)	初版	2007.3.26		10/30
				改訂			

Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	貸付実行	Lv4	ー	Lv5	ー



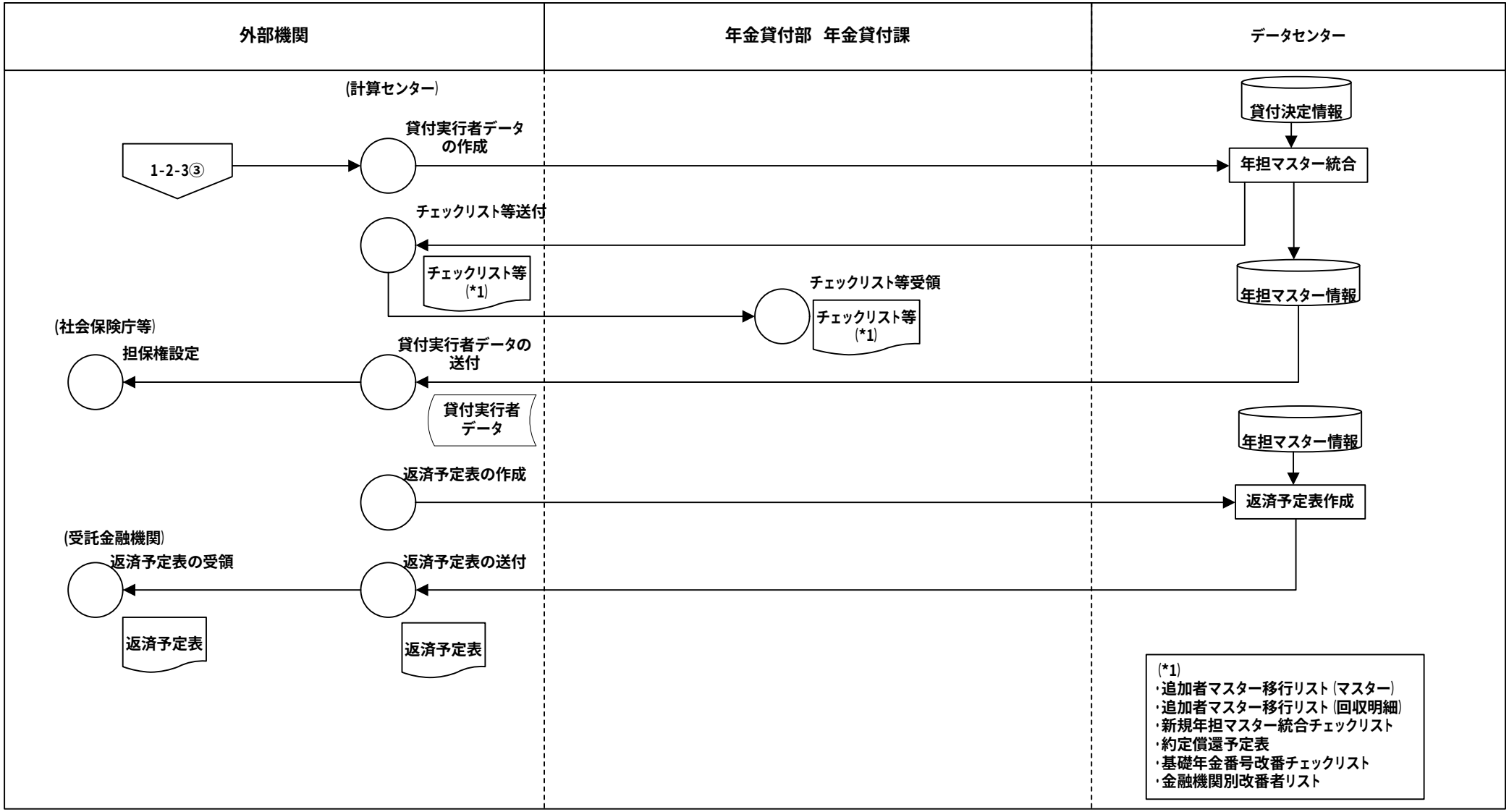
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2-3(3)	初版	2007.3.26		11/30
				改訂			

Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	貸付実行	Lv4	ー	Lv5	ー



業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	1-2-3（4）	初版	2007.3.26		12/30
				改訂			

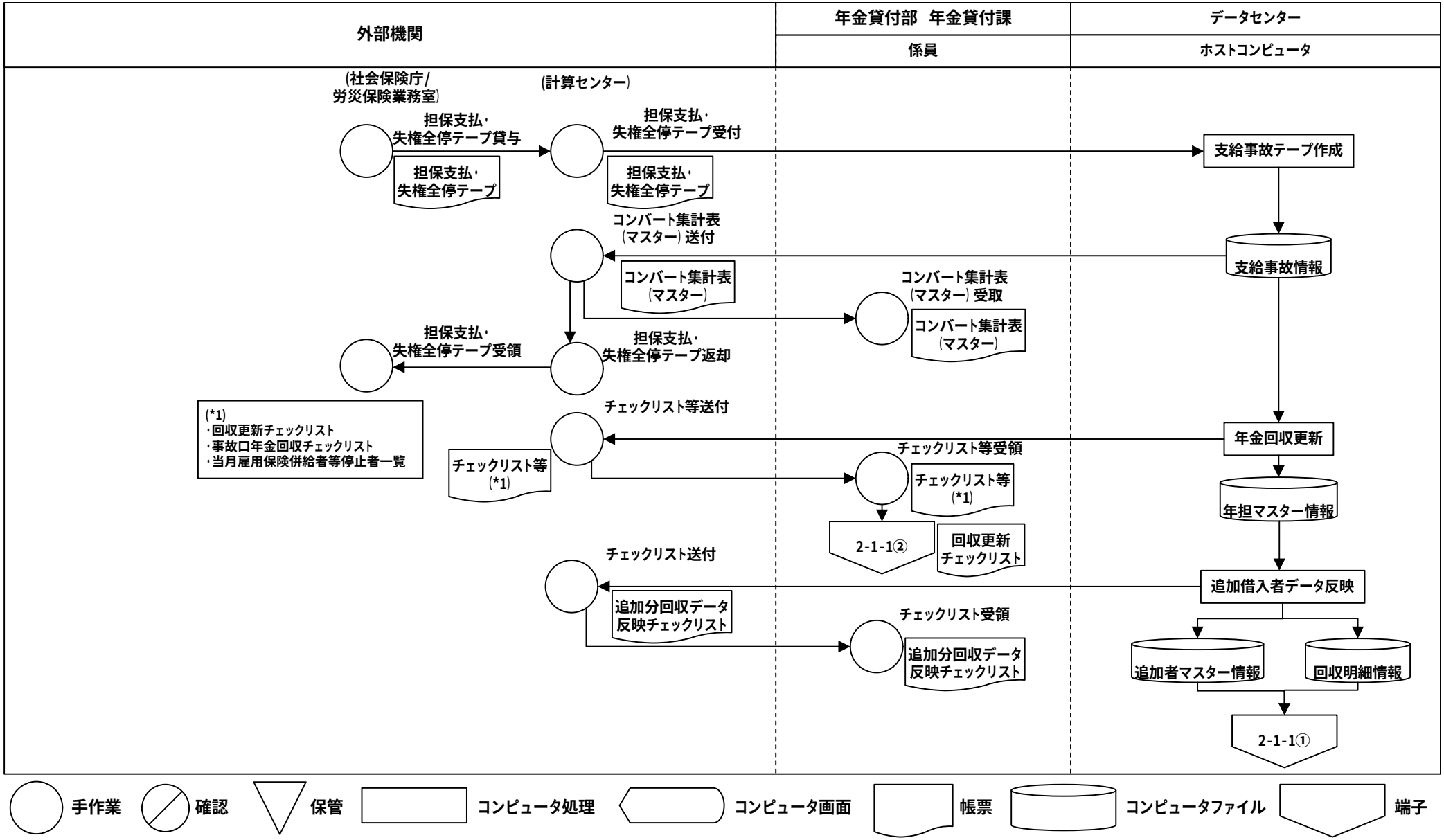
Lv1	貸付	Lv2	貸付	Lv3	貸付実行	Lv4	ー	Lv5	ー



手作業　確認　保管　コンピュータ処理　コンピュータ画面　帳票　コンピュータファイル　端子

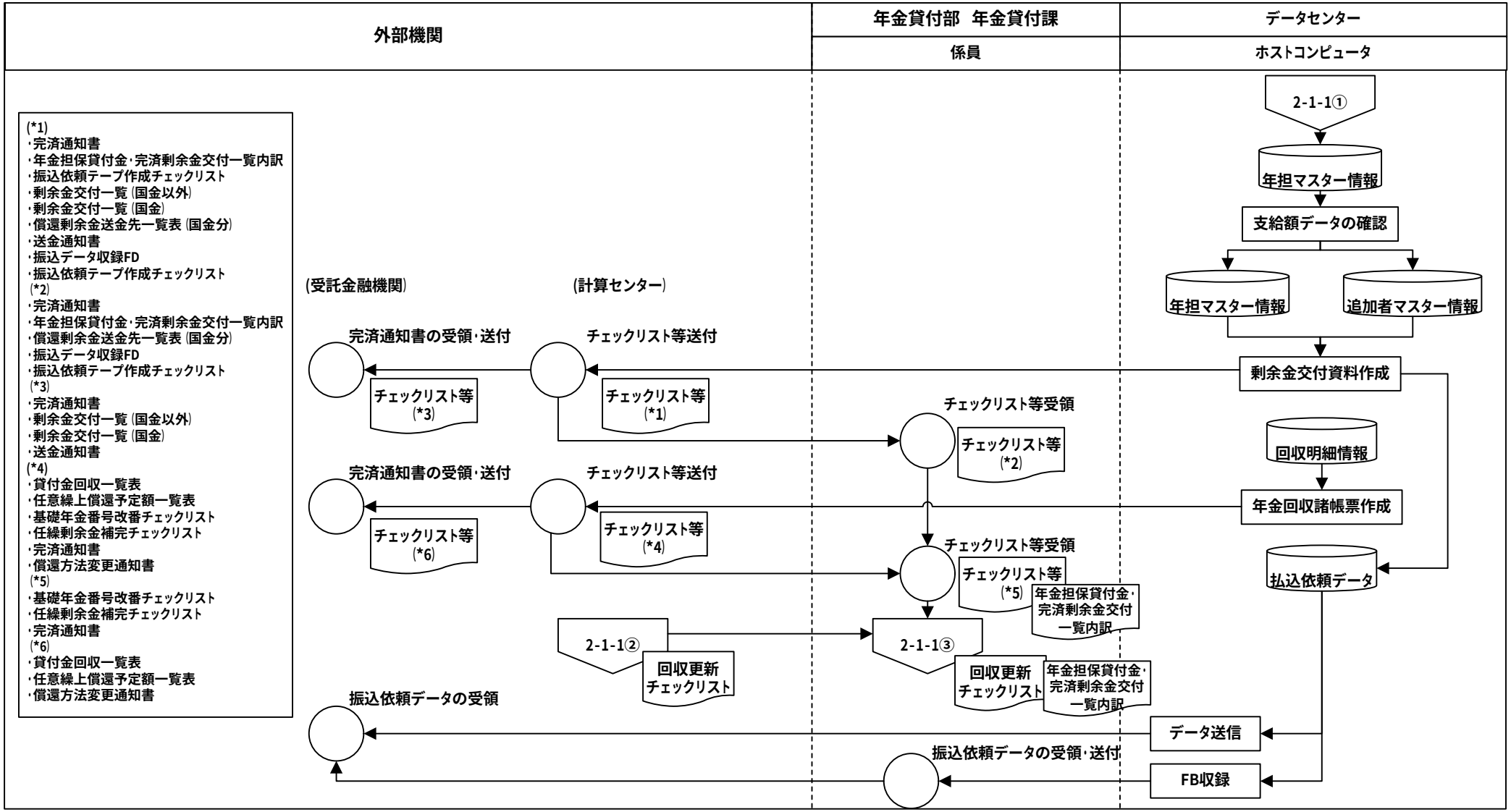
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-1-1(1)	初版	2007.3.26		13/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	通常返済	Lv3	通常返済	Lv4	ー	Lv5	ー



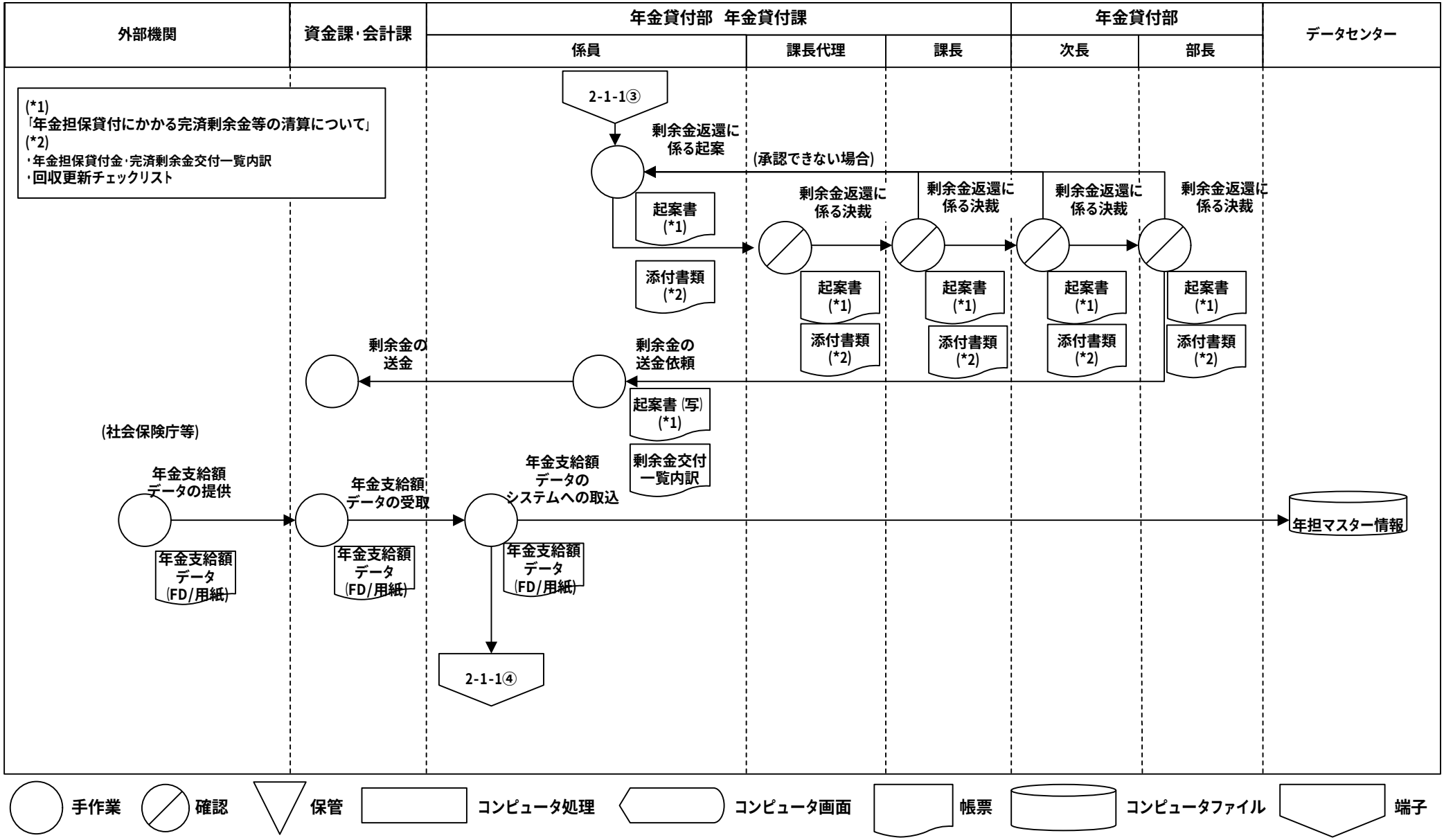
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-1-1(2)	初版	2007.3.26		14/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	通常返済	Lv3	通常返済	Lv4	ー	Lv5	ー



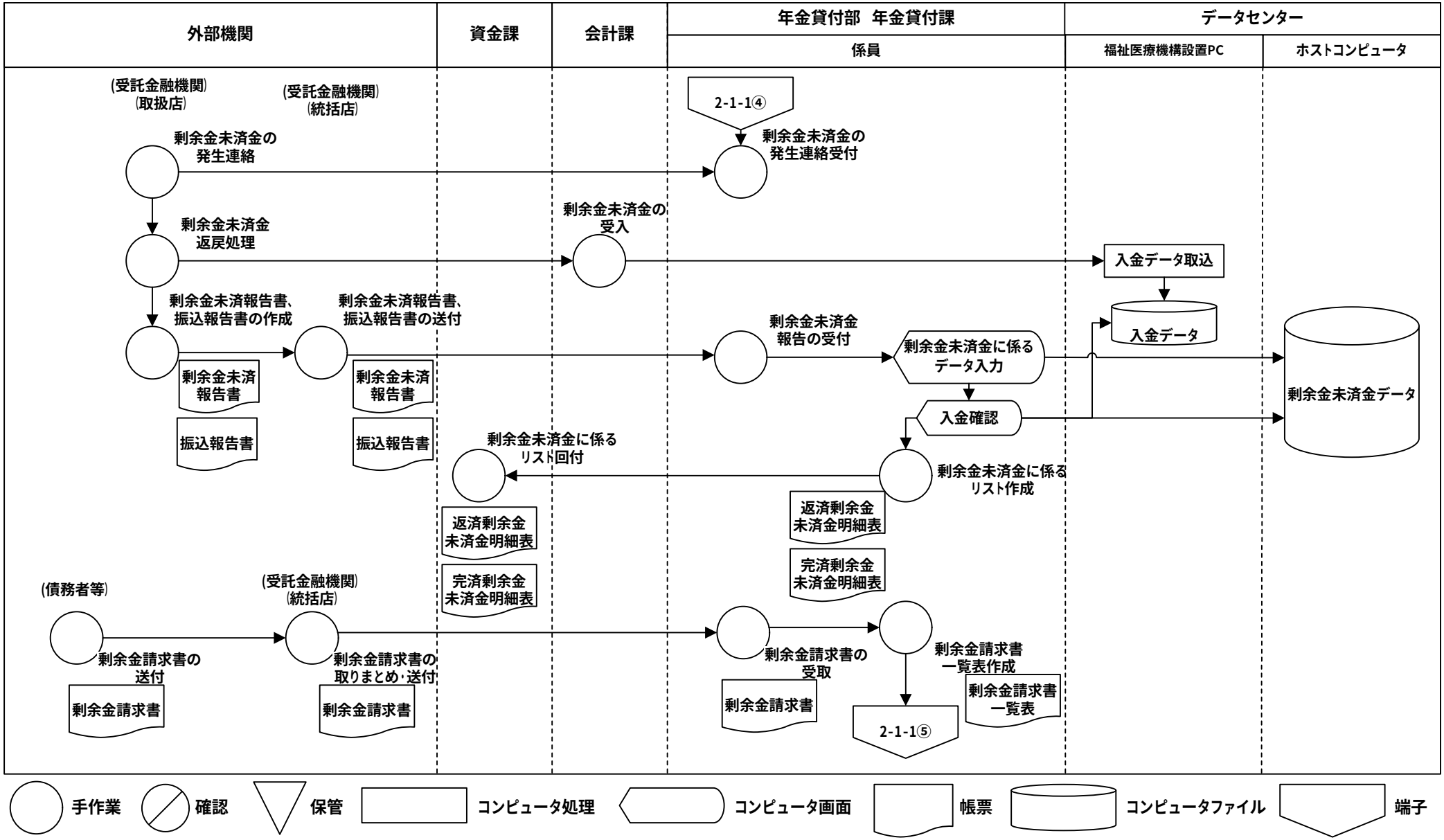
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-1-1(3)	初版	2007.3.26		15/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	通常返済	Lv3	通常返済	Lv4	ー	Lv5	ー



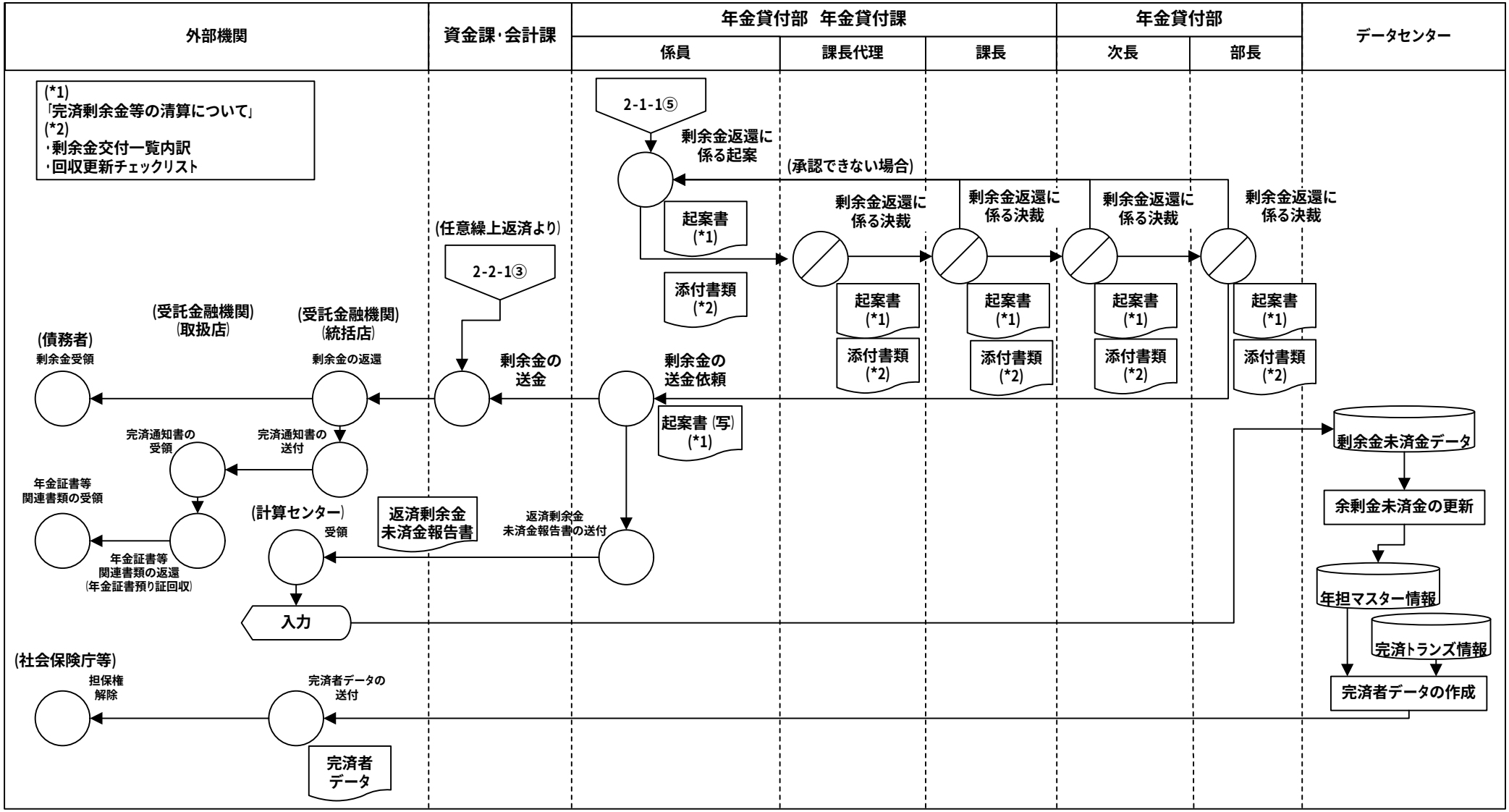
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-1-1(4)	初版	2007.3.26		16/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	通常返済	Lv3	通常返済	Lv4	ー	Lv5	ー



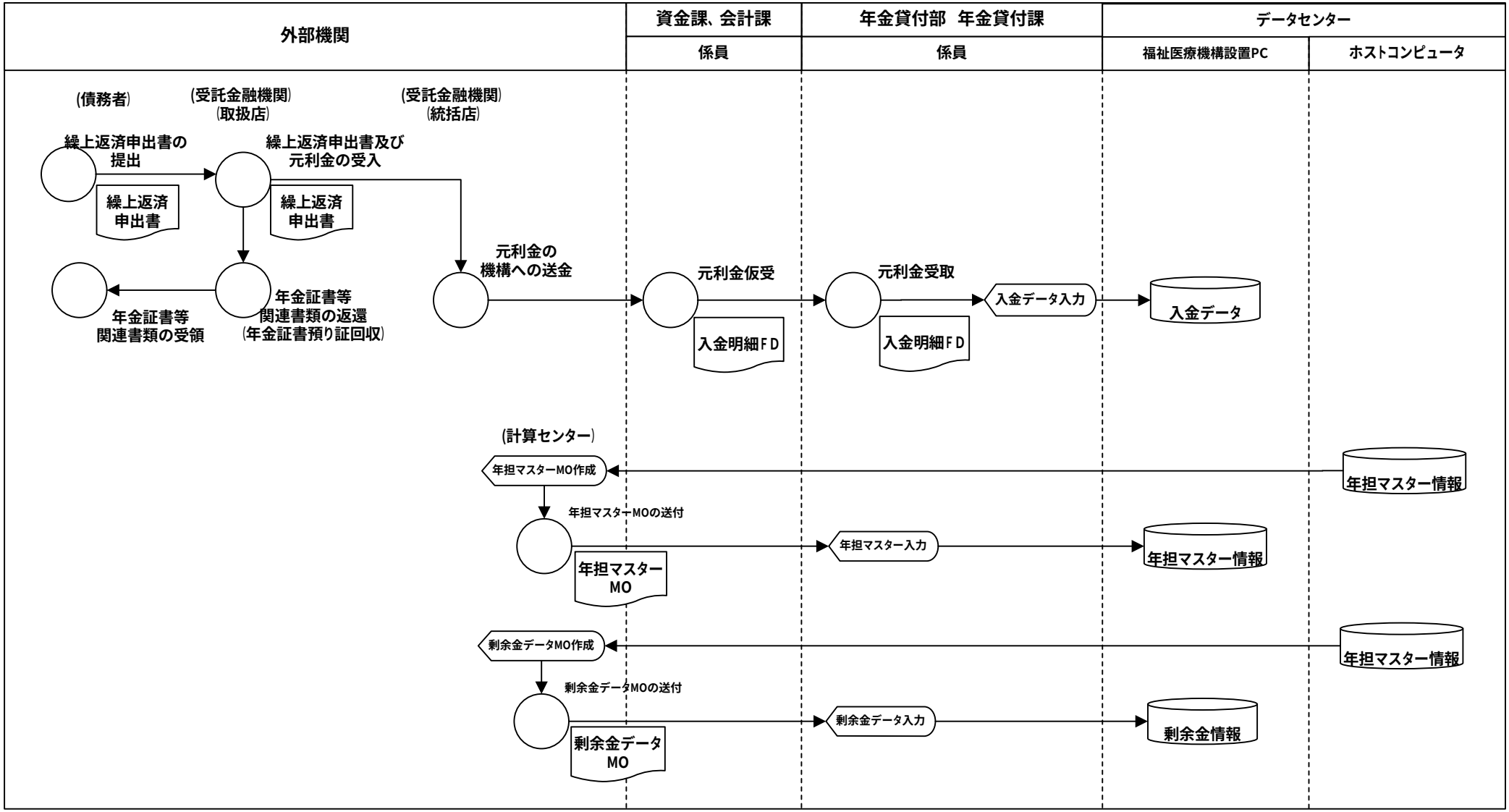
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-1-1(5)	初版	2007.3.26		17/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	通常返済	Lv3	通常返済	Lv4	ー	Lv5	ー



業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金･労災年金担保貸付業務	2-2-1(1)	初版	2007.3.26		18/30
				改訂			

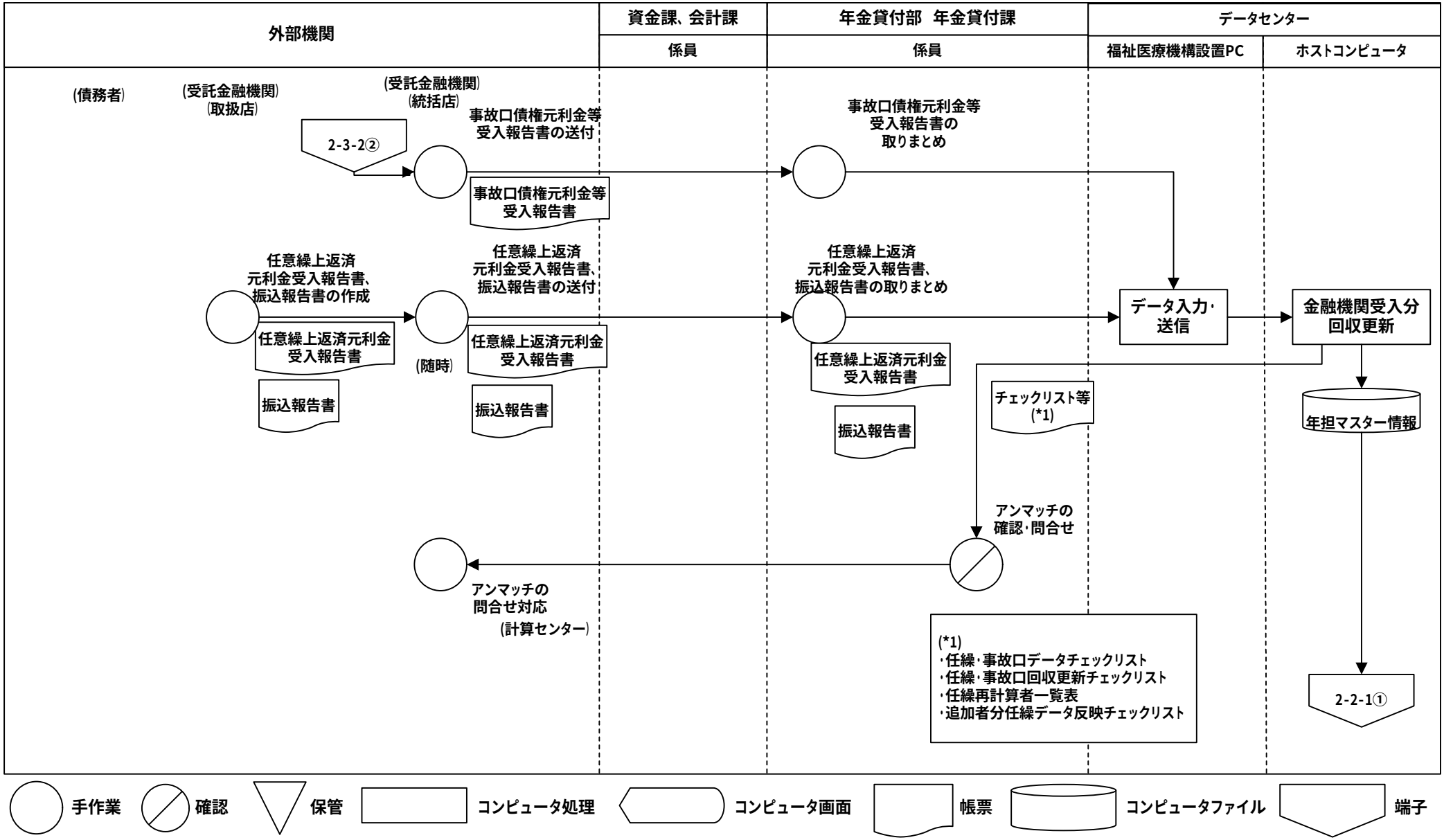
Lv1	返済	Lv2	任意繰上返済	Lv3	任意繰上返済	Lv4	ー	Lv5	ー



手作業　確認　保管　コンピュータ処理　コンピュータ画面　帳票　コンピュータファイル　端子

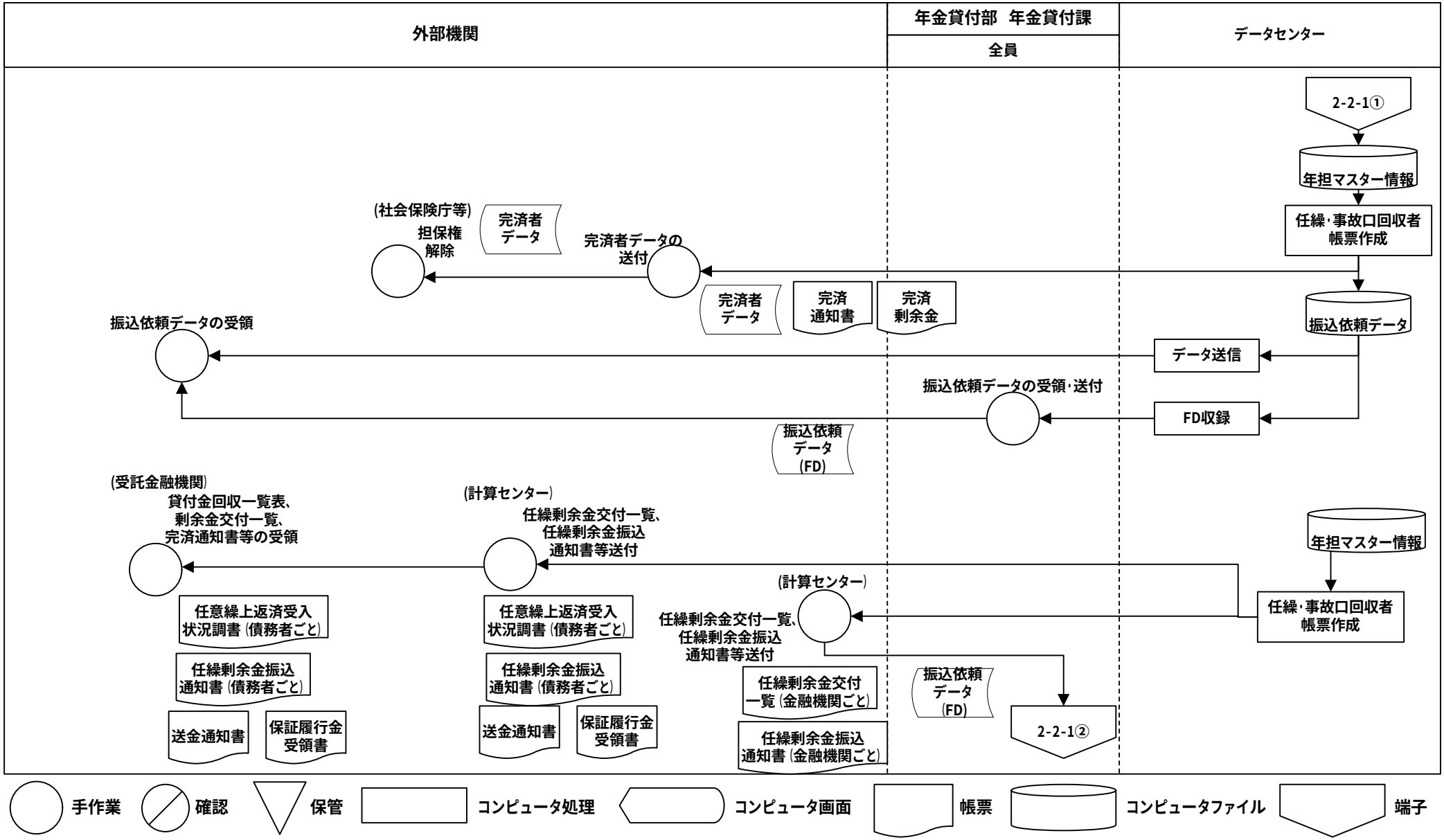
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-2-1(2)	初版	2007.3.26		19/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	任意繰上返済	Lv3	任意繰上返済	Lv4	ー	Lv5	ー



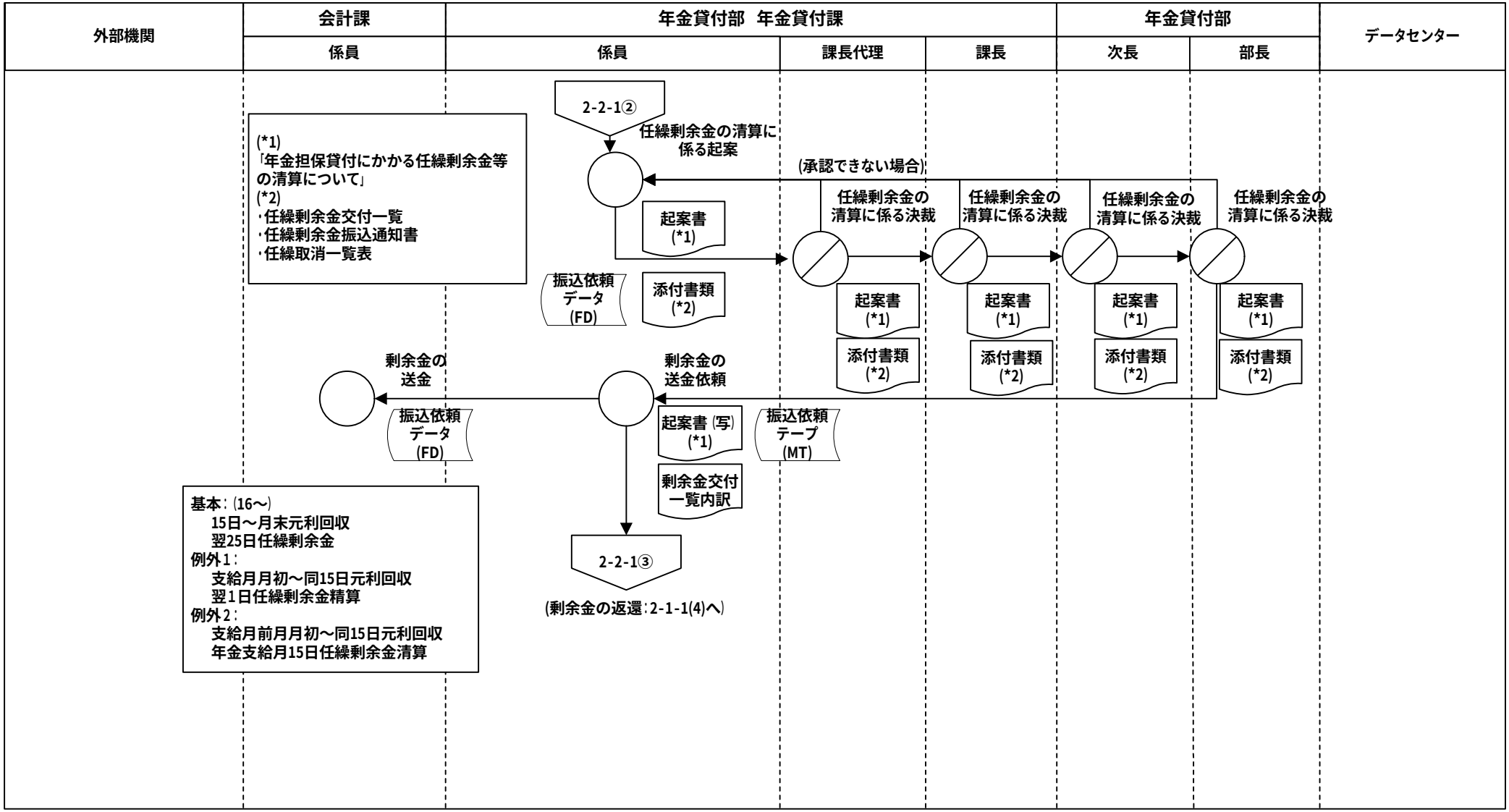
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-2-1(3)	初版	2007.3.26		20/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	任意繰上返済	Lv3	任意繰上返済	Lv4	ー	Lv5	ー



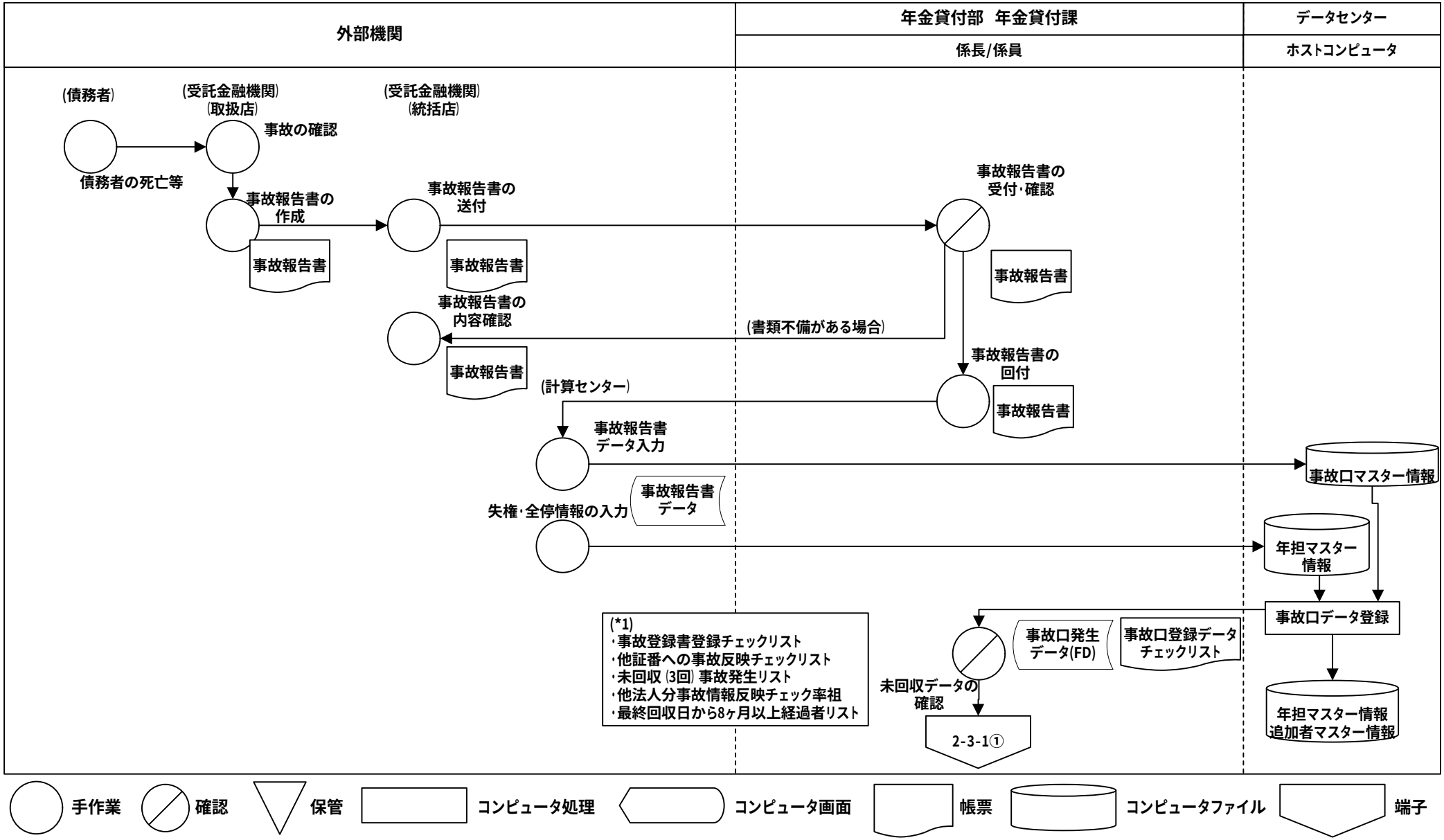
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-2-1(4)	初版	2007.3.26		21/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	任意繰上返済	Lv3	任意繰上返済	Lv4	ー	Lv5	ー



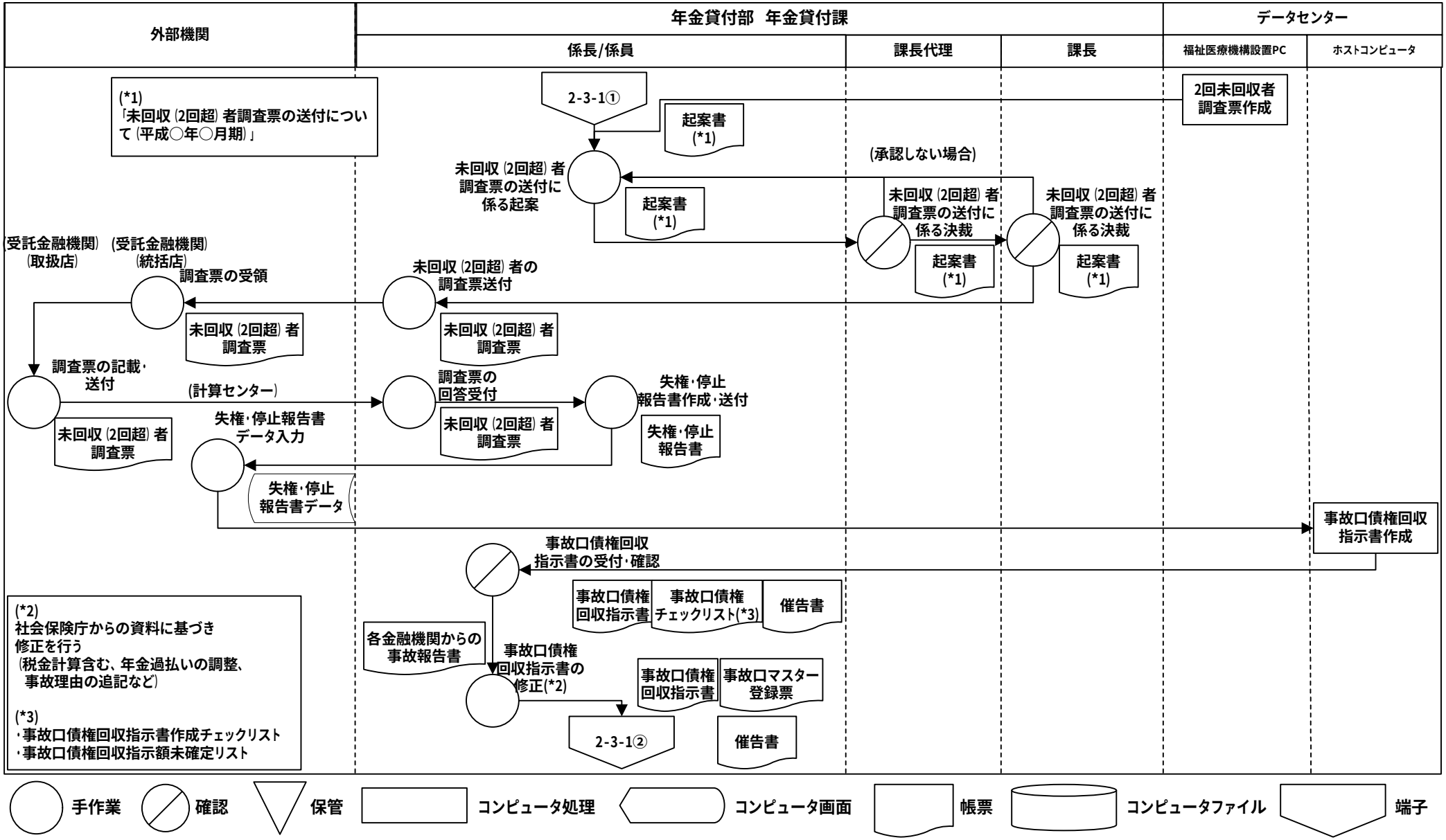
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-3-1(1)	初版	2007.3.26		22/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	事故口債権に関する業務	Lv3	回収指示	Lv4	ー	Lv5	ー



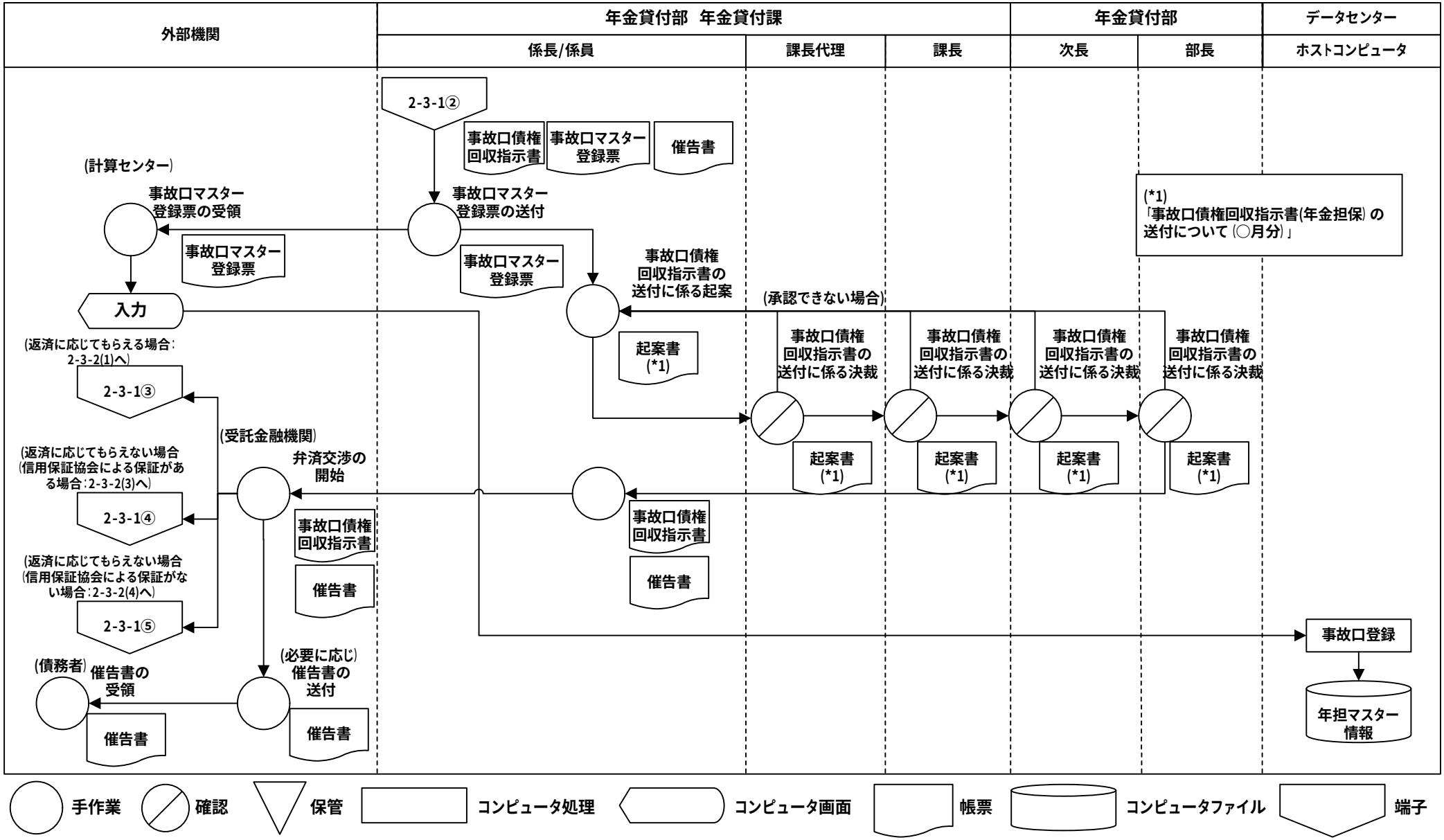
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-3-1(2)	初版	2007.3.26		23/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	事故口債権に関する業務	Lv3	回収指示	Lv4	ー	Lv5	ー



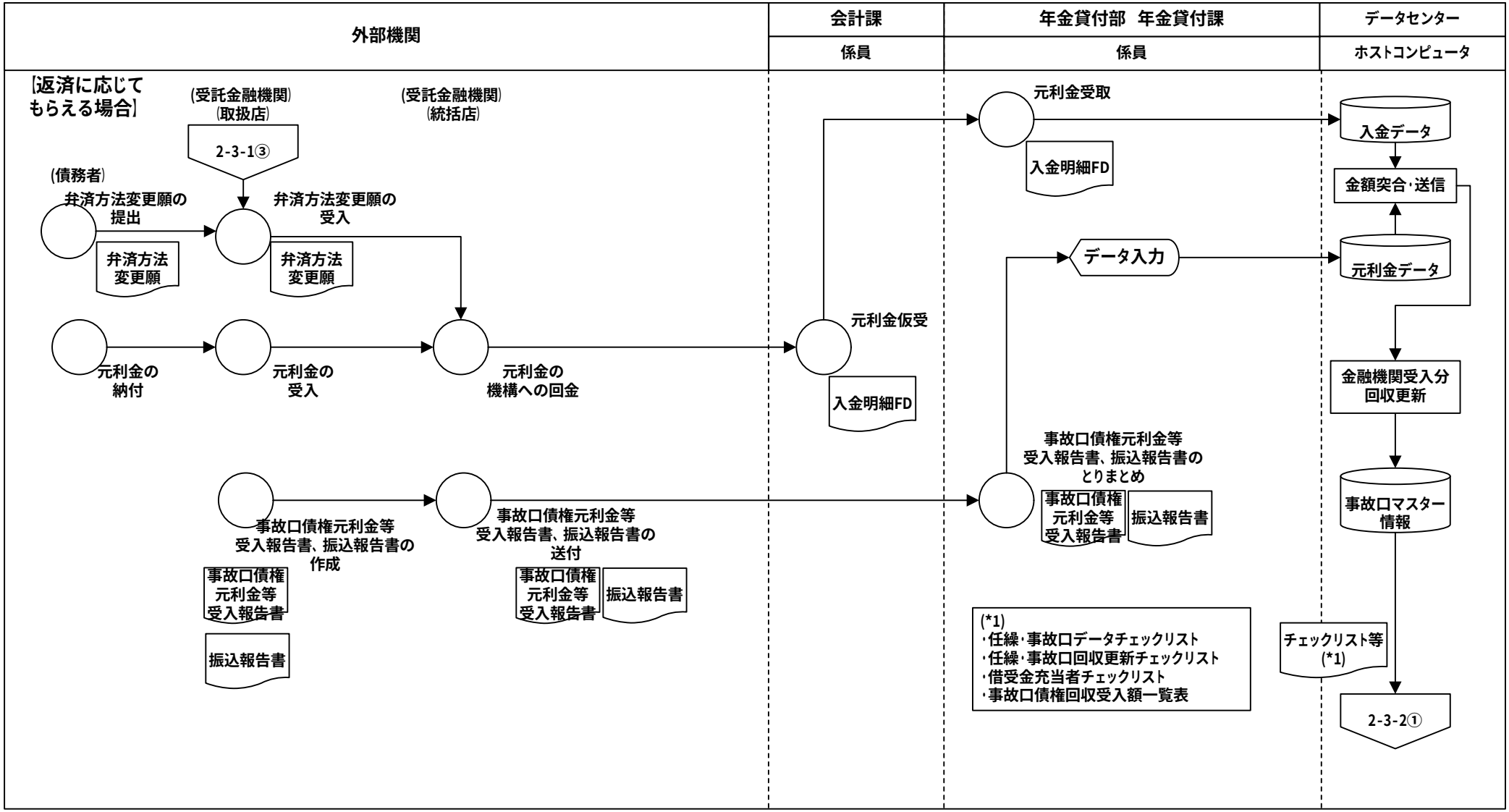
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-3-1(3)	初版	2007.3.26		24/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	事故口債権に関する業務	Lv3	回収指示	Lv4	ー	Lv5	ー



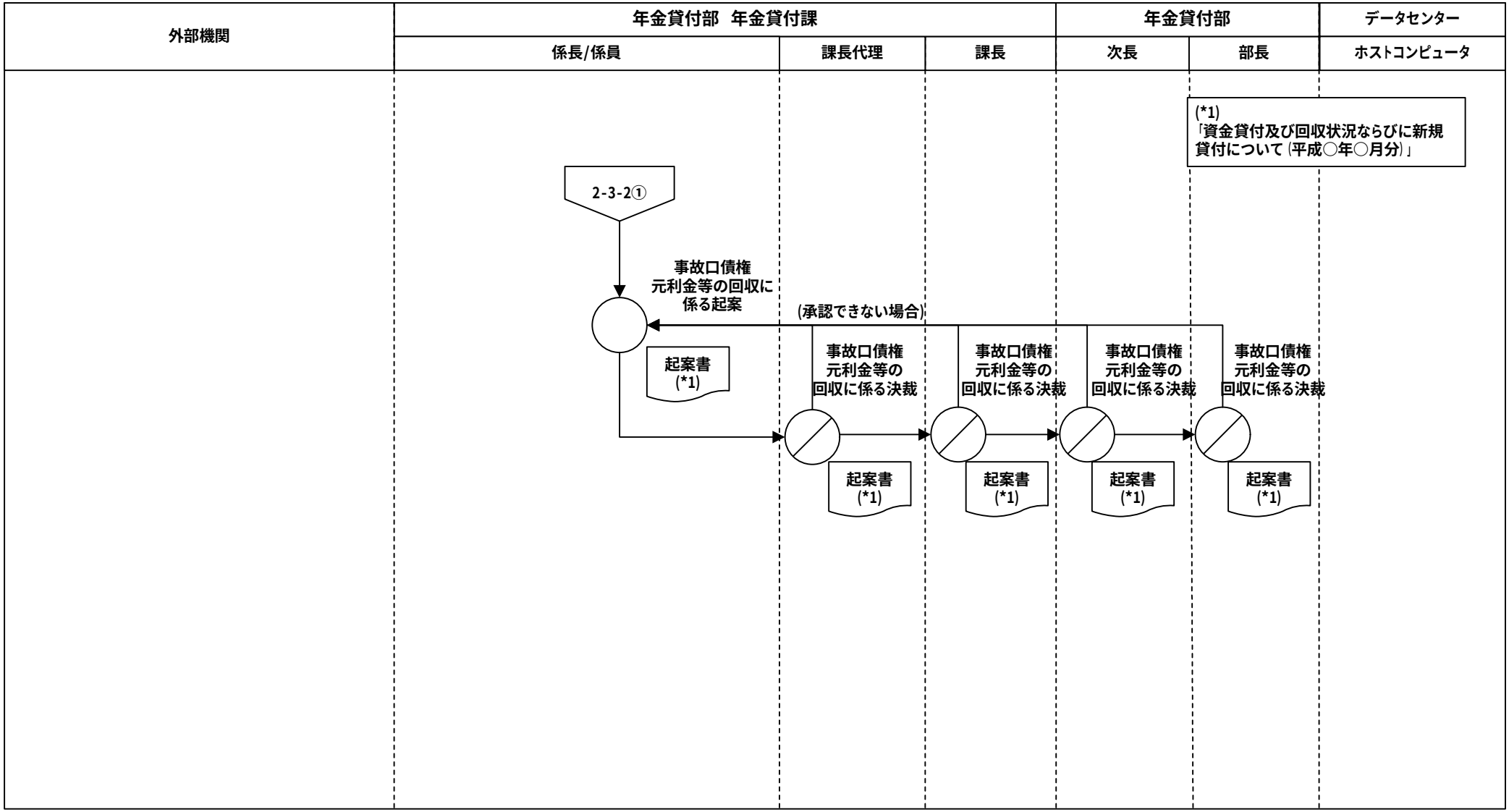
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-3-2(1)	初版	2007.3.26		25/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	事故口債権に関する業務	Lv3	回収	Lv4	ー	Lv5	ー



業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-3-2(2)	初版	2007.3.26		26/30
				改訂			

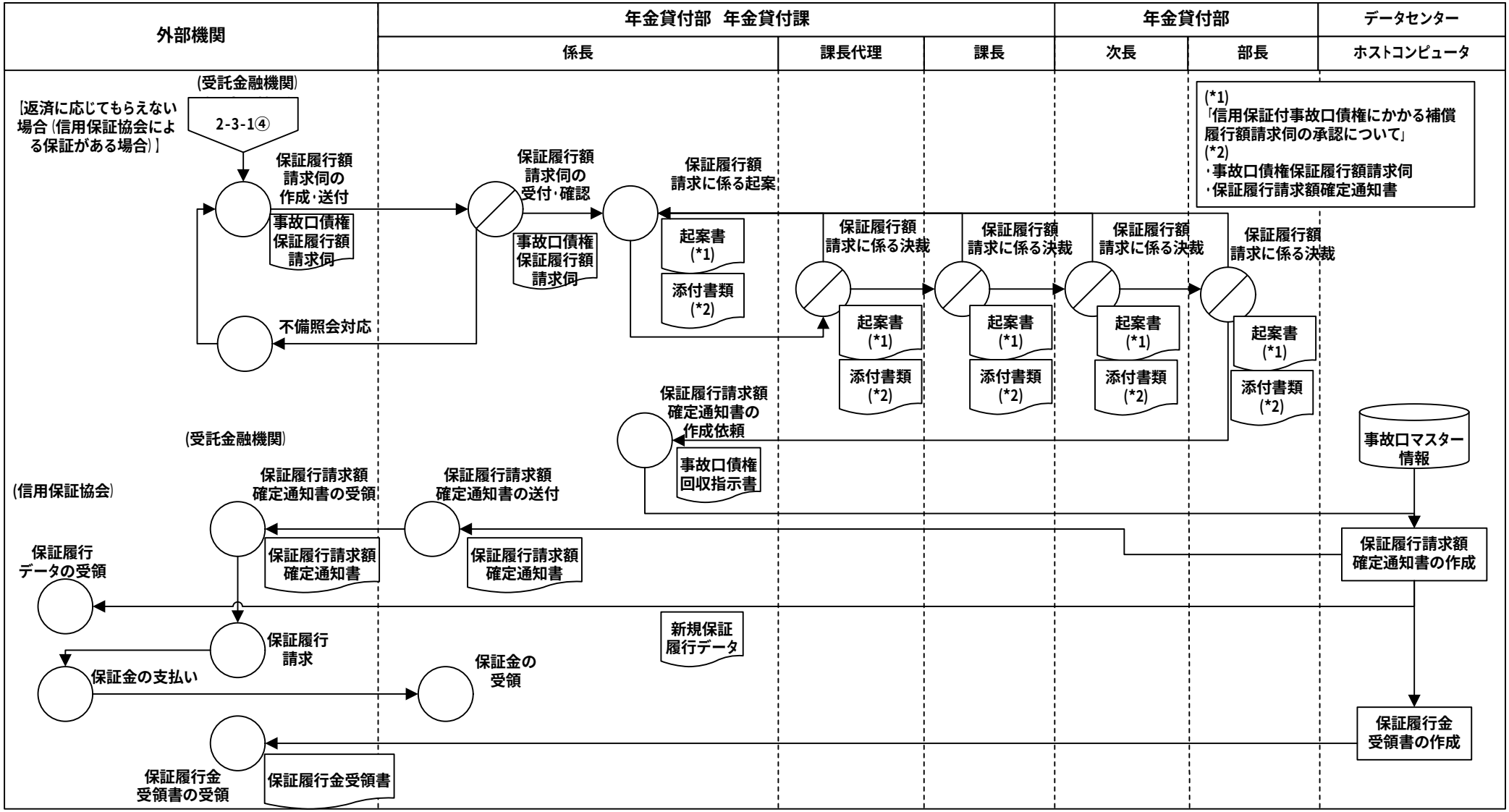
Lv1	返済	Lv2	事故口債権に関する業務	Lv3	回収	Lv4	ー	Lv5	ー



手作業　確認　保管　コンピュータ処理　コンピュータ画面　帳票　コンピュータファイル　端子

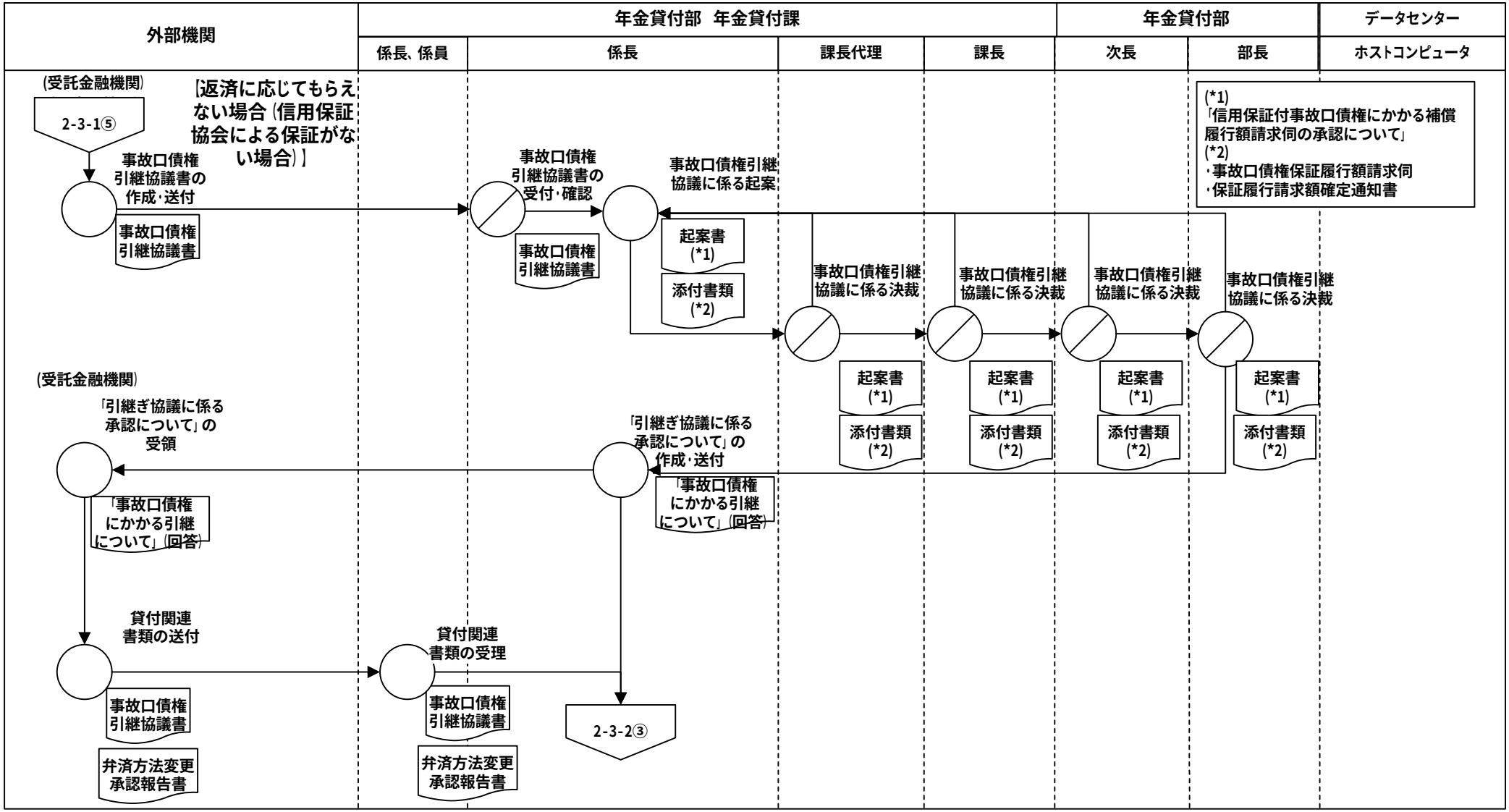
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-3-2(3)	初版	2007.3.26		27/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	事故口債権に関する業務	Lv3	回収	Lv4	ー	Lv5	ー



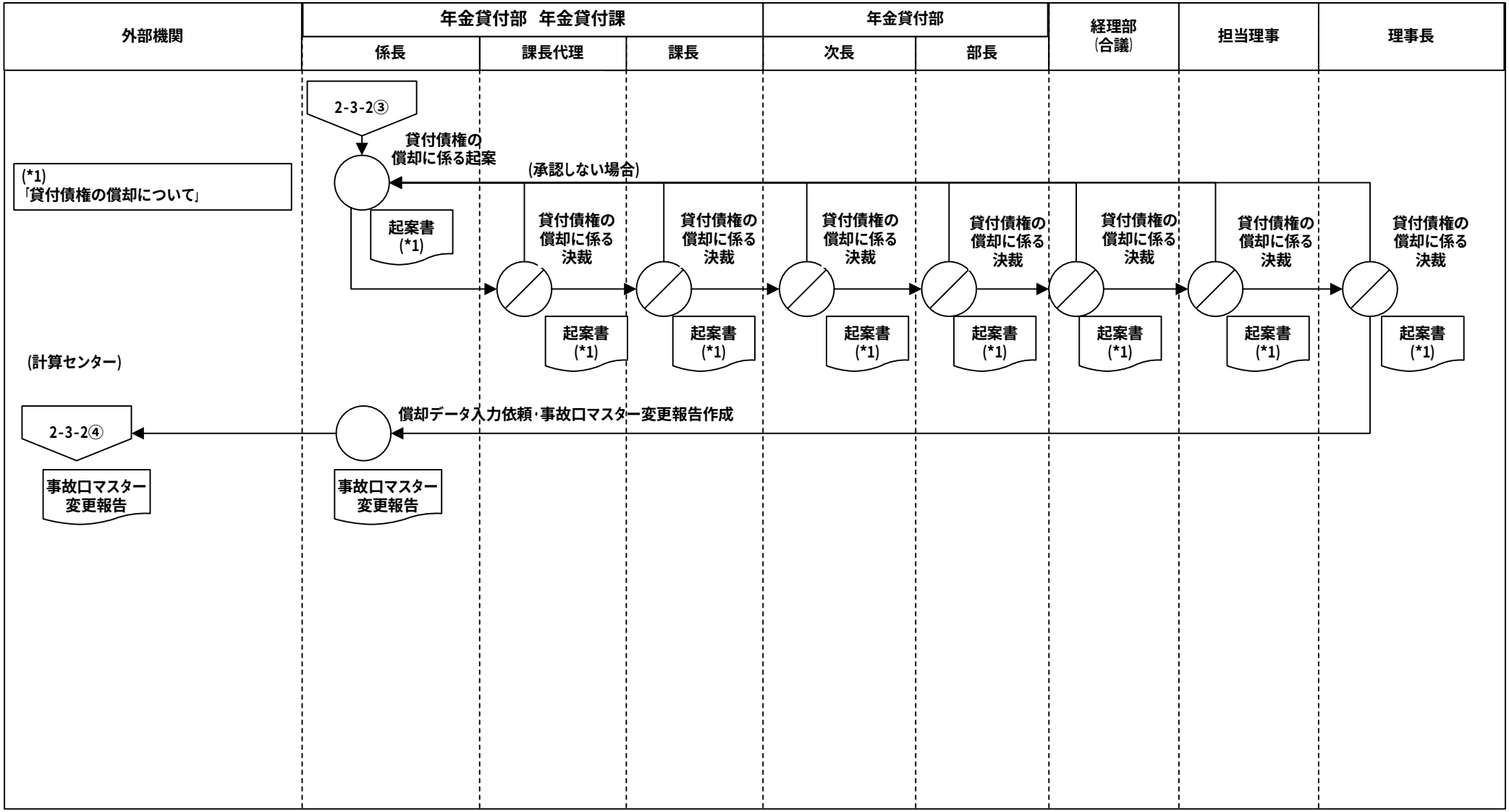
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-3-2(4)	初版	2007.3.26		28/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	事故口債権に関する業務	Lv3	回収	Lv4	ー	Lv5	ー



業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-3-2(5)	初版	2007.3.26		29/30
				改訂			

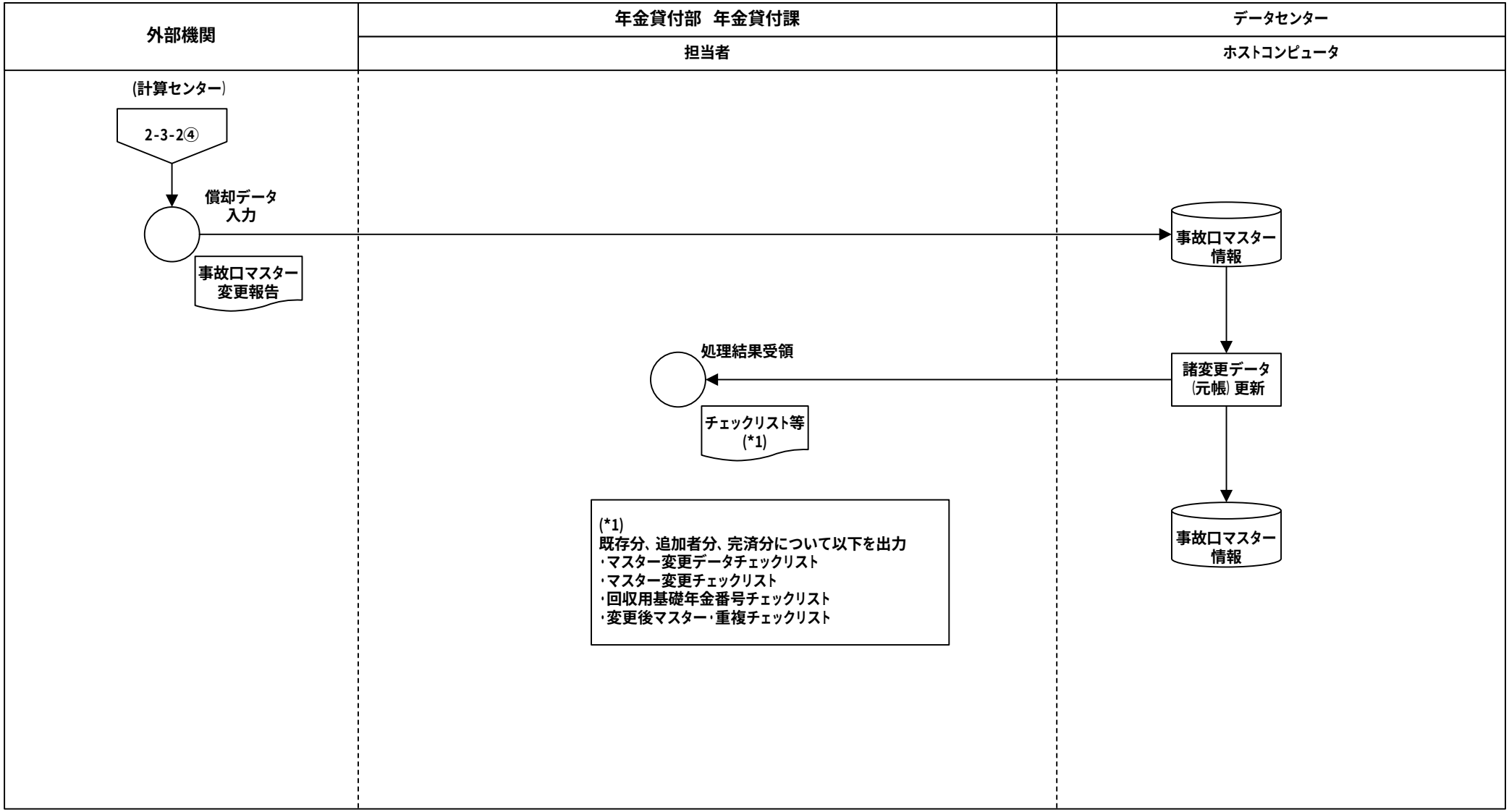
Lv1	返済	Lv2	事故口債権に関する業務	Lv3	回収	Lv4	ー	Lv5	ー



手作業　確認　保管　コンピュータ処理　コンピュータ画面　帳票　コンピュータファイル　端子

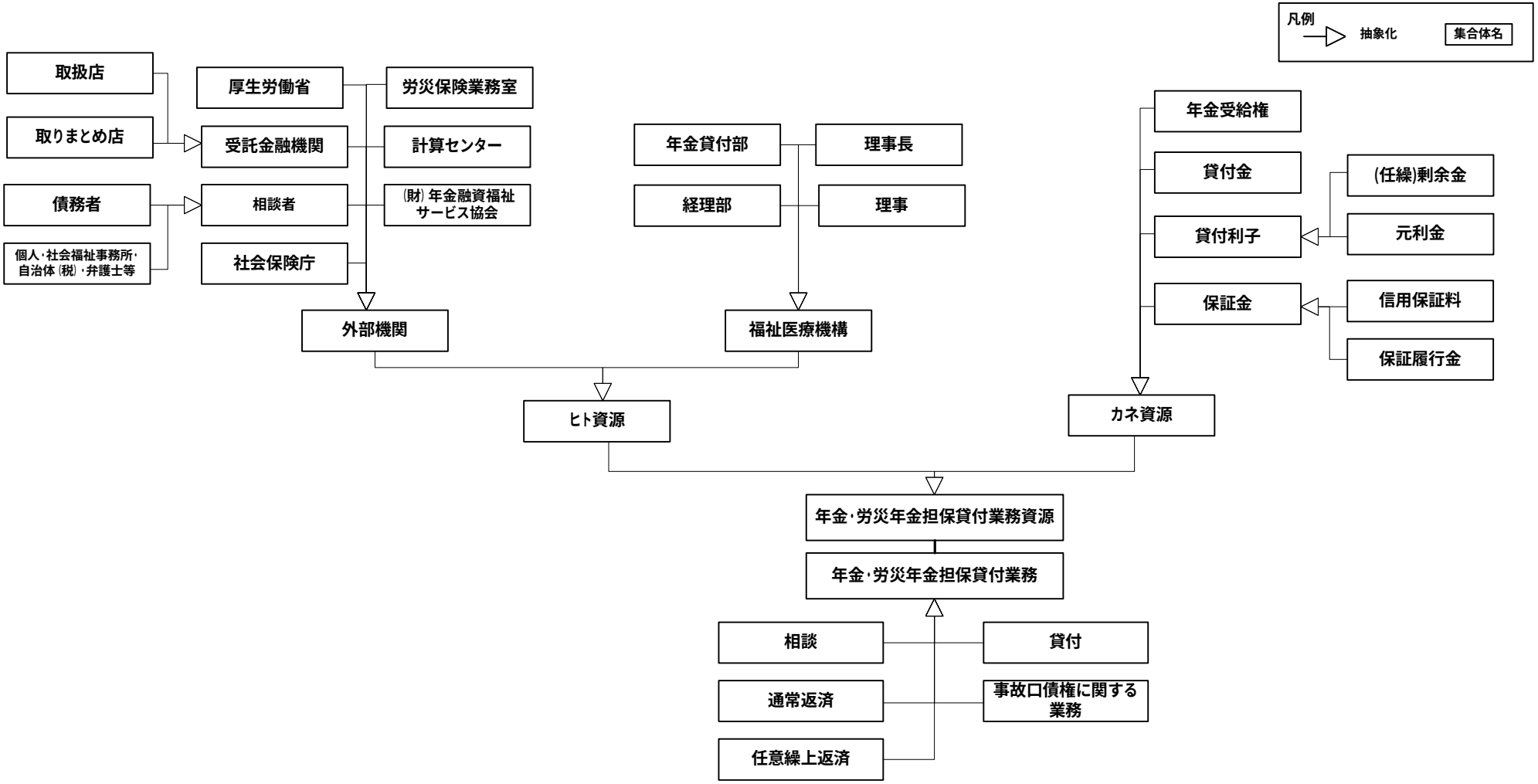
業務流れ図（現行）	システム名	業務名（Lv0）	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	2-3-2(6)	初版	2007.3.26		30/30
				改訂			

Lv1	返済	Lv2	事故口債権に関する業務	Lv3	回収	Lv4	ー	Lv5	ー



手作業　確認　保管　コンピュータ処理　コンピュータ画面　帳票　コンピュータファイル　端子

情報体系整理図 (現行)	システム名	業務名	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金･労災年金担保貸付業務	ー	初版	2007.3.26		1/1
				改訂			



データ項目一覧表（現行）	システム名	業務名	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金 担保貸付業務	初版	2007.3.26		1/9
			改訂			

システム名	貸付実行サブシステム	ファイル一覧表	作成者		承認者		作成日	01.03.01	P.

項番	ファイル名称	コード	種別 M:マスタ D:データ	元となる台帳または元となる入出力情報名	主な内容項目名	キー項目	アクセスタイプ	OL／B	データ量		保管期間	媒体	ファイル編成	概算容量		備考
									現データ量	年間成長率				容量	データ長	
1	年金担保抽出テープ		M	――――	基礎年金番号・年金コード、生年月日、表示コード、支払額	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	30M		―	CTMT	PS		50	社会保険庁より受領
2	受給権マスター		M	年金担保抽出テープ	基礎年金番号・年金コード（改番前後）、失権、停止、表示コード	基礎年金番号・年金コード（改番後）、生年月日	S	B	30M		3M	CTMT	PS		80	
3	改番データ		D	年金担保抽出テープ	基礎年金番号・年金コード（改番前後）、生年月日	基礎年金番号・年金コード（改番前）、生年月日	S,R	B	2000		1M	DASD CTMT	VSAM PS		50	
4	借入申込データ		D	借入申込報告書	基礎年金番号・年金コード、申込額、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	4500		1M	CTMT	PS		130	金融機関より受領
5	借入申込テープ（MT行用）		D	借入申込報告書	基礎年金番号・年金コード、申込額、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	1500		3M	CTMT	PS		250	MT行より受領
6	借入申込テープ		D	借入申込データ、借入申込テープ（MT行用）	基礎年金番号・年金コード、申込額、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	6000		3M	CTMT	PS		300	
7	貸付決定テープ		D	借入申込テープ	基礎年金番号・年金コード、申込額、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	6000		3M	CTMT	PS		300	
8	補正・削除データ		D	訂正・変更・取消報告書	訂正前後基礎年金番号・年金コード、生年月日、変更項目	訂正前基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	30		1M	DASD	PS		150	
9	追加借入者データ		D	追加借入申込報告書	基礎年金番号・年金コード、生年月日	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	1		1M	DASD	PS		80	
10	実行優先者データ		D	実行優先者データ	基礎年金番号・年金コード、生年月日	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	1		1M	CARD	PS		80	
11	貸付残高指数ファイル		D	――――	基準貸付利率、基準借入倍率、貸付残高指数	基準貸付利率、基準借入倍率	S	B	400			DASD	VSAM		16	
12	信用保証訂正テープ		D	借入申込テープ、補正・削除データ、貸付決定テープ	訂正前後照会用整理番号、生年月日、金融機関	訂正前照会用整理番号、生年月日	S	B	25		3M	CTMT	PS		200	
13	資金交付明細テープ		D	貸付決定テープ	保証料、差引振込額、貸付決定額、基礎年金番号・年金コード	データ区分、取扱店舗コード、基礎年金番号、生年月日	S	B	1500		1M	CTMT	PS		180	MT行へ回付
14	強制実行データ		D	年金担保貸付強制実行報告書	基礎年金番号・年金コード、生年月日、申込額、受付日、実行日	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	1		1M	DASD	PS		160	
15	未済データ		D	貸付未済取消報告	基礎年金番号・年金コード、生年月日、取消日、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	30		1M	DASD	PS		80	
16	削除・移行データ		D	年担マスター、追加者マスター	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	20000		3M	CTMT	PS		30	
17	完済トランズ		M	年担マスター、追加者マスター	基礎年金番号・年金コード、生年月日、氏名、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	20000		3M	CTMT	PS		700	
18	完済トランズ明細テープ		D	削除・移行データ、回収明細テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	S	B	60000		3M	CTMT	PS		150	
19	年担マスター		M	貸付決定テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、氏名、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	170000		3M	CTMT	PS		700	
20	追加者マスター		M	貸付決定テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、氏名、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	2		3M	CTMT	PS		700	

データ項目一覧表（現行）	システム名	業務名	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	初版	2007.3.26		2/9
			改訂			

システム名	貸付実行サブシステム	ファイル一覧表	作成者		承認者		作成日	05.04.20	P.

項番	ファイル名称	コード	種別 M:マスタ D:データ	元となる台帳または元となる入出力情報名	主な内容項目名	キー項目	アクセスタイプ	OL／B	データ量 現データ量	データ量 年間成長率	保管期間	媒体	ファイル編成	概算容量 容量	概算容量 データ長	備考
21	回収明細テープ		D	削除・移行データ、回収明細テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	S	B	600000		3M	CTMT	PS		150	
22	回収明細テープ（追加者分）		D	削除・移行データ、回収明細テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	S	B	10		3M	CTMT	PS		150	
23	累積任繰テープ		D	任繰テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、借入申込可能日	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	S	B	3000		3M	CTMT	PS		650	
24	送付書データ		D	借入申込報告書送付書	金融機関コード、申込件数、申込総額	金融機関コード、申込件数、申込総額	S	B	800		3M	CTMT	PS		80	金融機関より受領
25	送付書ファイル		D	借入申込報告書送付書	実行日、金融機関コード、申込件数、申込総額	実行日、金融機関コード、申込件数、申込総額	S	B	800		3M	CTMT	PS		80	MT行より受領
26	振込依頼テープ		D	貸付決定テープ	データ区分、被仕向銀行番号、被仕向支店番号	データ区分、被仕向銀行番号、被仕向支店番号	S	B	500		3M	CTMT	PS		120	
27	貸付未済者データ		D	貸付決定テープ、未済データ	取扱店舗コード、基礎年金番号・年金コード、氏名	取扱店舗コード、基礎年金番号・年金コード、実行日	S	B	30		3M	CTMT	PS		80	
28	MT行データ		D	――――	MT行数、金融機関コード、金融機関名（漢字）（カナ）	金融機関コード	S	B	20		――	DASD	PS		80	
29	受給権マスター索引ファイル		D	年金担保抽出テープ	索引番号、基礎年金番号・年金コード（始）・（終）	――――	S	B	9		――	DASD	PS		29	
30	受給権マスターDB用		M	年金担保抽出テープ	基礎年金番号・年金コード（改番後）、失権、停止、表示コード	基礎年金番号・年金コード（改番後）、	S	B	30M		――	DASD	PS		59	
31	返済額変更者データ		D	借入申込テープ	基礎年金番号・年金コード、変更前返済額、変更前借還区分	基礎年金番号・年金コード	S	B	100		――	DASD	PS		80	

データ項目一覧表（現行）	システム名	業務名	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金 担保貸付業務	初版	2007.3.26		3/9
			改訂			

システム名	年金回収サブシステム	ファイル一覧表	作成者		承認者		作成日	05.11.18	P.

項番	ファイル名称	コード	種別 M:マスタ D:データ	元となる台帳または元となる入出力情報名	主な内容項目名	キー項目	アクセスタイプ	OL／B	データ量 現データ量	データ量 年間成長率	保管期間	媒体	ファイル編成	概算容量 容量	概算容量 データ長	備考
1	改番者テープ		D	改番データ	基礎年金番号・年金コード（借入申込，改番前後）、取扱店舗	取扱店舗，基礎年金番号・年金コード（借入申込，改番前後）	S	B	2000		3M	CTMT	PS		110	
2	担保支払テープ		D	――――	基礎年金番号・年金コード、生年月日、表示コード、支払額	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	100000		―	CTMT	PS		50	社会保険庁より受領
3	担保失権・全停テープ		D	――――	基礎年金番号・年金コード、生年月日、表示コード、失権、支払停止	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	200		―	CTMT	PS		50	社会保険庁より受領
4	支給・事故テープ		D	担保失権・全停テープ	基礎年金番号・年金コード生年月日、表示コード、支給日、失権、停止	基礎年金番号・年金コード、生年月日，作成原因	S	B	100000		3M	CTMT	PS		100	
5	回収内訳計算データ		D	年担マスター、回収明細テープ、支給・事故テープ	支給日、支給額、今回回収明細、完済剰余金、最終回収日	――――	―	―			―	――	――		1,000	サブプログラム用
6	事故データ		D	事故報告書、失権・停止報告書	基礎年金番号・年金コード、生年月日、発生日、受託金融機関	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	200		1M	DASD	PS		80	
7	年金回収内訳データ		D	年担マスター、回収明細テープ、支給・事故テープ	年金種別、（各回収内訳）件数、金額	年金種別	S	B	7		1M	DASD	PS		510	
8	回収更新チェックデータ（1）		D	回収更新チェックリスト（1）	基礎年金番号・年金コード、生年月日、氏名、支給額、支給日、失権、停	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	4000		1M	DASD	PS		125	
9	回収指示書作成者データ		D	年担マスター	取扱店舗コード、回収指示整理番号、基礎年金番号・年金コード	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	600		1M	DASD	PS		116	

データ項目一覧表（現行）	システム名	業務名	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金 担保貸付業務	初版	2007.3.26		4/9
			改訂			

システム名	任繰・事故口回収サブシステム	ファイル一覧表	作成者		承認者		作成日	04.12.15	P.

項番	ファイル名称	コード	種別 M:マスタ D:データ	元となる台帳または元となる入出力情報名	主な内容項目名	キー項目	アクセスタイプ	OL／B	データ量 現データ量	データ量 年間成長率	保管期間	媒体	ファイル編成	概算容量 容量	概算容量 データ長	備考
1	任繰・事故口回収データ		D	任意繰上償還元利金受入報告書、事故口債権元利金等受入報告書	基礎年金番号・年金コード、生年月日、回収指示整理番号	基礎年金番号・年金コード、生年月日、受入年月	S	B	1400		1 M	DASD	P S		150	
2	任繰・事故口回収テープ		D	任繰・事故口回収データ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、回収指示整理番号	基礎年金番号・年金コード、生年月日、受入年月	S	B	1400		3 M	CTMT	P S		250	
3	回収内訳計算データ(任繰)		M	年担マスター、任繰・事故口回収テープ	受入日、今回回収明細最終回収日、残高、貸付利率	――	―	―		―	――	――		1,000	サブプログラム用
4	任繰テープ		M	年担マスター、任繰・事故口回収テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、氏名、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	600		3 M	CTMT	P S		700	
5	任繰回収明細テープ		D	回収明細テープ、任繰・事故口回収テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	基礎年金番号・年金コード、生年月日実行日、受入日	S	B	6000		3 M	CTMT	P S		140	
6	統合年担マスター		M	年担マスター、回収明細テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、氏名、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	100000		―	中間ファイル	P S		1,600	
7	統合任繰テープ		M	任繰テープ、任繰回収明細テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、氏名、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	600		―	中間ファイル	P S		1,600	
8	任繰取消サマリー		D	統合年担マスター、統合任繰テープ	作成年月、任繰区分、任繰・事故口区分、年金制度別集計項目	作成年月、任繰区分、任繰・事故口区分	S	B	70		1 M	DASD	P S		350	
9	任繰統計サマリー		D	任繰テープ（1，2）（合算）	作成年月、年金制度別集計項目	作成年月	S	B	50		3 M	CTMT	P S		450	
10	復帰データ		D	年担マスター復帰報告	基礎年金番号・年金コード、生年月日	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	2		1 M	CARD	P S		80	
11	送金先管理マスター		M	完済剰余金振込先一覧表	金融機関コード、取扱店舗名、担当部課／口座名義	金融機関コード	R	B	500		1 M	DASD	VSAM		180	04.12.15廃止
12	元利金更新結果データ		D	回収明細テープ、年担マスター、任繰・事故口回収テープ	基礎年金番号・年金コード、取扱店舗コード、出納役口座受入日	基礎年金番号・年金コード	S	B	1500		―	DASD	P S		160	次サイクルまで保管
13	任繰更新データ		D	任繰・事故口回収テープ	基礎年金番号・年金コード、実行日、受入日	基礎年金番号・年金コード、実行日	R	B	1500		―	DASD	VSAM		80	次サイクルまで保管
14	任繰剰余金送金一覧ファイル		D	任繰テープ	送金用金融機関コード、店舗コード、指定預金口座、剰余金	送金用金融機関コード、店舗コード	S	B	50		―	DASD	P S		114	次サイクルまで保管 04.12.15廃止

データ項目一覧表（現行）	システム名	業務名	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金 担保貸付業務	初版	2007.3.26		5/9
			改訂			

システム名	担保権設定・解除サブシステム	ファイル一覧表	作成者		承認者		作成日	01.03.01	P.

項番	ファイル名称	コード	種別 M:マスタ D:データ	元となる台帳または元となる入出力情報名	主な内容項目名	キー項目	アクセスタイプ	OL／B	データ量 現データ量	データ量 年間成長率	保管期間	媒体	ファイル編成	概算容量 容量	概算容量 データ長	備考
1	担保権訂正テープ		D	担保権設定・解除追加報告	設定解除コード、基礎年金番号・年金コード、生年月日、設定解除日	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	15		3M	CTMT	PS		80	
2	担保権通知テープ		D	年担マスター、任繰統合テープ（3，1，2）、年担マスター（引継償却分）、担保権訂正テープ	作成原因、基礎年金番号・年金コード、生年月日、氏名、表示コード	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	15000		3M	CTMT	PS		100	
3	担保権設定・解除テープ		D	担保権通知テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、設定解除日	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	15000		—	CTMT	PS		50	社会保険庁へ回付

データ項目一覧表（現行）	システム名	業務名	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金 担保貸付業務	初版	2007.3.26		6/9
			改訂			

システム名	事故口登録サブシステム	ファイル一覧表	作成者		承認者		作成日	03.04.21	P.

項番	ファイル名称	コード	種別 M:マスタ D:データ	元となる台帳または元となる入出力情報名	主な内容項目名	キー項目	アクセスタイプ	OL／B	データ量 現データ量	データ量 年間成長率	保管期間	媒体	ファイル編成	概算容量 容量	概算容量 データ長	備考
1	事故口登録データ		D	事故口債権回収指示書<事故口マスター登録票> 回収状況トランズ修正報告	基礎年金番号・年金コード、生年月日、回収指示整理番号、事故コード	基礎年金番号・年金コード、生年月日、当初受付日、(年金支払日)、区分	S	B	300		3 M	CTMT	P S		180	
2	事故口登録テープ		D	年担マスター、回収明細テープ、事故口登録データ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、回収指示整理番号、事故コード	基礎年金番号・年金コード、生年月日、当初受付日、報告コード	S	B	300		3 M	CTMT	P S		200	
3	回収状況管理ファイル		D	回収状況データ、年担マスター、回収明細テープ	回収指示整理番号、催告書送付日、弁済方法変更後条件、回収状況	回収指示整理番号、調査年月	S R	B	8000	8000	3 M	CTMT DASD	P S VSAM		160	
4	回収状況データ		D	事故口債権回収状況報告書	回収指示整理番号、催告書送付日、弁済方法変更後条件、回収状況	回収指示整理番号、調査年月	S	B	8000		3 M	CTMT	P S		100	
5	報告書未回答者データ		D	回収状況管理ファイル	回収指示整理番号、調査年月、取扱店舗コード	回収指示整理番号、調査年月	S	B	200		1 M	DASD	P S		150	
6	庁返納・返納依頼データ		D	年担マスター、回収明細テープ、事故口登録テープ	回収指示整理番号、受入日、返納依頼金、庁返納額	回収指示整理番号、基礎年金番号・年金コード、取扱店舗コード	S	B	100		1 M	DASD	P S		83	
7	事故口発生データ		D	年担マスター	回収指示整理番号、基礎年金番号・年金コード	回収指示整理番号、生年月日	S	B	700		1 M	DASD	P S		130	

システム名	諸変更サブシステム	ファイル一覧表	作成者		承認者		作成日	04.10.01	P.

項番	ファイル名称	コード	種別 M:マスタ D:データ	元となる台帳または元となる入出力情報名	主な内容項目名	キー項目	アクセスタイプ	OL／B	データ量 現データ量	データ量 年間成長率	保管期間	媒体	ファイル編成	概算容量 容量	概算容量 データ長	備考
1	回収明細集約報告		D	回収明細集約報告	基礎年金番号・年金コード、生年月日、集約年	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	10		1 M	DASD	P S		80	
2	変更データ		D	事故口回収用基礎年金番号設定解除報告、事故口変更報告書2、事故口変更報告書2（庁返納日変更分）、弁済方法変更承認報告書	変更前後基礎年金番号・年金コード、生年月日、変更項目	変更前後基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	150		1 M	DASD	P S		200	
3	変更テープ		D	事故口回収用基礎年金番号設定解除報告、事故口変更報告書2、事故口変更報告書2（庁返納日変更分）、弁済方法変更承認報告書	変更前後基礎年金番号・年金コード、生年月日、変更項目	変更前後基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	150		3 M	CTMT	P S		250	
4	キー部変更テープ		D	年担マスター、変更テープ	変更前後基礎年金番号・年金コード、生年月日	変更前後基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	80		1 M	CTMT	P S		80	
5	基礎年金番号対比ファイル		D	年担マスター	回収指示整理番号、基礎年金番号・年金コード	回収指示整理番号	R	B	40000		1 M	DASD	VSAM		50	
6	回収明細登録データ		D	回収明細登録・変更報告	基礎年金番号・年金コード、生年月日、回収指示整理番号、回収明細	基礎年金番号・年金コード、生年月日、報告コード	S	B	10		1 M	DASD	P S		180	
7	累積完済テープ		M	年担マスター、回収明細テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、氏名、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	450000		3 M	CTMT	P S		650	
8	累積完済明細テープ		D	年担マスター、回収明細テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	S	B	3.5M		3 M	CTMT	P S		140	
9	時効完済テープ		M	累積完済テープ、累積完済明細テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、氏名、取扱店舗	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	30000		3 M	CTMT	P S		650	
10	時効完済明細テープ		D	累積完済テープ、累積完済明細テープ	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日、受入日	S	B	300000		3 M	CTMT	P S		140	
11	手数料テープ		D	完済トランズ、完済トランズ明細テープ	統計コード、取扱店舗コード、氏名、引継表示日、完済日	金融機関コード、統計コード、店舗コード、指示番号	S	B	180		3 M	CTMT	P S		250	
12	保証履行データ		D	保証履行額確定報告書	回収指示整理番号、保証履行日、事由	回収指示整理番号	S	B	1		1 M	CTMT	P S		80	
13	償還剰余金未済金報告データ		D	年担マスター、回収明細テープ、償還剰余金未済金データ	取扱店舗コード、交付年月日、振込年月日、償還剰余金未済金	取扱店舗コード、交付年月日、基礎年金番号・年金コード	S	B	5		3 M	CTMT	P S		80	
14	新規保証履行データ		D	年担マスター、保証履行データ	回収指示整理番号、保証履行日、計算基礎額	回収指示整理番号	S	B	5000		1 M	DASD	P S		46	
15	変更データ（代行返上用）		D	償還方法変更報告書（代行返上分）	基礎年金番号・年金コード、約定額、代行返上登録日	基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	S	B	100		1 M	CTMT	P S		100	
16	代行返上者ファイル		D	年担マスター、変更データ（代行返上用）	基礎年金番号・年金コード、代行返上開始日、登録時償還区分	基礎年金番号・年金コード、実行日	S	B	1000		1 M	DASD	P S		45	

データ項目一覧表（現行）	システム名	業務名	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	初版	2007.3.26		8/9
			改訂			

システム名	統計表作成サブシステム	ファイル一覧表	作成者		承認者		作成日	05.04.20	P.

項番	ファイル名称	コード	種別 M:マスタ D:データ	元となる台帳または元となる入出力情報名	主な内容項目名	キー項目	アクセスタイプ	OL/B	データ量 現データ量	データ量 年間成長率	保管期間	媒体	ファイル編成	概算容量 容量	概算容量 データ長	備考
1	統計サマリー		D	年担マスター、事故口登録テープ	統計コード、各種件数、金額	統計コード	S	B	800		3 M	CTMT	P S		230	
2	信用保証統計テープ（年担）		D	貸付決定テープ、借入申込テープ	統計コード、各種件数、金額	統計コード	S	B	36		3 M	CTMT	P S		320	
3	信用保証統計テープ（事故口）		D	年担マスター、事故口登録テープ、回収明細テープ	統計コード、各種件数、金額	統計コード	S	B	72		3 M	CTMT	P S		100	
4	回収トランズ修正データ		D	回収状況トランズ修正報告（旧様式）	回収指示整理番号、基礎年金番号・年金コード生年月日、回収明細	基礎年金番号・年金コード、生年月日	S	B	1200		3 M	CTMT	P S		80	
5	回収状況一覧データ		D	回収状況管理ファイル、年担マスター	回収指示整理番号、催告書送付日、弁済方法変更後条件、回収状況	回収指示整理番号、調査年月	S	B	800		1 M	DASD	P S		340	
6	仮受金発生データ		D	年担マスター、回収明細テープ	種別、回収指示整理番号、口座受入日、元金、利息、仮受金、取込区分	回収指示整理番号、口座受入日	S	B	5		1 M	DASD	P S		78	
7	仮受金充当データ		D	年担マスター、回収明細テープ	種別、回収指示整理番号、口座受入日、元金、利息、仮受金、取込区分	回収指示整理番号、口座受入日	S	B	5		1 M	DASD	P S		78	
8	調定用回収内訳データ		D	年担マスター、回収明細テープ、年金回収内訳データ	件数、金額		S	B	34		1 M	DASD	P S		105	
9	推移表作表用データ		D	回収明細テープ	受入年月、実行日、元金、利息	受入年月、実行日	S	B	160000		1 M	DASD	P S		33	
10	預り金データ		D	回収明細テープ	基礎年金番号・年金コード発生・根拠	基礎年金番号・年金コード	S	B	10		1 M	DASD	P S		15	
11	年金回収実績データ		D	年担マスター、回収明細テープ、年金回収内訳データ	回収指示整理番号、受入年月日	回収指示整理番号	S	B	200000		1 M	DASD	P S		45	
12	未収利息計算基礎データ		D	年担マスター、回収明細テープ	回収指示整理番号（下8桁）、基礎年金番号・年金コード	回収指示整理番号	S	B	5000		1 M	DASD	P S		163	
13	貸付年度別残高表用データ		D	年担マスター	回収指示整理番号、基礎年金番号・年金コード、生年月日、実行日	回収指示整理番号	S	B	2		1 Y	DASD	P S		1,145	
14	返済割合別統計テープ		D	新規年担テープ	作業年月、返済割合区分、制度区分、件数、金額	作業年月、返済割合区分、制度区分	S	B	100		3 M	DASD	P S		50	

データ項目一覧表（現行）	システム名	業務名	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金 担保貸付業務	初版	2007. 3. 26		9/9
			改訂			

システム名	その他のサブシステム	ファイル一覧表	作成者		承認者		作成日	04.12.15	P.

項番	ファイル名称	コード	種別 M:マスタ D:データ	元となる台帳または元となる入出力情報名	主な内容項目名	キー項目	アクセスタイプ	OL／B	データ量 現データ量	データ量 年間成長率	保管期間	媒体	ファイル編成	概算容量 容量	概算容量 データ長	備考
1	貸付利率変更報告		D	貸付利率変更報告	利率適用期間(自)(至)、貸付利率	利率適用期間(自)	S	B	1			DASD	PS		80	
2	貸付利率データ		D	貸付利率データ、貸付利率変更報告	利率適用期間(自)(至)、貸付利率	利率適用期間(自)	S,R	B	5			DASD	PS RDB		60	
3	手数料修正データ		D	年金担保貸付・手数料報告（貸付実行）（事故口債権）	統計ｺｰﾄﾞ、取扱店舗ｺｰﾄﾞ、氏名、引継表示日、完済日	金融機関、統計ｺｰﾄﾞ、店舗、指示番号、区分	S	B	200			CTMT	PS		100	
4	手数料振込テープ		D	手数料テープ、金融機関D/B	銀行ｺｰﾄﾞ、件数、金額	銀行ｺｰﾄﾞ	S	B	500			CTMT	PS		50	
5	振込先マスター		D	――――	受託金融機関ｺｰﾄﾞ、名称、振込先名称、口座番号	受託金融機関ｺｰﾄﾞ、使用区分	S	B	500			CTMT	PS		200	
6	仮受金データ		D	年金担保貸付取消一覧表、年担マスター、回収明細テープ、仮受金テープ、仮受金異動データ	基礎年金番号・年金ｺｰﾄﾞ、氏名、年金支払年月日、取消額、返納依頼金	基礎年金番号・年金ｺｰﾄﾞ、指示番号、年金支払日、資料番号	S	B	300			DASD CTMT	PS		110	
7	仮受金テープ		M	仮受金テープ、仮受金データ	基礎年金番号・年金ｺｰﾄﾞ氏名、年金支払年月日、取消額、返納依頼金	基礎年金番号・年金ｺｰﾄﾞ、指示番号、年金支払日、資料番号	S	B	1200			CTMT	PS		120	
8	仮受金異動データ		D	年担マスター、回収明細テープ、変更テープ、キー部変更テープ、仮受金テープ	基礎年金番号・年金ｺｰﾄﾞ回収指示番号、年金支払年月日、変更前後各種金額	基礎年金番号・年金ｺｰﾄﾞ、指示番号、年金支払日、区分	S	B	3			CTMT	PS		100	
9	パラメータファイル		D	INPUTﾊﾟﾗﾒｰﾀﾌｧｲﾙ	作業年月、各種システム日付、実行日、受付締切日	――――	―	―			―	――	―		300	サブプログラム用
10	INPUTﾊﾟﾗﾒｰﾀﾌｧｲﾙ		D	――――	作業年月、各種システム日付、実行日、受付締切日	――――	S	B	14		3M	DASD	PS		80	
11	金融機関マスター		M	受託金融機関異動報告	受託金融機関コード店舗コード	受託金融機関ｺｰﾄﾞ	S	B	1200			CTMT	PS		700	
12	取扱店舗異動データ		D	各種マスター変更報告書	変更前取扱店舗ｺｰﾄﾞ、変更後取扱店舗ｺｰﾄﾞ	資料番号、報告ｺｰﾄﾞ、変更前取扱店舗ｺｰﾄﾞ	S	B	50			DASD	PS		700	
13	振込先管理マスター		D	振込先銀行指定届（委託手数料）	金融機関ｺｰﾄﾞ、振込先金融機関	金融機関ｺｰﾄﾞ	S,R	B	500			DASD	PS RDB		80	04.12.15廃止
14	委託手数料振込先一覧ﾌｧｲﾙ		D	手数料振込テープ、振込先管理ファイル	振込先金融機関ｺｰﾄﾞ、振込先店舗ｺｰﾄﾞ、委託手数料、金融機関ｺｰﾄﾞ	金融機関ｺｰﾄﾞ	S	B	500			DASD	PS		114	

情報システム関連図 (現行)	システム名	業務名	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付 システム	年金･労災年金担保貸付業務	ー	初版	2007.3.26		1/1
				改訂			

情報資産評価表（現行）	システム名	業務名	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム	年金・労災年金担保貸付業務	初版	2007.3.26		1/1
			改訂			

ID	情報提供元情報システム	情報提供先情報システム	連携情報	個人情報	資産評価			重要性分類
					機密性(C)	完全性(I)	可用性(A)	重要性
1	年金担保資金貸付システム	社会保険庁	担保権設定・解除情報	有	3	2	2	I
2		労災保険業務室	担保権設定・解除情報	有	3	2	2	I
3		社会保険事務所、自治体、弁護士等	既存借入回答情報	有	3	2	2	I
4		受託金融機関	決定情報	有	3	2	2	I
5			剰余金情報	有	3	2	2	I
6			振込依頼情報	有	3	2	2	I
7			回収指示情報	有	3	2	2	I
8		年金融資福祉サービス協会	履行決定情報	有	3	2	2	I
9	社会保険庁	年金担保資金貸付システム	年金担保抽出情報	有	3	2	2	I
10			担保支払・失権全停情報	有	3	2	2	I
11	労災保険業務室		年金担保抽出情報	有	3	2	2	I
12			担保支払・失権全停情報	有	3	2	2	I
13	社会保険事務所、自治体、弁護士等		既存借入照会情報	有	3	2	2	I
14	厚生労働省		生活保護データ	有	3	2	2	I
15	受託金融機関		借入申込情報	有	3	2	2	I
16			元利金情報	有	3	2	2	I
17			弁済方法変更情報	有	3	2	2	I
18	年金融資福祉サービス協会		保証履行金情報	有	3	2	2	I

情報資産評価表（現行）								
	補足説明							

(1)格付けの基準（1／2）

情報システム内で扱われる情報及び情報システム間でやり取りされる情報について、「政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準」（情報セキュリティ政策会議決定）に基づき、各府省の情報セキュリティポリシーとの整合性に留意しつつ、機密性、完全性、可用性の格付けを行う。

格付け	判断基準
機密性3情報	秘密文書に相当する機密性を要する情報
機密性2情報	秘密文書に相当する機密性は要しないが、直ちに一般に公表することを前提としていない情報
機密性1情報	機密性2情報又は機密性3情報以外の情報

格付け	判断基準
完全性2情報	改ざん、誤びゅう又は破損により、国民の権利が侵害され又は行政事務の的確な遂行に支障(軽微なものを除く。)を及ぼすおそれがある情報
完全性1情報	完全性2情報以外の情報

格付け	判断基準
可用性2情報	滅失、紛失又は当該情報が利用不可能であることにより、国民の権利が侵害され又は行政事務の安定的な遂行に支障(軽微なものを除く。)を及ぼすおそれがある情報
可用性1情報	可用性2情報以外の情報

情報資産評価表（現行）								
	補足説明							

(1)格付けの基準（2／2）

前ページの判断基準に基づき、当資料では以下のように格付けを設定する。
機密性は、独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律第5条に定められた「不開示情報」の定義を引用し、個人に関する情報（事業を営む個人の当該事業に関する情報を除く。）や法人その他の団体（国、独立行政法人等及び地方公共団体除く。）に関する情報で、公にすることにより正当な利益を害するおそれがある情報等を高い格付けに置く。
完全性・可用性は行政事務の観点から、情報の改ざん、誤びゅう又は破損により行政事務の的確な遂行に影響があるもの、また情報の減失、紛失又は当該情報が利用不可能であることにより、行政事務の安定的な遂行に影響があるものを高い格付けに置く。

当資料における評価の観点	<1> 不開示情報が含まれるか	点数
機密性3情報	含む情報	3点
機密性1情報	含まない情報	1点

当資料における評価の観点	<2> 改ざん、誤びゅう又は破損が、行政事務の適確な遂行に影響があるか	点数
完全性2情報	影響がある情報	2点
完全性1情報	ない、又は影響は軽微である情報	1点

当資料における評価の観点	<3> 減失、紛失又は当該情報が利用不可能であることによって、行政事務の安定的な遂行に影響があるか	点数
可用性2情報	影響がある情報	2点
可用性1情報	ない、又は影響は軽微である情報	1点

(2)重要性の評価

(1)の情報資産評価に基づき、情報セキュリティポリシーに基づく情報の重要性分類を行う。
重要性分類は以下のとおりとする。

重要性分類	重要性の説明
I	セキュリティ侵害が、国民の生命、財産、プライバシー等へ重大な影響を及ぼ
II	セキュリティ侵害が、行政事務の執行等に重大な影響を及ぼす。
III	セキュリティ侵害が、行政事務の執行等に軽微な影響を及ぼす。

項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
1	年金担保資金貸付システム	貸付実行サブシステム	受給権マスター作成処理	受給権マスター作成	・ 社会保険庁及び労災保険業務室から受領した「年金担保抽出テープ」(*)を展開・変換し、「受給権マスター」を作成する。 * 年金制度ごとに以下8種類のファイルがある 1.旧厚生年金保険 2.旧船員保険 3.旧国民年金 4.旧法短期 5.国民年金・厚生年金保険（新法長期） 6.船員保険 7.新法短期 8.労災年金 ・「コンバート集計表（マスター）」を出力する。 ・「改番データ」を作成する。	更新
2			借入申込報告書入力処理	借入申込報告書入力	・ MT行以外の受託金融機関から送付された「借入申込報告書」、「借入申込報告書送付書」をパンチ入力する。入力内容をもとにシステムにて形式チェック処理を行なった後、「借入申込テープ」、「送付書ファイル」を作成する。 ・「借入申込報告チェックリスト」を出力する。 ・「借入申込報告書送付書チェックリスト」を出力する。	更新
3				借入申込テープ（MT行用）統合	・ MT行の各受託金融機関から受領した「借入申込テープ（MT行用）」を全MT行分統合して「借入申込テープ」、「送付書ファイル」を作成する。 ・「申込報告集計表」を出力する。	更新
4			貸付決定処理	借入申込形式チェック	・「借入申込テープ」の入力内容の形式チェックおよび借入申込の重複チェックを行なう。また、借入申込受付日をもとに、貸付利率を求め「借入申込テープ」に補完す ・る。 貸付利率が補完できない場合、「形式チェックエラーリスト（利率0%）」を出力する。	更新
5				既存貸付チェック	・ 既貸付者が収録された「年担マスター」、完済者が収録された「完済トランズ」、貸付決定者が収録された「貸付決定テープ」、任繰者が収録された「任繰テープ」をもとに、既存貸付チェックを行ない、エラーデータを検出する（年金担保資金貸付では追加貸付は原則禁止のため）。ただし、例外的にエラーを解除する場合は、「追加借入申込報告書」をパンチ入力し、追加借入者データとして処理する。 ・「追加借入者チェックリスト」を出力する。 ・「マスター照合チェックリスト」を出力する。	更新
6				受給権確認	・「借入申込テープ」、「受給権マスター」をもとに、受給権の正当性および借入申込額の妥当性について、チェックを行なう。	更新
7				個人別限度額チェック	・ 個人としての貸付限度額（複数の年金制度の貸付分および既貸付分の合計額が250万円以下）を超過していないかチェックする。 ・「個人別限度額超過者リスト」を出力する。 ・「同一基礎年金番号借入者リスト」を出力する。 ・「名寄せ個人別二重借入リスト」を出力する。	更新

項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
8				貸付決定処理	・「借入申込テープ」、「貸付残高指数ファイル」をもとに、保証料を算出する。 ・「実行更新チェックリスト」を出力する。 ・「借入申込修正用チェックリスト」を出力する。 ・借入者のブラックリスト対象者を収録した「強制不実行データ（txt形式(FD)）」をもとに「強制不実行データ（VSAM形式）」を作成する。 ・「生活保護データ」をもとにエラーデータを検出する。ただし、「保護廃止データ」に存在している者は、エラーとしない。 ・強制不実行データ(VSAM形式)をもとにエラーデータを検出する。 ・エラーとなったデータは「FAX照会サブシステム」で「エラー照会・回答票」をFAX送信する。	更新
9			データ送受信処理	データ送信	・ホストマシンからPC端末へ「借入申込テープ」、「送付書ファイル」を転送処理する（PC端末で利用する「貸付審査サブシステム」へ「借入申込テープ」、「送付書ファイル」を引き継ぐ）。	参照
10				データ受信	・「貸付審査サブシステム」でエラー補正、貸付決定の処理を行なった借入申込データを受信し、「借入申込テープ」、「貸付決定テープ」を作成する。 ・「貸付審査サブシステム」で作成した振込データを受信し、全銀協フォーマットのデータを作成し、各受託金融機関へ送信またはFD作成後に送付する。 ・金融機関へ「貸付資金交付額決定通知書」を「FAX照会サブシステム」で送信する。	更新
11			貸付決定諸帳票作成処理	貸付決定諸帳票作成	・「貸付資金交付額決定通知書」を出力する。 ・「年金担保貸付金・完済剰余金交付一覧内訳」を出力する。 ・「貸付不実行通知書」を出力する。 ・「貸付資金減額通知書」を出力する。 ・「貸付決定通知書作成チェックリスト」を出力する。 ・「送金通知書」を出力する。 ・「返済方法変更決定通知書」を出力する。	参照
12				資金交付明細テープ作成	・「資金交付明細テープ」をMT行別に作成する。 ・「資金交付明細テープ作成チェックリスト」を出力する。 ・「資金交付テープ明細表」を出力する。	更新
13				振込依頼テープ作成	・「データ受信」にて作成した「貸付決定テープ」をもとに「振込依頼テープ」を作成する。なお、「振込依頼テープ」の内容は年担分と労災分を別々にFDに格納する。 ・「振込依頼テープ作成チェックリスト」を出力する。 ・「貸付審査サブシステム」により金融機関→借入者用の「振込依頼データ」を作成し、金融機関へデータ送信又は提供用FDを作成する。	更新
14			貸付未済金処理	貸付未済者削除	・「貸付未済取消報告」をパンチ入力する。入力内容を未済データとして処理し、「貸付決定テープ」から貸付決定データを削除する。 ・上記、貸付決定データの削除前に「訂正・変更・取消報告書」をパンチ入力することで、貸付決定データに対する訂正・変更を行なう（当該処理では借入申込の取消はできない）。 ・「個人申込データ補正・チェックリスト」を出力する。 ・「補正後マスター重複チェックリスト」を出力する。 ・「貸付未済チェックリスト」を出力する。 ・「保証料再計算チェックリスト」を出力する。 「金融機関別保証料額一覧」を出力する。	更新

項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
15				年担マスター統合	・ 貸付未済者を削除した「貸付決定テープ」について、基礎年金番号が変更となる改番処理を実施した後、「年担マスター」のファイル形式に変換し、「年担マスター」に統合する。 ・「追加者マスター移行リスト（マスター）」を出力する。 ・「追加者マスター移行リスト（回収明細）」を出力する。 ・「新規年担マスター統合チェックリスト」を出力する。 ・「約定償還予定額表」を出力する。 ・「基礎年金番号改番チェックリスト」を出力する。 ・「金融機関別改番者リスト」を出力する。 ・ 約定償還予定額表(Excel形式)を出力する。	更新
16				返済予定表作成	・「返済予定表」を出力する。	参照
17			事業枠チェック処理	事業枠チェック	・「事業枠チェック・チェックリスト」を出力する。	参照
18				回付先分統合	・ 四半期ごとの融資事業枠を超えた年金担保貸付の資金交付額を翌四半期第一回目の資金交付分へ回付・統合する。	参照
19			その他（貸付審査サブシステム障害時）	借入申込内容補正	・「訂正・変更・取消報告書」、「エラー照会・回答票」をパンチ入力する。入力内容を補正・削除データとし、借入申込内容の補正、借入申込の取消を行なう。 ・「個人申込データ補正チェックリスト」を出力する。 ・「補正後マスター重複チェックリスト」を出力する。	更新
20				借入申込形式チェック	・「貸付決定処理 借入申込形式チェック」と同様の処理内容。	更新
21				既存貸付チェック	・「貸付決定処理 既存貸付チェック」と同様の処理内容。	更新
22				受給権確認	・「貸付決定処理 受給権確認」と同様の処理内容。	更新
23				個人別限度額チェック	・「貸付決定処理 個人別限度額チェック」と同様の処理内容。	更新
24				貸付決定処理	・「貸付決定処理 貸付決定処理」と同様の処理内容。	更新
25				強制実行データ登録	・「年金担保貸付強制実行報告書」をパンチ入力する。入力内容を強制実行データとし、「貸付決定テープ」へのデータ追加を行なう。 ・「強制実行チェックリスト」を出力する。	更新
26				二重借入者チェック	・ 前回貸付実行分との二重借入者チェックを行なう。 ・「強制実行チェックリスト」を出力する。 ・「貸付不実行通知書」を出力する。 ・「名寄せ個人別二重借入リスト」を出力する。	参照
27				資金交付一覧表作成	・「強制実行データ登録」にて更新した「貸付決定テープ」をもとに、「資金交付一覧内訳」を出力する。	参照
28				振込依頼テープ作成	・「強制実行データ登録」にて更新した「貸付決定テープ」をもとに「振込依頼テープ」を作成する。なお、「振込依頼テープ」の内容は年担分と労災分を別々にFDに格納する。 ・「振込依頼テープ作成チェックリスト」を出力する。	更新

項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
29		年金回収サブシステム	基礎年金番号改番処理	基礎年金番号改番	・「受給権マスター作成処理」で作成した「改番データ」をもとに以下のデータの改番処理を行なう。 1.既貸付分の元帳　：　「年担マスター」 2.追加貸付分の元帳　：　「追加者マスター」 3.既貸付分の明細　：　「回収明細テープ」 4.追加貸付分の明細　：　「回収明細テープ（明細）」 ・「基礎年金番号改番チェックリスト」を出力する。 ・「金融機関別改番者チェックリスト」を出力する。	更新
30			支給事故テープ作成処理	支給事故テープ作成	・年金支給庁から受領した「担保支払テープ」、「担保失権・全停テープ」を展開・変換・統合し、「支給・事故テープ」を作成する。 ・「コンバート集計表（支給）」を出力する。 ・「コンバート集計表（支給）（労災年金）」を出力する。	更新
31			年金回収処理	年金回収更新	・「支給・事故テープ」をもとに年金回収処理を実施し、「年担マスター」、「回収明細テープ」を更新する。 ・「回収更新チェックリスト(1)」を出力する。 ・「回収更新チェックリスト(2)」を出力する。 ・「回収更新チェックリスト(3)」を出力する。 ・「事故口年金回収チェックリスト」を出力する。 ・「当月雇用保険併給者等停止者一覧」を出力する。 ・「回収更新チェックリスト(3)(Excel形式)」を出力する。 ・「回収更新チェックリスト(Excel形式)」を出力する。	更新
32				追加借入者データ反映	・「年金回収更新」にて更新した「年担マスター」をもとに追加貸付者の年金回収処理を実施し、「追加者マスター」、「回収明細テープ（追加者分）」を更新する。 ・「追加分回収データ反映チェックリスト」を出力する。 ・「制度別回収状況リスト」を出力する。	更新
33				剰余金交付資料作成処理	・「年金回収更新」にて更新した「年担マスター」および「追加借入者データ反映」にて更新した「追加者マスター」をもとに「振込依頼テープ」を作成する。なお、「振込依頼テープ」の内容は年担分と労災と国金償還剰余金分を別々にFDに格納する。 ・「振込依頼テープ作成チェックリスト」を出力する。 ・「完済通知書」を出力する。 ・「年金担保貸付金・完済剰余分交付一覧内訳」を出力する。 ・「剰余金交付一覧」を出力する。 ・「剰余金交付一覧（償還剰余金分）」を出力する。 ・「償還剰余金送金先一覧表（国金用）」を出力する。 ・「送金通知書」を出力する。 ・「年担マスター」をもとに、金融機関→借入者間の「振込依頼データ」を作成し、金融機関へデータ送信または提供用FDを作成する。	更新
34				資金交付明細テープ作成処理	・償還剰余金、完済剰余金の発生した者について、「資金交付明細テープ」をMT行別に作成する。 ・「資金交付明細テープ作成チェックリスト」を出力する。 ・「資金交付テープ明細表」を出力する。	更新
35			年金回収諸帳票作成処理	年金回収諸帳票作成	・「貸付金回収一覧表」を出力する。 ・「貸付金回収一覧表合計チェックリスト」を出力する。 ・「任繰剰余金補完チェックリスト」を出力する。 ・「償還方法変更通知書」を出力する。 ・「任意繰上償還予定額一覧表」を出力する。	参照

項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
36			事故情報登録処理	事故報告書入力・事故情報登録	・「事故報告書」、「失権・停止報告書」をパンチ入力し、「事故データ」を作成および「年担マスター」を更新する。 ・「事故報告書登録チェックリスト」を出力する。 ・「他証番への事故反映チェックリスト」を出力する。 ・「未回収（3回）事故発生リスト」を出力する。 ・「他法人分事故情報反映チェックリスト」を出力する。 ・「最終回収日から8ヶ月以上経過者リスト」を出力する。 ・「未回収（2回）事故発生ファイル」を作成し、未回収2回者管理システムへ提供する。	更新
37				事故口債権回収指示書作成	・「事故口債権回収指示書」を出力する。 ・「事故口債権回収指示書作成チェックリスト」を出力する。 ・「事故口債権回収指示額未確定リスト」を出力する。 ・「催告書」を出力する。 ・「回収指示書作成一覧(Excel)」を出力する。	参照
38		任繰・事故口回収サブシステム	元利金等受入報告書登録処理	金融機関受入分回収更新	・PC端末で利用する「受入額確認サブシステム」にて「任意繰上償還元利金受入報告書」、「事故口債権元利金等受入報告書」がパンチ入力され、「任繰・事故口回収データ」が作成される。その後、PC端末からホストマシンへ「任繰・事故口回収データ」が転送処理され、形式チェックが行なわれる。 ・形式チェックをクリアした「任繰・事故口回収データ」をもとに「任繰・事故口回収テープ」が作成される。「任繰・事故口回収テープ」をもとに任繰・事故口回収処理を実施し、「年担マスター」、「回収明細テープ」を更新する。更新の結果、完済となったレコードについて、「任繰テープ」、「任繰回収明細テープ」を作成する。 ・更新結果を、「元利金更新結果データ」として、PC端末で利用する「受入額確認サブシステム」に転送処理する。 ・更新の結果、正常に処理された内容を「任繰更新データ」として作成する（「貸付実行サブシステム」での貸付決定の審査時に使用）。 ・「回収指示整理番号変換エラーリスト」を出力する。 ・「任繰・事故口データチェックリスト（任繰）」を出力する。 ・「任繰・事故口データチェックリスト（事故口）」を出力する。 ・「任繰・事故口データチェックリスト（エラー）」を出力する。 ・「任繰・事故口回収更新チェックリスト（任繰）」を出力する。 ・「任繰・事故口回収更新チェックリスト（事故口）」を出力する。 ・「任繰・事故口回収更新チェックリスト（合計）」を出力する。 ・「仮受金充当者チェックリスト」を出力する。 ・「任繰再計算者一覧表」を出力する。	更新
39				追加借入者データ反映	・「金融機関受入分回収更新」にて作成した「任繰テープ」および「追加者マスター」をもとに追加貸付者の任意繰上償還処理を実施し、「任繰テープ」、「任繰回収明細テープ」、「追加者マスター」、「回収明細テープ（追加者分）」を更新する。 ・「追加分任繰データ反映チェックリスト」を出力する。	更新

項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
40			任繰・事故口回収諸帳票作成処理	任繰・事故口回収諸帳票作成	・「金融機関受入分回収更新」にて更新した「任繰テープ」および「金融機関DB」をもとに「振込依頼テープ」を作成する。なお、「振込依頼テープ」の内容は年担分と労災分を別々にFDに格納する。 ・「年担マスター」、「回収明細テープ」をもとに「統合年担マスター」を作成する。 ・「任繰テープ」、「任繰回収明細テープ」をもとに「統合任繰テープ」を作成する。 ・「任意繰上償還受入額一覧表」を出力する。 ・「事故口債権回収受入額一覧表」を出力する。 ・「事故口債権回収仮受金異動一覧表」を出力する。 ・「任意・事故口取消一覧表」を出力する。 ・「任意・事故口取消一覧表（合計）」を出力する。 ・「任意繰上償還統計表」を出力する。 ・「任意繰上償還受入状況調書」を出力する。 ・「任意繰上償還受入状況調書合計チェックリスト」を出力する。 ・「任意・事故口剰余金の送金について」を出力する。 ・「年金担保貸付金・完済剰余金交付一覧内訳」を出力する。 ・「完済通知書」を出力する。 ・「任繰剰余金送付一覧」を出力する。 ・「振込依頼テープ作成チェックリスト」を出力する。 ・「送金通知書」を出力する。 ・「保証履行金受領書」を出力する。 ・「任繰剰余金振込通知書」を出力する。 ・「任繰テープ」をもとに金融機関→借入者用の「振込依頼データ」を作成し、金融機関へデータ送信または提供用FDを作成する。	更新
41				資金交付明細テープ作成	・剰余金の発生した者について、「資金交付明細テープ」をMT行別に作成する。 ・「資金交付明細テープ作成チェックリスト」を出力する。 ・「資金交付テープ明細表」を出力する。	更新
42			事故情報取消処理	事故情報取消	・「年担マスター復帰報告」をパンチ入力し、「年担マスター」から事故情報を取り消し、更新する。また、担保を他の年金に変更する者については、変更前後の担保権が登録された「担保権訂正テープ」を作成する。 ・「年担マスター復帰チェックリスト」を出力する。 ・「担保年金変更通知書」を出力する。	更新
43		担保権設定・解除サブシステム	担保権設定解除データ作成処理	設定解除データ作成	・「担保権設定・解除追加報告」をパンチ入力し、入力内容の形式チェックを行ない、「担保権訂正テープ」を作成する。 ・「年担マスター」、「任繰テープ」、「担保権訂正テープ」をもとに「担保権通知テープ」を作成する。 ・「担保権訂正テープチェックリスト」を出力する。 ・「担保権設定・解除データ作成チェックリスト」を出力する。	更新
44				追加借入者分解除データ削除	・「追加者マスター」をもとに追加貸付者の担保権解除データの削除処理を実施 ・「担保権解除データ削除一覧表」を出力する。	更新
45				設定解除テープ分割	・「担保権設定・解除追加報告（旧証番号）」をパンチ入力し、入力内容の形式チェックを行ない、「担保権訂正テープ」を作成する。 ・「担保権設定・解除テープ」を年金制度ごとに分割作成し、それぞれについて、正副の磁気テープを作成する。 ・「担保権訂正テープ（旧証番号）チェックリスト」を出力する。 ・「担保権設定・解除合計表」を出力する。 ・「担保権設定・解除一覧表」を出力する。 ・「担保権設定・解除合計表（労災分）」を出力する。 ・「担保権設定・解除一覧表（労災分）」を出力する。	更新

項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
46		事故口登録サブシステム	事故口債権回収指示書登録処理	事故口登録報告チェック	・「事故口マスター登録票」をパンチ入力し、入力内容の形式チェックを行ない、元帳分の「事故口登録テープ」を作成する。 ・「回収状況トランズ修正報告」をパンチ入力し、入力内容の形式チェックを行ない、回収明細分の「事故口登録テープ」を作成する。 ・「事故口登録データチェックリスト（元帳）」を出力する。 ・「事故口登録データチェックリスト（明細）」を出力する。	更新
47				事故口データ登録	・元帳分、回収明細分の「事故口登録テープ」を突合し、相関チェックを行なう。相関チェックをクリアしたデータを「年担マスター」、「回収明細テープ」に登録する。また、元帳分、回収明細分の「事故口登録テープ」を統合した「事故口登録テープ」を作成する。 ・過払い分の回収明細がある場合、当該データをもとに「仮受金データ」、「庁返納・返納依頼データ」を作成する。 ・「事故口登録チェックリスト」を出力する。	更新
48				事故口登録帳票作成	・「事故口債権発生額一覧表」を出力する。 ・回収指示整理番号と基礎年金番号との対比を示した「基礎年金番号対比ファイル」を作成する。 ・「事故口発生データ」を作成し、事故口債権管理サブシステムへ提供する。	更新
51		諸変更サブシステム	回収明細集約処理	回収明細集約	・「回収明細集約」をパンチ入力し、入力内容の形式チェックおよび「回収明細テープ」との突合チェックを行なう。チェックをクリアした入力内容をもとに「回収明細テープ」を更新する。 ・「回収明細集約更新チェックリスト」を出力する。 ・「回収明細集約・エラーリスト」を出力する。	更新
52			元帳変更処理	諸変更データ（元帳）更新	・「訂正・変更・取消報告書」等の諸変更データをパンチ入力し、入力内容の形式チェックを行ない、「変更データ」を作成する。「変更データ」をもとに「変更テープ」を作成し、変更対象ファイルのデータを更新する。 ・変更対象ファイルのデータ更新時に受託金融機関情報や氏名および性別を変更した場合は、変更前後を登録した「信用保証訂正テープ」を作成する。 ・事故口債権者について、受託金融機関から福祉医療機構に債権を引き継いだ場合、引継日、受託金融機関情報を登録した「手数料テープ」を作成する。 ・既完済分のデータについて、基礎年金番号・年金コード、生年月日または受託金融機関が変更となった場合、変更前後の基礎年金番号・年金コード、生年月日および変更後の受託金融機関の情報を登録した「キー部変更テープ」を作成する。 ・「マスター変更データチェックリスト」を出力する。 ・「マスター変更チェックリスト」を出力する。 ・「回収用基礎年金番号チェックリスト」を出力する。 ・「変更後マスター・重複チェックリスト」を出力する。	更新
53				諸変更データ（回収明細）更新	・「キー部変更テープ」、既完済分を含む全「回収明細テープ」を突合氏、「回収明細テープ」の基礎年金番号・年金コード、生年月日、受託金融機関の変更を行なう。 ・「マスター変更（回収明細）チェックリスト」を出力する。	更新
54				庁返納データ更新	・「事故口変更報告書2（庁返納）」をパンチ入力し、入力内容の形式チェックを行ない、「変更データ」を作成する。「変更データ」をもとに「変更テープ」を作成し、完済分を合わせた「年担マスター」および「回収明細テープ」の過払い分庁返納日を更新する。 ・「回収指示整理番号変換エラーリスト」を出力する。 ・「マスター変更データチェックリスト」を出力する。 ・「マスター変更チェックリスト」を出力する。	更新

項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
55			回収明細登録・変更処理	回収明細登録・変更データ更新	・「回収明細登録・変更報告」をFDにて受領後、ホスト用データに変換し、入力内容の形式チェックを行ない、「回収明細登録データ」を作成する。「回収明細登録データ」をもとに既貸付分を含む全「年担マスター」、「回収明細テープ」を登録・変更する。 返納依頼金、庁返納額、事故口登録時の剰余金の情報が変更となる場合、変更前後の ・内容を登録した「仮受金異動データ」を作成する。 ・回収明細の変更履歴を登録した「任繰・事故口回収テープ」を作成する。 ・「回収明細登録更新リスト」を出力する。 「回収明細登録エラーリスト」を出力する。	更新
56				諸帳票作成	・「事故口債権庁返納未済一覧表」を出力する。 ・「事故口債権回収受入額一覧表」を出力する。	参照
57			完済データ分割処理	完済データ分割	・「償還剰余金未済金報告書」をパンチ入力し、「償還剰余金未済金登録データ」を作成する。「償還剰余金未済金登録データ」をもとに「年担マスター」、未済金発生回収月の「回収明細テープ」を更新する ・「償還方法変更通知書（代行返上分）」をパンチ入力し、「変更データ（代行返上用）」を作成する。「変更データ（代行返上用）」をもとに「年担マスター」、「代行返上者ファイル」の代行返上に関する内容を登録・更新・削除する。 ・上記の処理結果をもとにして、「庁返納データ更新」で庁返納日を更新するために完済分を合算した「年担マスター」、「回収明細テープ」をそれぞれ以下の3つに分割する。 1.当月完済分まで　：　「累積完済テープ」「累積完済明細テープ」 2.当月完済分　　：　「完済トランズ」「完済トランズ明細テープ」 3.残高あり　　：　「年担マスター」「回収明細テープ」 ・「償還剰余手金未済金報告チェックリスト」を出力する。 ・「償還剰余手金未済金登録後更新リスト」を出力する。 ・「償還方法変更通知書」を出力する。 ・「マスター変更チェックリスト（代行返上）」を出力する。 ・「償還方法変更通知書（代行返上）」を出力する。 ・「代行返上者金融機関別一覧」を出力する。	更新
58				時効データ分割	・「完済データ分割」にて分割した「累積完済テープ」、「累積完済明細テープ」のうち、完済後5年が経過したデータについては、時効データとしてさらにそれぞれデータ分割を行ない、「時効完済テープ」、「時効完済明細テープ」を作成する。	更新
59				完済分諸帳票作成	・「事故口完済削除一覧表」を出力する。 ・事故口債権完済に伴う委託手数料確定の必要情報を登録した「手数料テープ」を作成する。	更新
60			保証履行額確定処理	保証履行額確定	・「保証履行額確定報告書」をパンチ入力し、入力内容の形式チェックを行ない、「保証履行データ」を作成する。 ・「保証履行通知書作成チェックリスト」を出力する。 ・「保証履行請求額確定通知書」を出力する。	更新

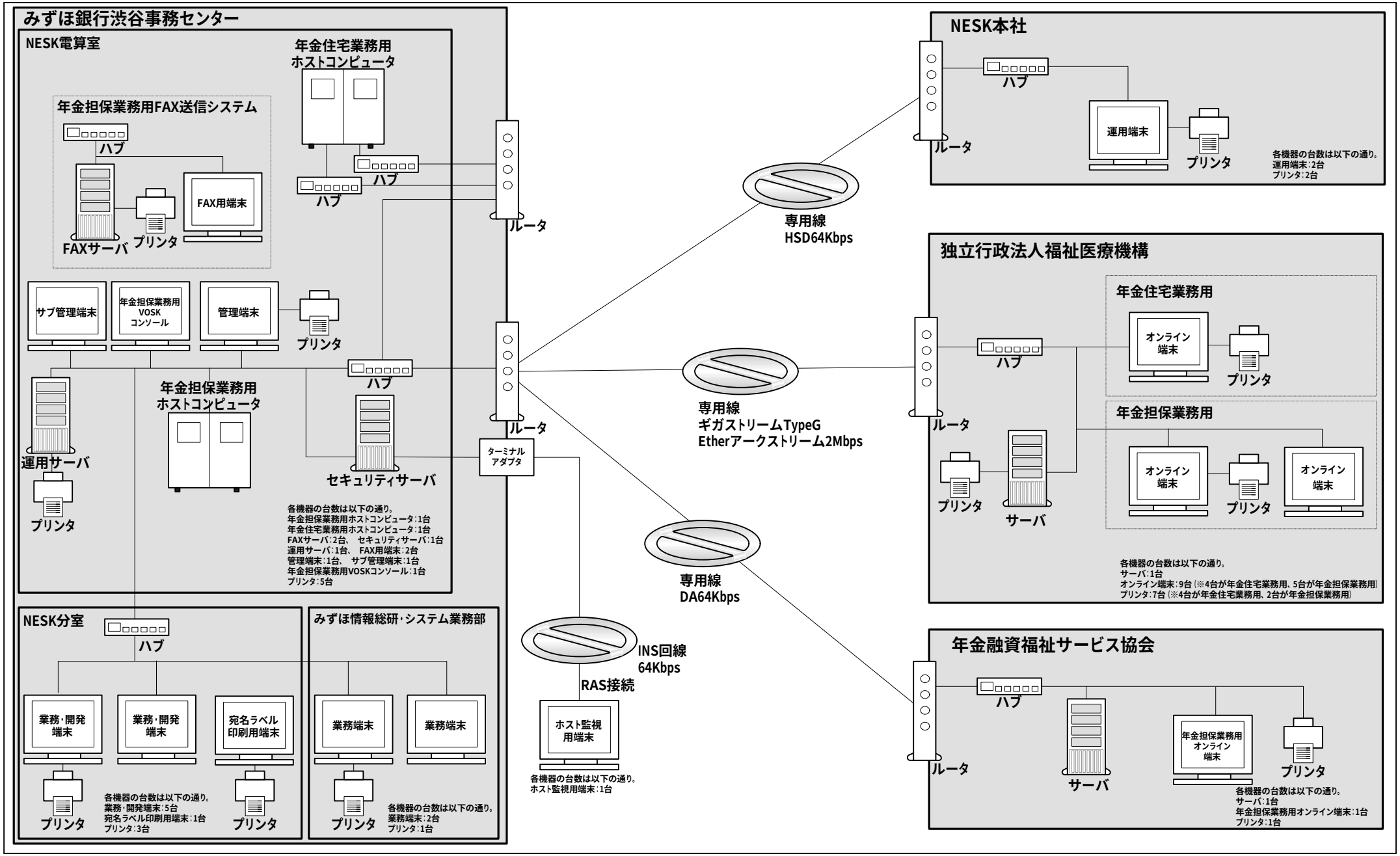
項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
61		統計表作成サブシステム	月毎統計表作成処理	月毎統計表作成	・ 各種統計表の作成にあたり、当月分の「統計サマリー」、「信用保証統計テープ（年担）」、「信用保証統計テープ（事故口）」を作成する。なお、これらのサマリーテープは年度末の統計表を作成にも使用するため、年度内で累積する。 ・「サマリーテープ作成チェックリスト」を出力する。 ・「統計サマリーマージチェックリスト」を出力する。 ・「受託金融機関別統計表」を出力する。 ・「年金制度別統計表」を出力する。 ・「都道府県別統計表」を出力する。 ・「年齢別統計表」を出力する。 ・「資金使途別統計表」を出力する。 ・「金額階層別統計表」を出力する。 ・「事故原因別統計表」を出力する。 ・「事故口残高表」を出力する。 ・「事故口債権発生年度別回収状況表」を出力する。 ・「年金制度別統計表（信用保証制度）（当月貸付実行分）」を出力する。 ・「年金制度別統計表（信用保証制度）（事故口債権者）」を出力する。 ・「貸付回数別貸付決定（実行）状況表」を出力する。 ・「実行日より2年経過者一覧表」を出力する。 ・「返済割合別統計表」を出力する。 ・「貸付年度別残高内訳表(貸付年度別)(Excel)」を出力する。 ・「貸付年度別残高内訳表(償還区分別)(Excel)」を出力する。 ・「金額階層別実行状況表(Excel)」を出力する。	更新
62				事故口回収状況統計表作成	・「事故口債権回収状況統計表」を出力する。 ・「事故口債権回収状況一覧表」を出力する。 ・「回収状況一覧データ」を作成する。	更新
63				調定用資料作成	・「回収内訳表」を出力する。 ・当月の年金回収により発生した事故口債権の仮受金の発生・充当内容について、「仮受金発生データ」、「仮受金充当データ」を作成する。 ・「月別回収実績内訳(Excel)」を出力する。 ・調停用回収内訳データ(Excel)を出力する。 ・実行毎回収額推移表を出力する。	更新
64			年度末統計表作成処理	コムテープ作成	平成17年4月作業廃止	

項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
65				年度末統計表作成	・「貸付年度別残高表用データ」を作成する。 ・「金融機関別事故口債権発生年度別統計表」を出力する。 ・「未収利益計算書」を出力する。 ・「差止者一覧表」を出力する。 ・「4年経過者一覧表」を出力する。 ・「銀行別残高一覧表」を出力する。 ・「年金担保貸付回収状況表」を出力する。 ・「事故口債権回収状況表」を出力する。 ・「事故口債権未回収者一覧表」を出力する。 ・「金融機関別事故口債権未回収者一覧表」を出力する。 ・「延滞債権一覧表（差止・保留等年金）」を出力する。 ・「延滞事故口債権一覧表」を出力する。 ・「裁定未請求者一覧表」を出力する。 ・「実行日より2年経過者一覧表」を出力する。 ・「年度別事故口債権未回収者一覧表」を出力する。 ・「事故口債権回収状況表」を出力する。 ・「事故口債権引継分統計表」を出力する。 ・「返済割合別統計表」を出力する。 ・「金額階層別実行状況表 ・「金額階層別実行状況表(Excel)」を出力する。	更新
66			臨時統計表作成処理	臨時統計表作成	・機構けの依頼により臨時的に統計資料を作成する。 約定償還予定額表、完済年度別事故口手数料一覧	参照
74		その他のサブシステム	仮受金管理処理	仮受金管理	・「年金担保貸付取消一覧表」をパンチ入力し、入力内容の形式チェックを行ない、「仮受金データ」を作成する。 ・「仮受金データ」、「仮受金異動データ」をもとに「仮受金テープ」を作成する。 ・「キー部変更チェックリスト」を出力する。 ・「仮受金データ作成チェックリスト」を出力する。 ・「仮受金一覧表（取消分）」を出力する。 ・「入金日別仮受金一覧表」を出力する。 ・「返納依頼金一覧表」を出力する。 ・「仮受金テープ更新チェックリスト」を出力する。 ・「仮受金テープ更新チェックリスト（銀行受入分）」を出力する。 ・「来月削除分一覧表」を出力する。	更新
75			委託手数料算出処理	委託手数料算出	・「年金担保貸付・手数料修正報告（年金担保）」、「年金担保貸付・手数料修正報告（事故口債権）」をパンチ入力し、「手数料修正データ」を作成する。「手数料修正データ」をもとに入力内容の形式チェックを行なう。 ・「手数料テープ」、「金融機関DB」をもとに、「年担マスター」に金融機関ごとの振込額を登録し、「振込依頼テープ」を年担、労災別に作成する。 ・「委託手数料修正チェックリスト」を出力する。 ・「委託手数料一覧表」を出力する。 ・「銀行別手数料一覧表」を出力する。 ・「委託手数料支払通知書」を出力する。 ・「委託手数料振込依頼書作成チェックリスト」を出力する。 ・「振込依頼書」を出力する。 ・「銀行別手数料一覧表（年担分）」を出力する。 ・「銀行別手数料一覧表（銀行分）」を出力する。 ・「代行返上状況表」を出力する。	更新

項番	システム名	サブシステム名	システム機能	機能詳細	内容	参照、更新
76			金融機関DB作成処理	金融機関DB作成	・ PC端末で利用する「店舗管理サブシステム」にて作成される「取扱店舗異動データ」をもとに年金担保貸付の受託金融機関を収録した「金融機関DB」を更新する。 ・「金融機関マスター更新チェックリスト」を出力する。	更新
77			貸付利率変更処理	貸付利率変更	・「貸付利率変更報告」をパンチ入力し、入力内容の形式チェックを行ない、「貸付利率データ」を作成する。 ・「貸付利率テーブル更新チェックリスト」を出力する。	更新
78			銀行合併対応処理	銀行合併対応	・「各種マスター変更報告書」のパンチ入力、または店舗管理システムからの異動データをもとに、年金担保貸付における各種マスター（「年担マスター」、「回収明細テープ」、「手数料テープ」、「借入申込テープ」）に対して、銀行合併等による金融機関コード、店舗コードの一括変換を行なう。ただし、「口座番号」「国金返済剰余金振込先情報」については、変換対象外とし、「訂正・変更・取消報告書」の入力 ・で個別に対応する。 ・「取扱店舗異動チェックリスト」を出力する。 「取扱店舗異動者一覧表」を出力する。	更新
67	PCシステム	振込データ送信サブシステム	振込依頼データ処理	振込依頼データ送信	・ 金融機関→借入者用の「振込依頼データ」を全銀通信形式で送信する。	更新
68		Fax照会サブシステム	借入申込審査結果エラーの処理	FAX送信	・「エラー照会・回答票」「貸付資金交付願決定通知書」を金融機関へFax送信する。	更新
69		未回収2回者管理システム	未回収2回者の処理	事故口化の報告書作成	・ 年金回収が2回滞った者に対する調査表を作成、回答内容の登録を行う。	更新
70		外部照会対応帳票作成システム	照会処理	回答用資料作成	・ 外部機関からの残債照会に対する回答資料をオンライン画面をもとに作成する。	更新
71		貸付審査サブシステム	貸付審査実施	審査後データ作成	・ 借入申込データのエラー訂正及び貸付審査を行う。	更新
72		受入額確認サブシステム	入金確認処理	入金確認処理	・ 入金データと金融機関からの各種報告書を入力し、入金確認を行う。	更新
73		承認店舗管理システム	合併、異動情報管理	合併、異動情報管理	・ 金融機関の店舗情報の更新を行う。全銀通信情報の登録を行う。	更新

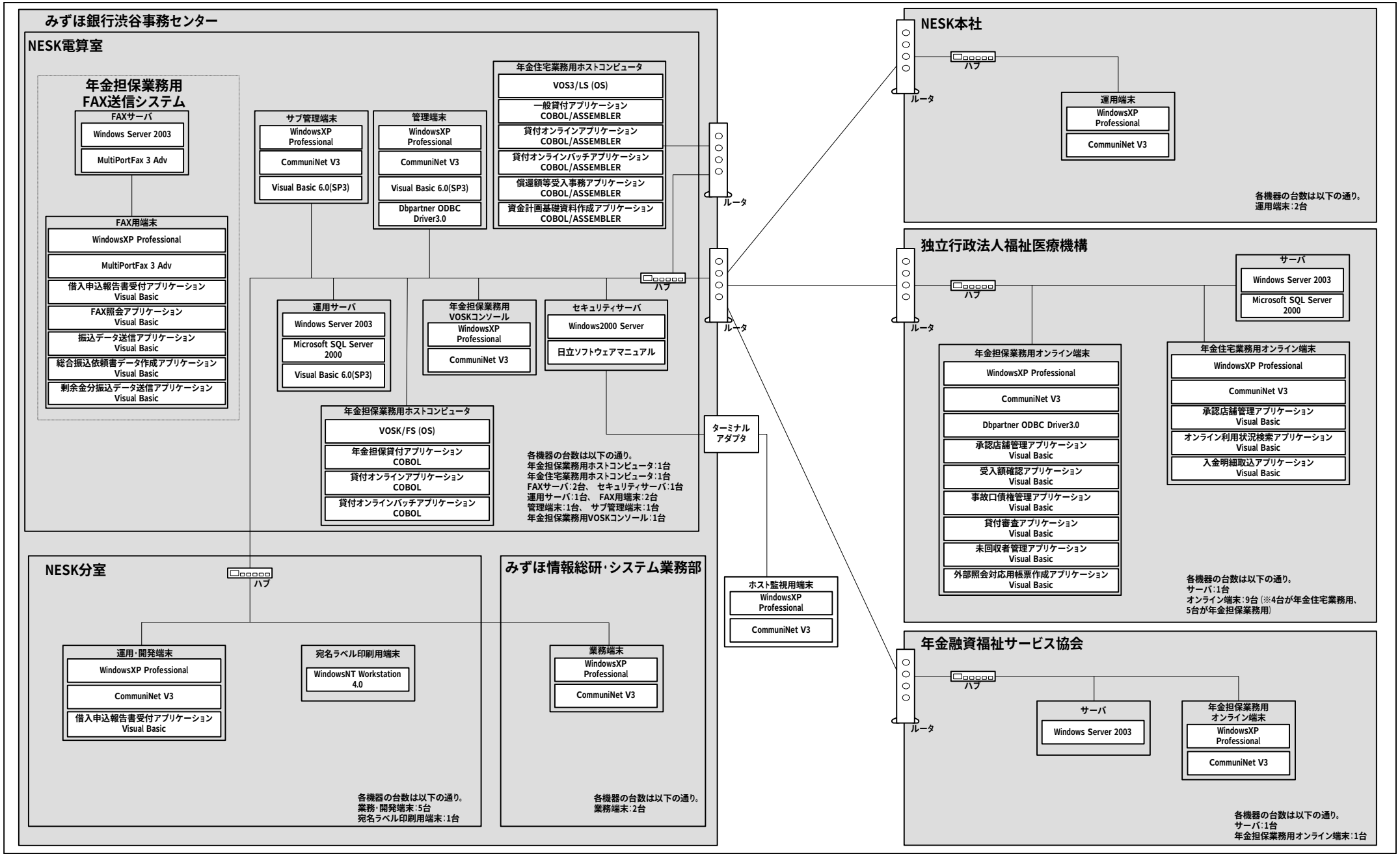
ネットワーク構成図（現行）	システム名	業務名	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム 年金住宅融資業務回収処理システム	年金・労災年金担保貸付業務（年金担保） 承継債権管理回収業務（年金住宅）	ー	初版	2007.3.26		1/1
				改訂			

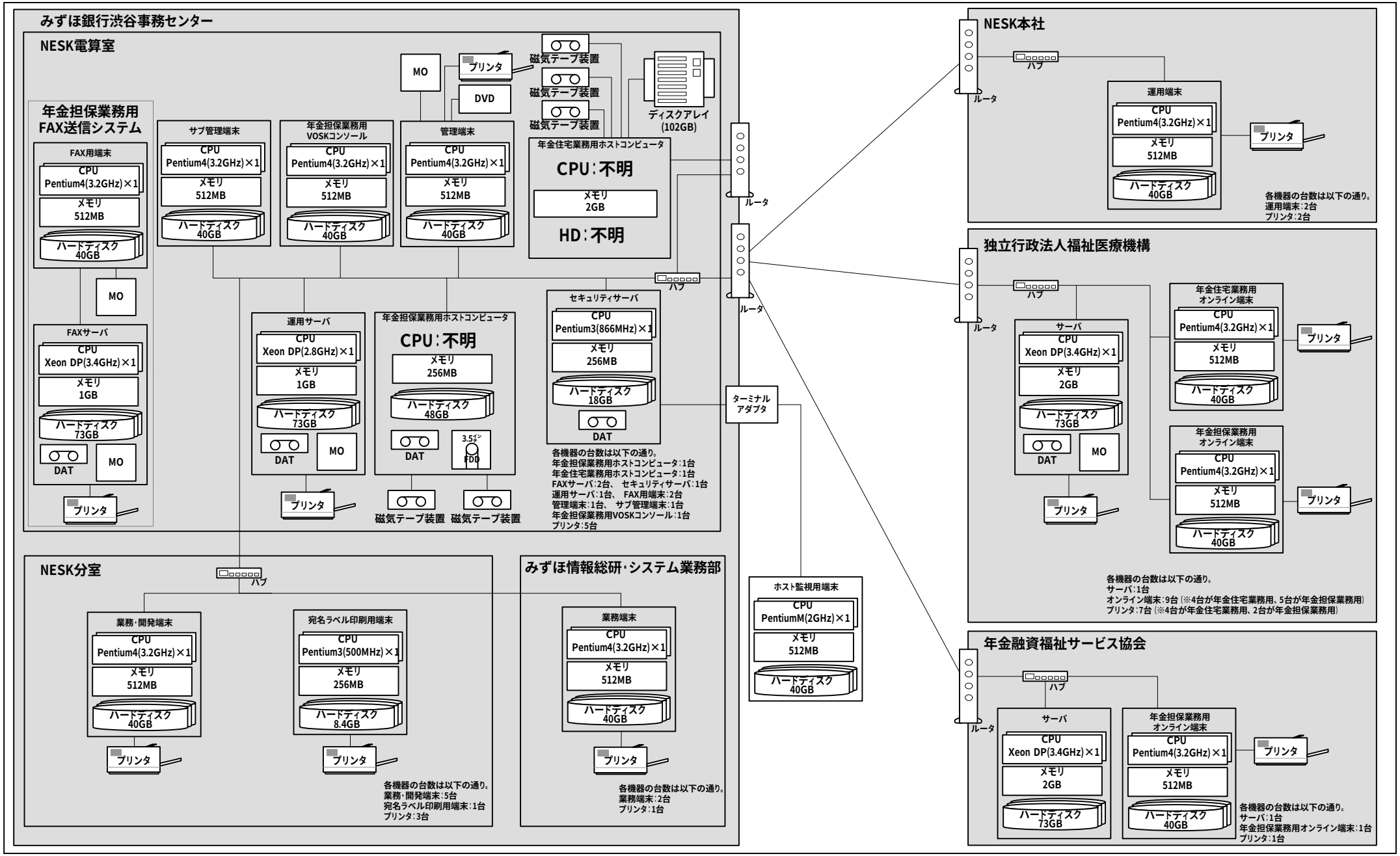
※年金担保資金貸付システム、年金住宅融資業務回収処理システムはネットワーク構成上、共有している部分が多くあるため、これら二つのシステムを一つのネットワーク構成図にまとめて記載した。



ソフトウェア構成図（現行）	システム名	業務名	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム 年金住宅融資業務回収処理システム	年金・労災年金担保貸付業務（年金担保） 承継債権管理回収業務（年金住宅）	ー	初版	2007.3.26		1/1
				改訂			

※年金担保資金貸付システム、年金住宅融資業務回収処理システムはネットワーク構成上、共有している部分が多くあるため、これら二つのシステムを一つのソフトウェア構成図にまとめて記載した。



ハードウェア構成図（現行）	システム名	業務名	資料番号	版数	作成日付	作成者	ページ
	年金担保資金貸付システム 年金住宅融資業務回収処理システム	年金・労災年金担保貸付業務（年金担保） 承継債権管理回収業務（年金住宅）	ー	初版	2007.3.26		1/1
				改訂			

※年金担保資金貸付システム、年金住宅融資業務回収処理システムはネットワーク構成上、共有している部分が多くあるため、これら二つのシステムを一つのハードウェア構成図にまとめて記載した。